ファンドレター　2023年11月作成

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ

ファンド・オブ・ファンズ ハンドブック

「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ*」は、投資対象や運用手法の異なる次の12本のファンドから構成されています。

ダイワファンドラップ 日本株式セレクト	：追加型投信／国内／株式
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト	：追加型投信／海外／株式
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト エマージングプラス	：追加型投信／海外／株式
ダイワファンドラップ 日本債券セレクト	：追加型投信／内外／債券
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト	：追加型投信／海外／債券
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト エマージングプラス	：追加型投信／海外／債券
ダイワファンドラップ J-REITセレクト	：追加型投信／国内／不動産投信（リート）
ダイワファンドラップ 外国REITセレクト	：追加型投信／海外／不動産投信（リート）
ダイワファンドラップ コモディティセレクト	：追加型投信／内外／資産複合
ダイワファンドラップ ヘッジファンドセレクト	：追加型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）
ダイワファンドラップ 債券総合戦略セレクト	：追加型投信／内外／債券
ダイワファンドラップ 複合資産戦略セレクト	：追加型投信／内外／資産複合

各ファンドの総称として「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を用いることがあります。

＊ダイワファンドラップ J-REITセレクトは特化型運用を行ないます。

設定・運用は…

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商 号 等　大和アセットマネジメント株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第352号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
　　一般社団法人日本投資顧問業協会
　　一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ファンドの費用

当ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。（消費税率10%の場合）

お客さまが直接的に負担する費用

■ 購入時手数料　　ありません。
■ 信託財産留保額　　ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

■ 運用管理費用（信託報酬）　運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して右記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され、日々の基準価額に反映されます。お客さまが実質的に負担する運用管理費用の概算値は次のページのとおりです。

■ その他の費用・手数料　監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。
※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

ファンド名	運用管理費用
FW 日本株式セレクト FW 外国株式セレクト FW 外国株式EM+ FW 外国債券セレクト FW 外国債券EM+ FW ヘッジFセレクト	年率0.484%(税込)
FW 日本債券セレクト FW 債券総合戦略セレクト	年率0.484%(税込) 以内
FW J-REITセレクト FW 外国REITセレクト FW コモディティセレクト FW 複合資産戦略セレクト	年率0.374%(税込)

※ 運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期間の最初の６か月終了日（休業日の場合、翌営業日）および毎計算期末または信託終了時に行なわれます。
※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。
※ くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

※ ファンド名の「ダイワファンドラップ」をFW、「セレクト エマージングプラス」をEM+、「ヘッジファンドセレクト」をヘッジFセレクト等と略して表記することがあります。

当ファンドの運用管理費用（信託報酬）の構造

●運用管理費用（信託報酬）について

お客さまが実質的に負担する運用管理費用（信託報酬）の概算値（年率）は、以下のとおりです。（消費税率10%の場合）

この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況等によっては、実質的に負担する運用管理費用は変動します。

ファンド名	実質的に負担する 運用管理費用の概算値 （税込）	内　訳	
		運用管理費用 （税込）	投資対象とする投資信託証券の 運用管理費用等
FW 日本株式セレクト	年率1.1057%（0.7381%～1.3860%）程度	0.484%	0.2541%(税込)～0.902%(税込)
FW 外国株式セレクト	年率1.2180%（0.9140%～1.5521%）程度	0.484%	0.43%～1.0681%*
FW 外国株式EM+	年率1.3005%（0.9140%～1.7340%）程度	0.484%	0.43%～1.25%*
FW 日本債券セレクト	新発10年固定利付国債利回りが 1%未満の場合　年率0.4709%（0.4400%～0.7150%）程度 1%以上2%未満の場合　年率0.5050%（0.4400%～0.7150%）程度	0.484%以内	0.308%(税込)～0.473%(税込) ※ 投資対象ファンドにおける運用管理費用の上限を示しております。国債利回り水準等により変動する投資対象ファンドの運用管理費用は、これを下回ることがあります。
FW 外国債券セレクト	年率0.9807%（0.7821%～1.2340%）程度	0.484%	0.2981%(税込)～0.60%+上限0.15%
FW 外国債券EM+	年率1.0063%（0.7821%～1.2340%）程度	0.484%	0.2981%(税込)～0.60%+上限0.15%
FW J-REITセレクト	年率0.7321%（0.7040%～0.9845%）程度	0.374%	0.33%(税込)～0.6105%(税込)
FW 外国REITセレクト	年率0.9785%（0.9540%～0.9790%）程度	0.374%	0.58%～0.605%(税込)
FW コモディティセレクト	年率1.3058%（0.6160%～1.3740%）程度	0.374%	0.242%(税込)～1.00%
FW ヘッジFセレクト	年率1.5302%（0.9821%～2.4340%）程度	0.484%	0.2981%（税込）～上限1.95%*
FW 債券総合戦略セレクト	新発10年固定利付国債利回りが 1%未満の場合　年率0.5112%（0.3740%～1.0920%）程度 1%以上2%未満の場合　年率0.5424%（0.3740%～1.0920%）程度 2%以上の場合　年率0.7844%（0.6160%～1.3340%）程度	0.484%以内	0.132%(税込)～0.85%
FW 複合資産戦略セレクト	年率0.9490%（0.8580%～1.0840%）程度	0.374%	0.484%(税込)～0.71%

＊ただし、実績報酬制をとる投資対象ファンドの運用成果によっては、これを上回ることがあります。

※実質的に負担する運用管理費用は2023年7月時点の概算値であり、実際の組入状況等により変動します。

メモ

メモ

ファンドの目的

各ファンドの目的は、次のとおりです。

ファンド名	ファンドの目的
ダイワファンドラップ　日本株式セレクト	わが国の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。
ダイワファンドラップ　外国株式セレクト	海外の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。
ダイワファンドラップ　外国株式セレクト エマージングプラス	
ダイワファンドラップ　日本債券セレクト	円建ての債券（注1）に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。
ダイワファンドラップ　外国債券セレクト	海外の債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ　外国債券セレクト エマージングプラス	
ダイワファンドラップ　J-REITセレクト	わが国のリートに投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。
ダイワファンドラップ　外国REITセレクト	海外のリートに投資し、信託財産の中長期的な成長と配当等収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ　コモディティセレクト	コモディティ（商品）に関連する運用を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざします。
ダイワファンドラップ　ヘッジファンドセレクト	オルタナティブ戦略・資産での運用を通じて、絶対収益（注2）の獲得をめざします。
ダイワファンドラップ 債券総合戦略セレクト	リスクを抑えて債券を中心に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ 複合資産戦略セレクト	日本を含む世界の株式、債券、コモディティ、リート等に投資し、リスクを抑えつつ、 信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

（注1）外貨建ての債券に為替ヘッジを行なう場合を含みます。
（注2）「絶対収益」とは、必ず収益を得るという意味ではなく、市場等の動きに左右されない（相対的でない）収益、という意味です。
（※）上記12本のファンドを総称して「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を用いることがあります。

- 一般社団法人投資信託協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」（分散投資規制）では、投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高いファンドを特化型運用ファンドとしています。支配的な銘柄とは、次のいずれかの割合が10%を超える銘柄をいいます。
  ・投資対象候補銘柄の時価総額に占めるその銘柄の時価総額の割合　　・運用管理等に用いる指数に占めるその銘柄の構成割合
- FW J-REITセレクトは、実質的な主要投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高い特化型運用ファンドです。このため、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

ファンドの特色

1.「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」は、投資者と販売会社が締結する投資一任契約に基づいて、資産を管理する口座の資金を運用するためのファンドです。

◇「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」の購入の申込みを行なう投資者は、販売会社と投資一任契約の資産を管理する口座に関する契約および投資一任契約を締結する必要があります。

2.「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を構成する各ファンドは、投資対象が異なり、投資信託証券※への投資を通じて実質的な運用を行ないます。 ※以下、「指定投資信託証券」といいます。

3. 指定投資信託証券の選定、組入比率の決定は、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、これを行ないます。

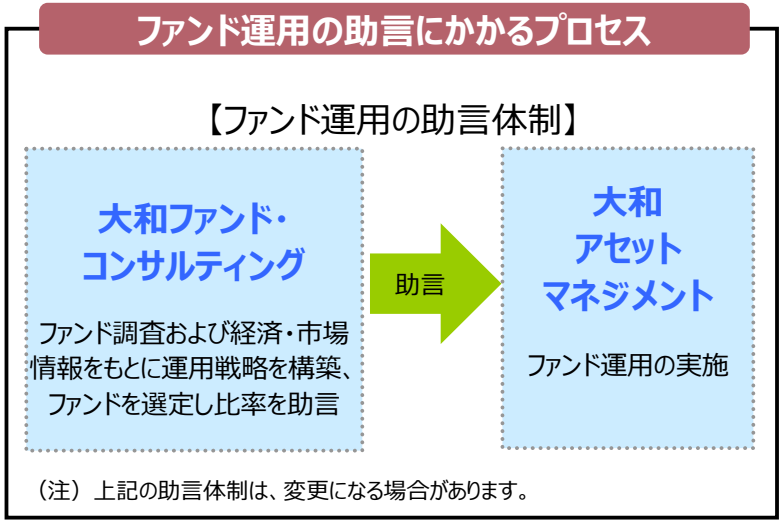
◆ 助言会社の概要

株式会社 大和ファンド・コンサルティング
設　　立 ：2006年7月25日
住　　所 ：東京都千代田区
事業内容 ：ファンド評価業務、ファンド・オブ・ファンズに係る運用助言業務、投資一任業務、年金運用コンサルティング業務

4. 毎年6月15日（休業日の場合、翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

［分配方針］
1. 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます）等とします。
2. 原則として、基準価額の水準等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合および基準価額の水準によっては、分配を行なわないことがあります。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

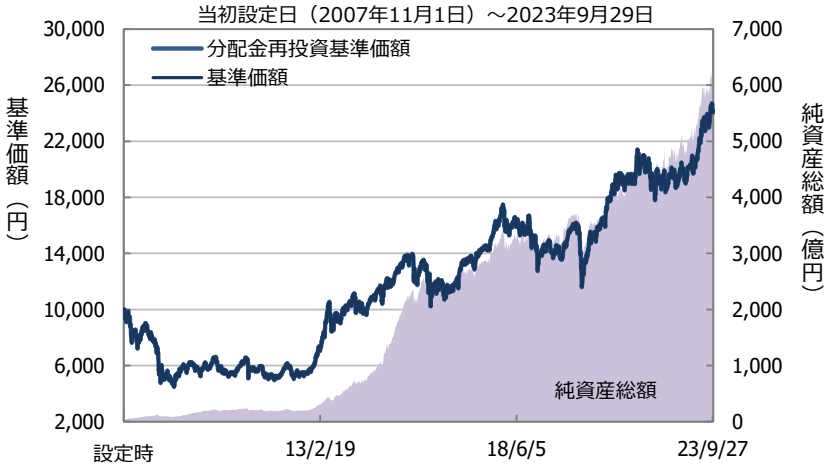


ダイワファンドラップ　日本株式セレクト

基準日： 2023年9月末

■わが国の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	24,045円

純資産総額	6,135億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
日本長期成長株集中投資ファンド	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	12.5%	-3.0 %	-2.4 %	+13.7 %
リサーチ・アクティブ・オープン F	野村アセットマネジメント	11.5%	-0.9 %	-0.4 %	+17.7 %
ニッセイＪＰＸ日経４００アクティブファンド	ニッセイアセットマネジメント	10.7%	+0.5 %	-0.6 %	+18.3 %
ＤＩＡＭ国内株式アクティブ市場型ファンド	アセットマネジメントOne	10.1%	+3.4 %	+5.8 %	+23.8 %
日本株 EVI ハイアルファ	三井住友DSアセットマネジメント	9.1%	+7.3 %	+14.2 %	+34.6 %
グローバルＸ MSCIスーパーディビィデンド-日本株式 ETF	Global X Japan	7.3%	+2.5 %	+10.9 %	+15.6 %
ダイワ成長株オープン	大和アセットマネジメント	7.2%	-1.3 %	-2.2 %	+14.0 %
国内高配当株フォーカス	三井住友DSアセットマネジメント	5.1%	+4.2 %	+7.7 %	+21.5 %
日本大型株長期厳選投資	大和アセットマネジメント	4.7%	-1.8 %	-2.6 %	+14.4 %
損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド	ＳＯＭＰＯアセットマネジメント	3.2%	+7.4 %	+12.2 %	+30.8 %
ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド	大和アセットマネジメント	3.2%	+6.6 %	+11.0 %	+31.3 %
大和住銀ニッポン中小型株ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	3.1%	+2.9 %	+5.6 %	+17.7 %
Ｔ＆Ｄ/マイルストン日本株ファンド	Ｔ＆Ｄアセットマネジメント	3.0%	+2.9 %	+6.7 %	+15.6 %
J Flag 中小型株ファンド	シンプレクス・アセット・マネジメント	2.8%	-4.1 %	-6.2 %	-5.2 %
日本小型株フォーカス・ファンド	ＢＮＹメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン	2.7%	-3.3 %	-3.7 %	+0.4 %
ニッセイ日本株グロースファンド	ニッセイアセットマネジメント	1.8%	-3.6 %	-6.2 %	+7.3 %
ダイワ中小型株ファンド	大和アセットマネジメント	0.5%	-----	-----	-----

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+1.1 %
3カ月間	+2.8 %
6カ月間	+17.6 %
1年間	+26.6 %
3年間	+45.8 %
5年間	+45.8 %
年初来	+24.9 %
設定来	+140.5 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

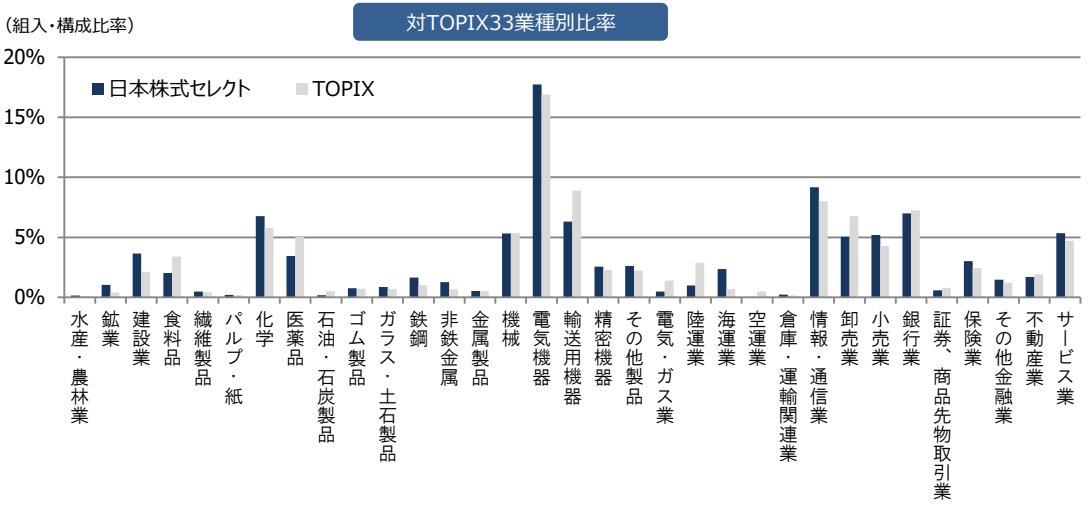
決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		0 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

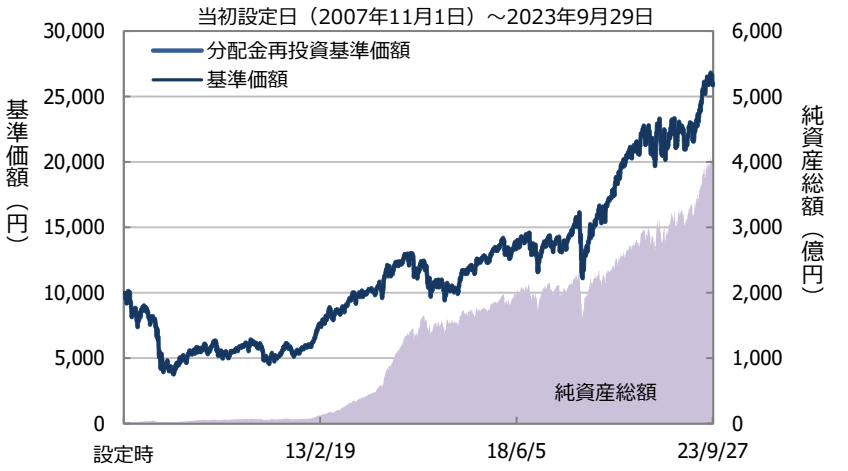


ダイワファンドラップ　外国株式セレクト

基準日： 2023年9月末

■海外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	25,926円

純資産総額	3,955億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
フランクリン・グローバル株式ファンド	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	10.8%	-1.3 %	+2.8 %	+19.6 %
グローバルＸ ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）	グローバル Ｘ マネジメント・カンパニー・エルエルシー	10.6%	-3.0 %	-0.1 %	+15.2 %
アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド	アムンディ・ジャパン	9.9%	-2.5 %	+3.6 %	+21.9 %
キャピタル・グループ・ニューパースペクティブ・ファンド（LUX）クラスP（円建）	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー	9.9%	-2.9 %	-0.2 %	+15.6 %
グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド クラスＩ（円建）	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド	9.7%	-3.6 %	-0.8 %	+16.3 %
ニッセイ／インターミード・グローバル株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	8.8%	-3.4 %	+0.9 %	+16.8 %
ＵＢＳグローバル・オポチュニティー（除く日本）株式ファンド	UBSアセット・マネジメント	7.8%	-2.7 %	+1.5 %	+16.3 %
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	6.9%	-1.5 %	+0.6 %	+19.3 %
ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ	大和アセットマネジメント	5.9%	-1.2 %	+5.0 %	+25.8 %
ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド	大和アセットマネジメント	5.0%	-1.7 %	+0.5 %	+14.9 %
グローバル厳選株式ファンド	りそなアセットマネジメント	4.9%	-5.9 %	-4.4 %	+12.8 %
ＧＩＭ米国大型バリュー株式ファンド	JPモルガン・アセット・マネジメント	3.0%	-1.6 %	+2.0 %	+13.8 %
ニッセイ／アリアンツ・欧州グロース株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	2.9%	-7.3 %	-8.5 %	+2.9 %
ダイワ／ウエリントン欧州株ファンド	大和アセットマネジメント	2.0%	-1.6 %	+4.7 %	+17.2 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-2.8 %
3カ月間	+0.6 %
6カ月間	+16.4 %
1年間	+21.8 %
3年間	+64.8 %
5年間	+79.3 %
年初来	+22.4 %
設定来	+159.3 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		0 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

国・地域別構成比率

国・地域	外国株式セレクト	ＭＳＣＩコクサイ
アメリカ	68.8%	74.4%
フランス	4.2%	3.5%
イギリス	4.1%	4.4%
カナダ	2.8%	3.4%
オランダ	2.7%	1.2%
スイス	2.7%	2.9%
ドイツ	2.5%	2.4%
デンマーク	2.0%	0.9%
日本	1.8%	0.0%
香港	1.4%	0.6%
その他	7.1%	6.2%

業種別構成比率

業種	外国株式セレクト	ＭＳＣＩコクサイ
情報技術	22.3%	22.3%
ヘルスケア	16.7%	13.1%
金融	15.0%	15.1%
資本財・サービス	10.4%	10.0%
一般消費財・サービス	9.0%	10.3%
生活必需品	6.8%	7.3%
コミュニケーション・サービス	8.0%	7.3%
エネルギー	5.2%	5.5%
素材	4.1%	4.1%
公益事業	1.4%	2.7%
不動産	1.1%	2.3%

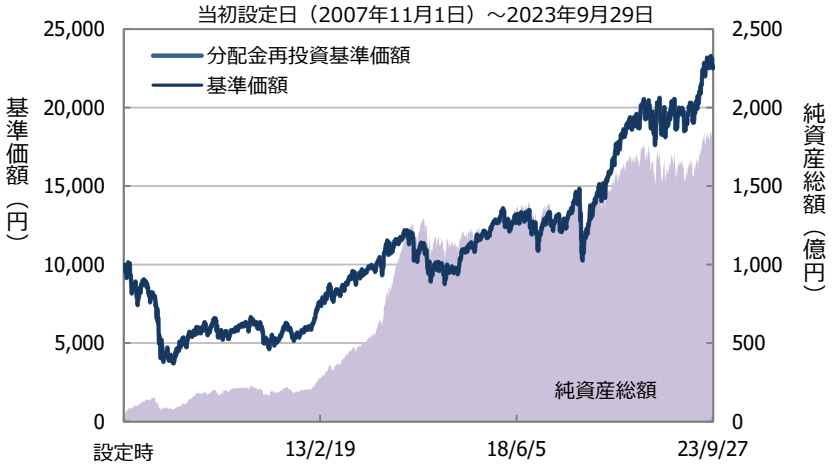
※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。※業種分類は世界産業分類基準（GICS）によるものです。

ダイワファンドラップ　外国株式セレクト エマージングプラス

基準日： 2023年9月末

■海外の株式を実質的な投資対象とする投資信託証券（新興国の株式を中心に運用を行なう投資信託証券を含みます。新興国の株式を中心に運用を行なう投資信託証券の組入比率は、信託財産の50%を上限とします）に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	22,559円

純資産総額	1,785億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-2.6 %
3カ月間	+0.1 %
6カ月間	+14.7 %
1年間	+20.4 %
3年間	+57.1 %
5年間	+68.6 %
年初来	+20.6 %
設定来	+125.6 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		0 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
フランクリン・グローバル株式ファンド	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	8.9%	-1.3 %	+2.8 %	+19.6 %
グローバルX ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）	グローバル X マネジメント・カンパニー・エルエルシー	8.7%	-3.0 %	-0.1 %	+15.2 %
キャピタル・グループ・ニューパースペクティブ・ファンド（LUX）クラスP（円建）	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー	8.0%	-2.9 %	-0.2 %	+15.6 %
アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド	アムンディ・ジャパン	8.0%	-2.5 %	+3.6 %	+21.9 %
グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド クラスＩ（円建）	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド	7.9%	-3.6 %	-0.8 %	+16.3 %
ニッセイ／インターミード・グローバル株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	7.3%	-3.4 %	+0.9 %	+16.8 %
ＵＢＳグローバル・オポチュニティー（除く日本）株式ファンド	UBSアセット・マネジメント	6.4%	-2.7 %	+1.5 %	+16.3 %
ﾌｨﾃﾞﾘﾃｨ・ﾌｧﾝｽﾞ・ｲﾝｽﾃｨﾃｭｰｼｮﾅﾙ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞ・ﾏｰｹｯﾂ・ｴｸｲﾃｨ・ﾌｧﾝﾄﾞ	FILファンド・マネジメント・リミテッド（バミューダ）	5.8%	-2.8 %	-1.5 %	+8.5 %
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	5.6%	-1.5 %	+0.6 %	+19.3 %
ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ	大和アセットマネジメント	5.0%	-1.2 %	+5.0 %	+25.8 %
マン・ニューメリック・エマージング・マーケッツ・エクイティ クラスＩ	ニューメリック・インベスターズ・エルエルシー	4.9%	-2.1 %	-1.1 %	+10.5 %
ダイワ／ウエリントン新興国EX戦略株式	大和アセットマネジメント	4.7%	-1.5 %	-2.1 %	+8.2 %
ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド	大和アセットマネジメント	4.1%	-1.7 %	+0.5 %	+14.9 %
バリューパートナーズ高配当株式ファンド	バリューパートナーズ香港リミテッド	3.9%	-0.7 %	-2.4 %	+5.3 %
グローバル厳選株式ファンド	りそなアセットマネジメント	3.8%	-5.9 %	-4.4 %	+12.8 %
ＧＩＭ米国大型バリュー株式ファンド	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.3%	-1.6 %	+2.0 %	+13.8 %
ニッセイ／アリアンツ・欧州グロース株式ファンド	ニッセイアセットマネジメント	2.2%	-7.3 %	-8.5 %	+2.9 %
ダイワ／ウエリントン欧州株ファンド	大和アセットマネジメント	1.6%	-1.6 %	+4.7 %	+17.2 %

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

国・地域別構成比率

国・地域	外国株式EM+	参考指数
アメリカ	56.7%	59.7%
香港	6.3%	5.0%
インド	3.5%	3.1%
イギリス	3.4%	3.5%
フランス	3.4%	2.8%
台湾	3.3%	2.9%
カナダ	2.5%	2.7%
韓国	2.3%	2.4%
オランダ	2.3%	1.0%
スイス	2.1%	2.3%
その他	14.1%	14.4%

業種別構成比率

業種	外国株式EM+	参考指数
情報技術	22.1%	21.9%
金融	17.1%	16.5%
ヘルスケア	14.6%	11.3%
資本財・サービス	10.0%	9.4%
一般消費財・サービス	10.3%	11.0%
コミュニケーション・サービス	8.1%	7.8%
生活必需品	6.2%	7.1%
エネルギー	4.5%	5.4%
素材	4.0%	4.8%
公益事業	2.0%	2.7%
不動産	1.2%	2.2%

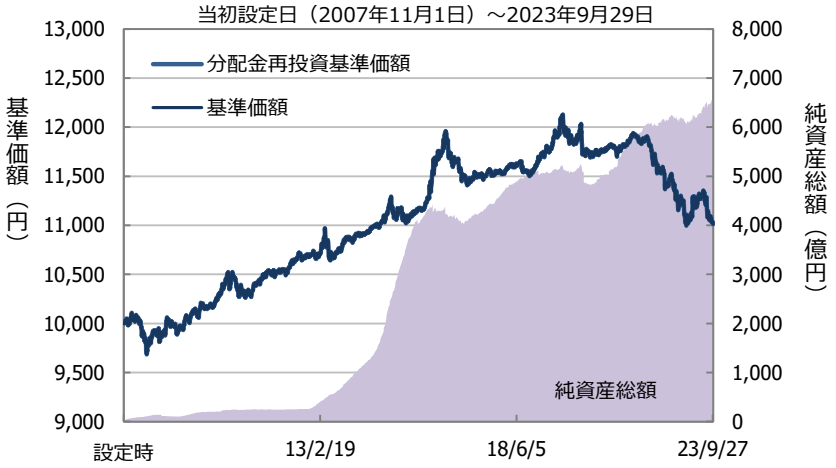
※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。※業種分類は世界産業分類基準（GICS）によるものです。※参考指数は、MSCI コクサイ・インデックス80%+MSCIエマージング・マーケット・インデックス20%とした合成指数。

ダイワファンドラップ　日本債券セレクト

基準日： 2023年9月末

■円建ての債券（外貨建ての債券に為替ヘッジを行なう場合を含みます）を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	11,012円

純資産総額	6,561億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
大和住銀日本債券アクティブファンド	三井住友DSアセットマネジメント	19.8%	-0.5 %	-2.9 %	-2.4 %
マニュライフ日本債券アクティブ・ファンドM	マニュライフ・インベストメント・マネジメント	18.8%	-0.6 %	-2.6 %	-1.8 %
明治安田日本債券アクティブ・ファンド	明治安田アセットマネジメント	17.8%	-0.4 %	-2.9 %	-2.1 %
ネオ・ジャパン債券ファンド	大和アセットマネジメント	17.8%	-0.6 %	-3.0 %	-2.2 %
りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ	りそなアセットマネジメント	13.8%	-0.6 %	-3.1 %	-2.5 %
国内債券スイッチング戦略ファンド	アセットマネジメントOne	6.9%	-0.0 %	-1.9 %	-1.6 %
フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジあり）	フィデリティ投信	1.9%	-2.2 %	-3.9 %	-4.8 %
ネオ・ヘッジ付債券ファンド	大和アセットマネジメント	1.9%	-3.0 %	-5.0 %	-6.2 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.6 %
3カ月間	-2.9 %
6カ月間	-2.3 %
1年間	-2.5 %
3年間	-6.4 %
5年間	-4.6 %
年初来	-0.2 %
設定来	+10.1 %

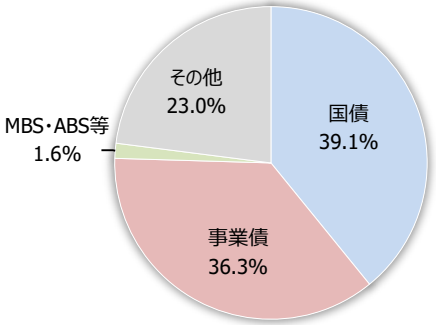
分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		0 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

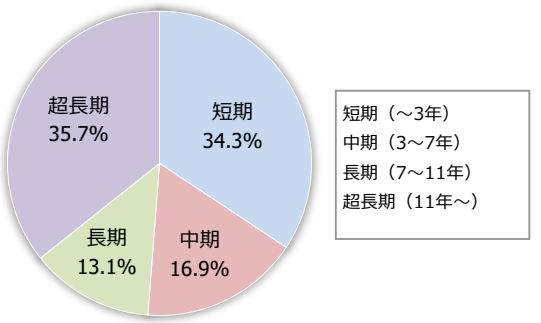
ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

種別構成比率



残存年限別構成比率



※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

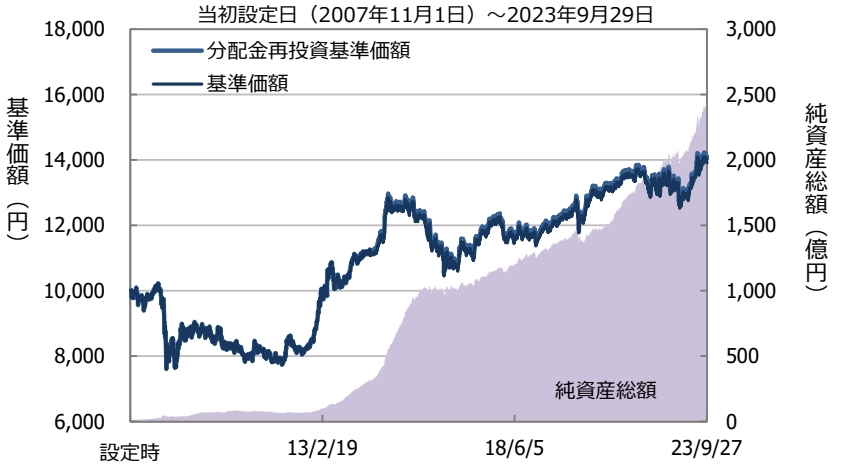
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　外国債券セレクト

基準日： 2023年9月末

■海外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	13,912円

純資産総額	2,407億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
グローバル・コア債券ファンド	PGIM ジャパン	15.8%	-0.7 %	+0.6 %	+10.0 %
ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）	ゲッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントＬＬＣ	14.9%	-0.0 %	+0.8 %	+9.3 %
フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）	フィデリティ投信	11.8%	-0.7 %	-0.6 %	+8.1 %
L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）	リーガル・アンド・ジェネラル・インベストメント・マネジメント・リミテッド	9.9%	-----	-----	-----
ｳｴﾘﾝﾄﾝ・ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ総合債券(除く日本)ﾌｧﾝﾄﾞ ｸﾗｽS Q5受益証券(円ﾍｯｼﾞ無、分配金有)	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー	9.9%	-0.8 %	-0.3 %	+6.9 %
ブルーベイ欧州総合債券ファンド	RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッド	8.8%	-3.1 %	-1.0 %	+7.2 %
ダイワ／デカ欧州債券アクティブ・ファンド	大和アセットマネジメント	8.8%	-2.8 %	-2.7 %	+7.5 %
ダイワ中長期世界債券ファンド	大和アセットマネジメント	6.8%	-2.9 %	-4.3 %	+4.1 %
ブランディワイン外国債券ファンド	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	4.8%	-3.2 %	-5.2 %	+4.9 %
ロード・アベット・ハイイールド・ファンド クラスI-円建て累積投資クラス	ロード・アベット・アンド・カンパニーエルエルシー	4.0%	+1.2 %	+3.5 %	+14.9 %
ダイワ米国債券ファンド	大和アセットマネジメント	2.0%	-2.4 %	-4.9 %	+3.3 %
ダイワ欧州債券ファンド	大和アセットマネジメント	1.0%	-4.0 %	-4.7 %	+4.2 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-1.3 %
3カ月間	-1.1 %
6カ月間	+7.5 %
1年間	+6.8 %
3年間	+7.8 %
5年間	+16.8 %
年初来	+9.9 %
設定来	+40.4 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		100 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		100 円

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

通貨別構成比率

通貨	外国債券セレクト
米ドル	50.3%
ユーロ	34.2%
オフショア人民元	3.2%
英ポンド	1.8%
カナダ・ドル	1.6%
その他	8.9%

種別構成比率

種別	外国債券セレクト
国債	43.5%
社債（カバード債含む）	24.6%
モーゲージ債等	19.5%
政府系機関債/政府保証債	10.5%
その他	1.9%

格付別構成比率

格付	外国債券セレクト
AAA	34.6%
AA	20.2%
A	16.3%
BBB以下	27.0%
無格付	1.9%

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

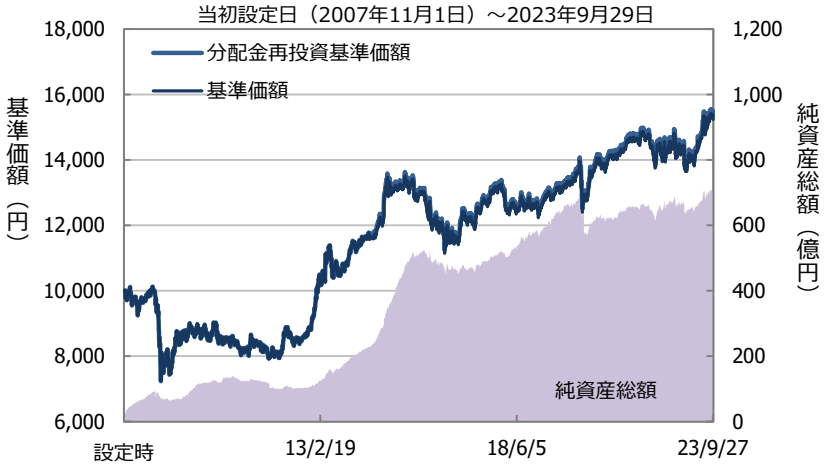
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　外国債券セレクト エマージングプラス

基準日： 2023年9月末

■海外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券（新興国の債券を中心に運用を行なう投資信託証券を含みます。新興国の債券を中心に運用を行なう投資信託証券の組入比率は、信託財産の50%を上限とします）に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	15,234円

純資産総額	701億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
グローバル・コア債券ファンド	PGIM ジャパン	12.7%	-0.7 %	+0.6 %	+10.0 %
ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）	ゲッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントＬＬＣ	11.8%	-0.0 %	+0.8 %	+9.3 %
エマージング・マーケット債券ファンド	PGIM ジャパン	10.2%	-0.3 %	+1.3 %	+13.5 %
Ｔ．ロウ・プライス新興国債券オープンＭ	三井住友DSアセットマネジメント	9.9%	+0.2 %	+1.1 %	+13.2 %
フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）	フィデリティ投信	9.5%	-0.7 %	-0.6 %	+8.1 %
L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）	リーガル・アンド・ジェネラル・インベストメント・マネジメント・リミテッド	7.9%	-----	-----	-----
ｳｴﾘﾝﾄﾝ・ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ総合債券(除く日本)ﾌｧﾝﾄﾞ ｸﾗｽS Q5受益証券(円ﾍｯｼﾞ無、分配金有)	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー	7.9%	-0.8 %	-0.3 %	+6.9 %
ダイワ／デカ欧州債券アクティブ・ファンド	大和アセットマネジメント	7.3%	-2.8 %	-2.7 %	+7.5 %
ブルーベイ欧州総合債券ファンド	RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッド	7.0%	-3.1 %	-1.0 %	+7.2 %
ダイワ中長期世界債券ファンド	大和アセットマネジメント	5.3%	-2.9 %	-4.3 %	+4.1 %
ブランディワイン外国債券ファンド	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	3.8%	-3.2 %	-5.2 %	+4.9 %
ロード・アベット・ハイイールド・ファンド クラスI-円建て累積投資クラス	ロード・アベット・アンド・カンパニーエルエルシー	3.2%	+1.2 %	+3.5 %	+14.9 %
ダイワ米国債券ファンド	大和アセットマネジメント	1.5%	-2.4 %	-4.9 %	+3.3 %
ダイワ欧州債券ファンド	大和アセットマネジメント	0.6%	-4.0 %	-4.7 %	+4.2 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-1.1 %
3カ月間	-0.6 %
6カ月間	+8.6 %
1年間	+8.1 %
3年間	+10.6 %
5年間	+18.7 %
年初来	+10.5 %
設定来	+53.7 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		100 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		100 円

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

通貨別構成比率

通貨	外国債券 ＥＭ＋
米ドル	58.5%
ユーロ	28.7%
オフショア人民元	2.5%
英ポンド	1.4%
カナダ・ドル	1.3%
その他	7.5%

種別構成比率

種別	外国債券 ＥＭ＋
国債	41.2%
社債（カバード債含む）	23.3%
モーゲージ債等	15.8%
政府系機関債/政府保証債	18.1%
その他	1.5%

格付別構成比率

格付	外国債券 ＥＭ＋
AAA	27.4%
AA	16.9%
A	14.4%
BBB以下	39.6%
無格付	1.7%

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

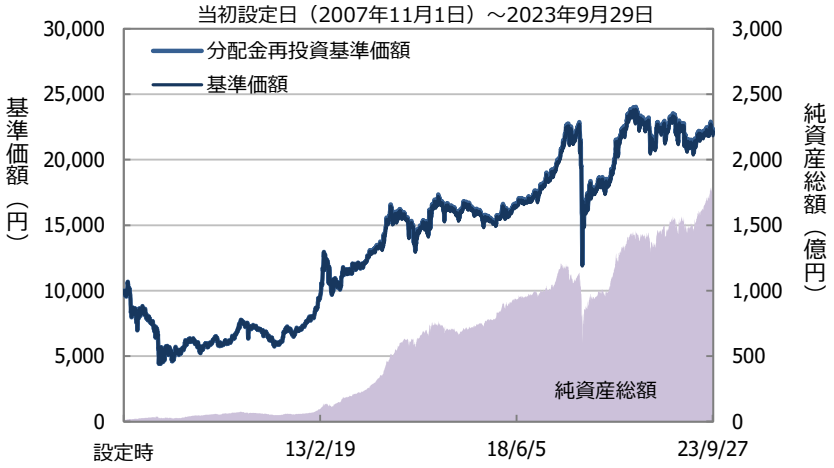
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　J-REITセレクト

基準日： 2023年9月末

■わが国のリートを実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	21,827円

純資産総額	1,753億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-3.2 %
3カ月間	-0.2 %
6カ月間	+4.9 %
1年間	-1.4 %
3年間	+18.3 %
5年間	+27.9 %
年初来	+0.7 %
設定来	+120.0 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		100 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		100 円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

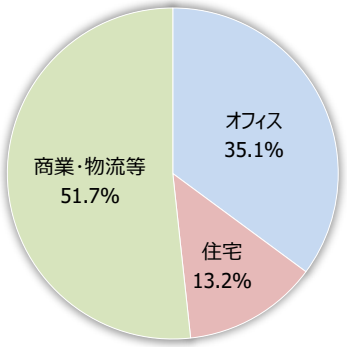
※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率		
			1カ月間	3カ月間	6カ月間
ダイワ・Ｊ－ＲＥＩＴファンド	大和アセットマネジメント	88.8%	-3.3 %	-0.1 %	+5.5 %
ＳＭＤＡＭ・Ｊリート・アクティブ・ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	9.9%	-2.7 %	+0.2 %	+3.6 %

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

用途別構成比率



※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。
※用途名は、東証REIT用途区分によるものです。

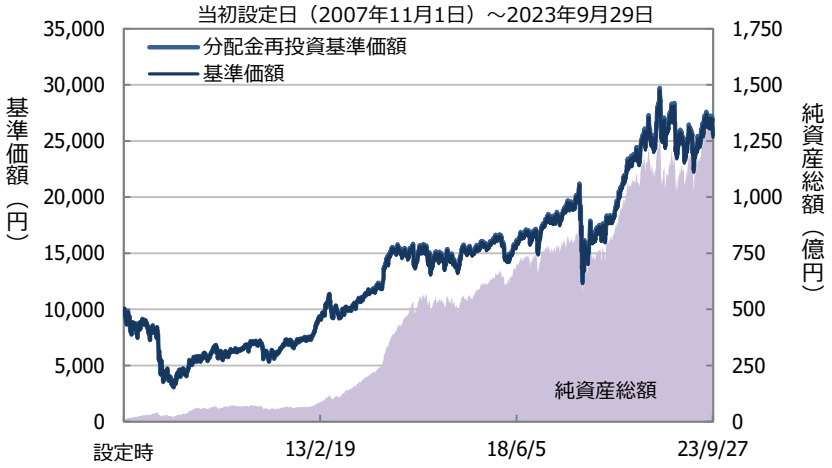
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　外国REITセレクト

基準日： 2023年9月末

■海外のリートを実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長と配当等収益の確保をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	25,324円

純資産総額	1,274億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-5.7 %
3カ月間	-3.7 %
6カ月間	+9.0 %
1年間	+4.4 %
3年間	+52.4 %
5年間	+52.3 %
年初来	+7.9 %
設定来	+155.5 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		100 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		100 円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
ダイワ・グローバルＲＥＩＴファンド	大和アセットマネジメント	96.1%	-5.8 %	-3.7 %	+9.4 %
グローバルＸ スーパーディビィデンド-世界リート ETF（米国籍、米ドル建）	グローバル Ｘ マネジメント・カンパニー・エルエルシー	1.9%	-4.9 %	-2.1 %	+8.4 %

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

国・地域別構成比率

国・地域	外国REIT
アメリカ	77.1%
オーストラリア	7.2%
イギリス	4.3%
シンガポール	4.1%
フランス	1.8%
カナダ	1.5%
香港	1.3%
ベルギー	1.3%
ニュージーランド	0.5%
スペイン	0.5%
オランダ	0.3%
南アフリカ共和国	0.1%

用途別構成比率

用途	外国REIT
住宅	20.7%
小売	20.3%
産業用	16.5%
ヘルスケア	11.6%
データセンター	10.0%
倉庫	6.8%
ダイバーシファイド	6.2%
オフィススペース	1.8%
特殊	1.7%
ホテル/リゾート/レジャー	1.6%
その他	2.8%

※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。
※用途名は、原則としてS&P Global Property Indexの分類によるものです。
なお、優先リート（会社が発行する優先株に相当するリート）は、用途別の分類はしていません。

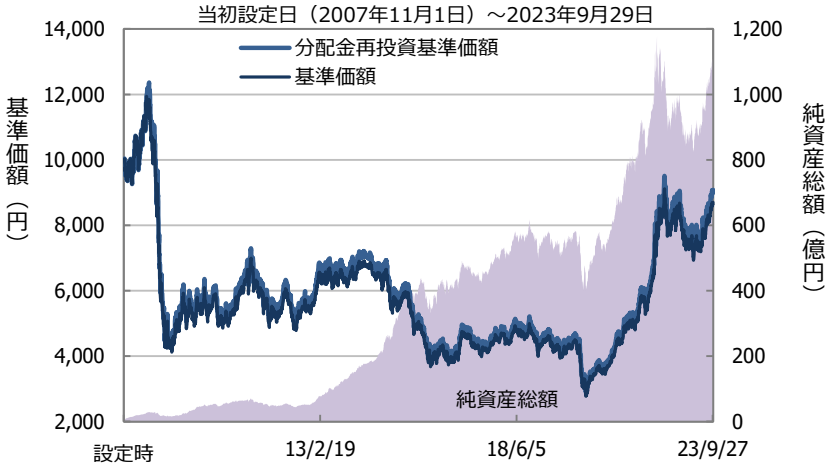
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　コモディティセレクト

基準日： 2023年9月末

■コモディティ（商品）に関連する投資信託証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	8,707円

純資産総額	1,118億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+4.6 %
3カ月間	+13.2 %
6カ月間	+19.9 %
1年間	+7.9 %
3年間	+145.8 %
5年間	+81.4 %
年初来	+14.6 %
設定来	-9.1 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		500 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		500 円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	騰落率 3カ月間	騰落率 6カ月間
ダイワ"RICI"ファンド	ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド	89.4%	+5.3 %	+14.9 %	+21.9 %
ゴールド・ファンド	大和アセットマネジメント	8.7%	-1.0 %	+1.2 %	+7.1 %

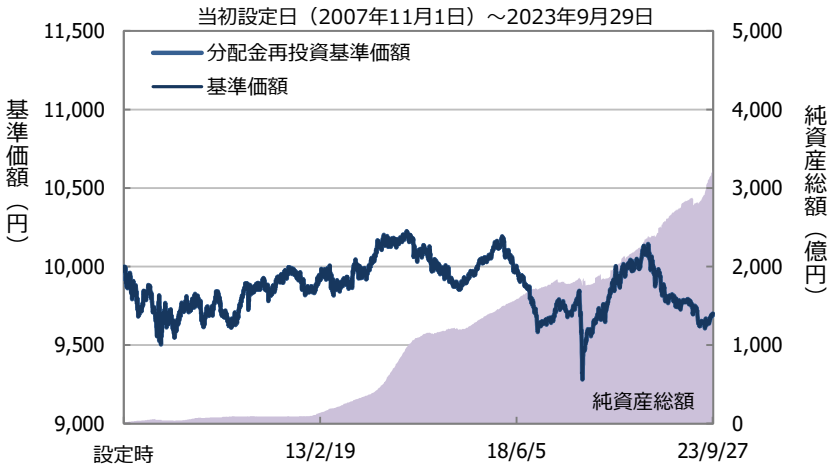
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　ヘッジファンドセレクト

基準日： 2023年9月末

■オルタナティブ戦略・資産で運用を行なう投資信託証券への投資を通じて、絶対収益（注）の獲得をめざして運用を行ないます。
（注）「絶対収益」とは、必ず収益を得るという意味ではなく、市場等の動きに左右されない（相対的でない）収益、という意味です。

基準価額・純資産の推移



基準価額	9,699円

純資産総額	3,237億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	騰落率 3カ月間	騰落率 6カ月間
大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル	三井住友DSアセットマネジメント	14.8%	-0.2 %	+1.0 %	+3.0 %
アトラス HJ JPY （円ヘッジ）	ﾋﾟｸﾃ･ｱｾｯﾄ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ･ｴｽ･ｴｲ、ﾋﾟｸﾃ･ｱｾｯﾄ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ･ﾘﾐﾃｯﾄﾞ	14.6%	-0.2 %	-0.7 %	-0.8 %
ﾌﾞﾗｯｸﾛｯｸ･ｼｽﾃﾏﾃｨｯｸ･US･ｴｸｲﾃｨ･ｱﾌﾞｿﾘｭｰﾄ･ﾘﾀｰﾝ･ﾌｧﾝﾄﾞ ｸﾗｽI2円ﾍｯｼﾞ	ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ．エイ．	13.8%	+1.7 %	+1.8 %	-2.1 %
ブラックロックＵＫエクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド	ブラックロック・インベストメント・マネジメント(UK)リミテッド	13.8%	+1.3 %	+0.6 %	+1.8 %
Ｍ＆Ａアービトラージ戦略ファンド	東京海上アセットマネジメント	10.8%	+0.3 %	+2.6 %	+0.6 %
ﾅｲﾝﾃｨｰﾝｾﾌﾞﾝﾃｨｾﾌﾞﾝ･ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾏｰｼﾞｬｰ･ｱｰﾋﾞﾄﾗｰｼﾞ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ･ﾘﾐﾃｯﾄﾞ	ＵＢＳオコーナー・エルエルシー	7.9%	+1.2 %	+4.3 %	+1.5 %
UBSコモディティα戦略ファンド	大和アセットマネジメント	5.3%	-0.8 %	-3.3 %	-6.5 %
ﾓﾙｶﾞﾝ･ｽﾀﾝﾚｰ･ｲﾝﾍﾞｽﾄﾒﾝﾄ･ﾌｧﾝｽﾞ･ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾏｸﾛ･ﾌｧﾝﾄﾞ ZH(JPY)ｸﾗｽ	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド	4.8%	-1.2 %	-2.1 %	+0.1 %
グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンドＩJPYヘッジドクラス（円建）	ノムラ・アセット・マネジメント U.K. リミテッド	3.9%	-2.4 %	-2.8 %	-3.8 %
JPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Iクラス）（円ヘッジ）	ＪＰモルガン・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッド	3.0%	+1.2 %	+0.5 %	-7.3 %
短期金利トレンドフォロー戦略ファンド	大和アセットマネジメント	2.3%	+0.8 %	+1.5 %	+8.4 %
ニッセイ・グローバル・ボンド・オポチュニティ	ニッセイアセットマネジメント	2.0%	+0.2 %	-0.4 %	-1.9 %
マラソン新興国債券ファンド　市場リスクヘッジ・クラス	マラソン・アセット・マネジメント・エルピー	1.0%	-0.6 %	+0.9 %	+1.8 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+0.2 %
3カ月間	+0.5 %
6カ月間	-0.4 %
1年間	-0.6 %
3年間	+0.1 %
5年間	-1.7 %
年初来	-0.8 %
設定来	-3.0 %

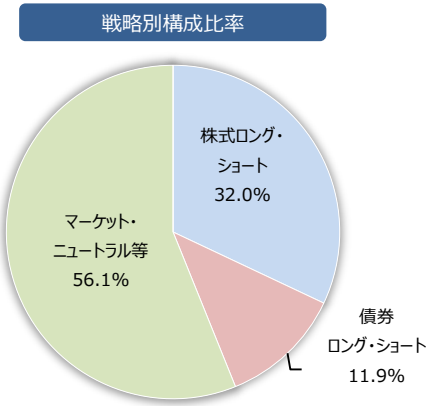
分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1～10期		0 円
第11期	(18/06)	0 円
第12期	(19/06)	0 円
第13期	(20/06)	0 円
第14期	(21/06)	0 円
第15期	(22/06)	0 円
第16期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドを戦略別に分類した合計に対する比率です。キャッシュを除きます。



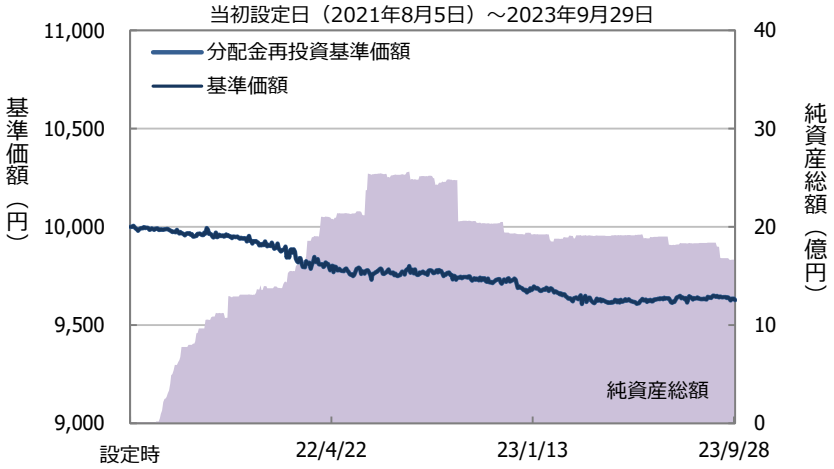
※比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

ダイワファンドラップ　債券総合戦略セレクト

基準日： 2023年9月末

■リスクを抑えて債券を中心に運用を行なう投資信託証券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	9,627円

純資産総額	16億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	3カ月間	6カ月間
Ｏｎｅ金利絶対収益追求型戦略ファンド	アセットマネジメントOne	45.6%	+0.4 %	+1.7 %	+1.6 %
明治安田日本社債アクティブ・ファンド	明治安田アセットマネジメント	20.7%	-0.4 %	-1.7 %	-0.6 %
米国国債５－７年・戦略的為替ヘッジ・ファンド	大和アセットマネジメント	14.8%	-----	-----	-----
マニュライフ・円金利戦略ファンド	マニュライフ・インベストメント・マネジメント	11.1%	+0.1 %	+0.2 %	+0.3 %
マラソン新興国債券ファンド　市場リスクヘッジ・クラス	マラソン・アセット・マネジメント・エルピー	6.9%	-0.6 %	+0.9 %	+1.8 %
米国国債戦略ファンド	大和アセットマネジメント	0.2%	-1.6 %	-3.6 %	-3.3 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.2 %
3カ月間	-0.1 %
6カ月間	+0.1 %
1年間	-1.3 %
3年間	-----
5年間	-----
年初来	-0.5 %
設定来	-3.7 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1期	(22/06)	0 円
第2期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

ポートフォリオの状況

資産別・実質的な構成比率

資産	債券総合戦略
日本債券	65.9%
外国債券	15.3%
その他	27.9%

※資産別・実質的な構成比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。デリバティブ等を保有している関係で100%にならない場合や、100%を超える場合があります。

格付別構成比率

格付	債券総合戦略
A格以上	95.8%
BBB	2.8%
BB以下	1.1%
無格付等	0.3%

※格付別構成比率は、債券ポートフォリオに対する比率です。合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

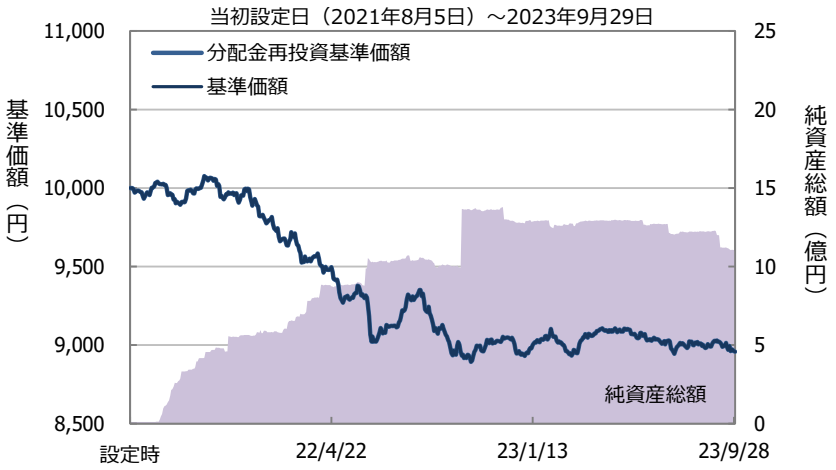
※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワファンドラップ　複合資産戦略セレクト

基準日： 2023年9月末

■日本を含む世界の株式、債券、コモディティ、リート等を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、リスクを抑えつつ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

基準価額・純資産の推移



基準価額	8,957円

純資産総額	10億円

組入ファンド

※正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※組入比率は対純資産総額。騰落率の各計算期間は当ファンドの基準価額への反映を考慮した対象期間を採用。

ファンド名	運用会社名	組入比率	騰落率 1カ月間	騰落率 3カ月間	騰落率 6カ月間
大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル	三井住友DSアセットマネジメント	36.8%	-0.2 %	+1.0 %	+3.0 %
JPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Iクラス）（円ヘッジ）	ＪＰモルガン・アセット・マネジメント（ＵＫ）リミテッド	16.8%	+1.2 %	+0.5 %	-7.3 %
リスクコントロール世界８資産バランスファンド	アセットマネジメントOne	15.8%	-1.5 %	-2.4 %	-0.6 %
ＵＢＳオールラウンダー戦略ファンド	ＵＢＳアセット・マネジメント（アメリカス）インク	15.6%	-2.5 %	-2.5 %	-3.7 %
ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド	ニッセイアセットマネジメント	13.9%	-0.5 %	-2.4 %	-1.5 %

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.6 %
3カ月間	-0.8 %
6カ月間	-1.2 %
1年間	-0.1 %
3年間	-----
5年間	-----
年初来	+0.3 %
設定来	-10.4 %

分配の推移　（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月）	分配金
第1期	(22/06)	0 円
第2期	(23/06)	0 円
分配金合計額（設定来）		0 円

ポートフォリオの状況

※各組入れファンドが投資するポートフォリオ合計に対する比率です。

資産別・実質的な構成比率

資産	複合資産戦略
日本株式	1.4%
日本債券	10.8%
外国株式	4.3%
外国債券	21.6%
コモディティ	1.8%
その他	22.3%

※資産別・実質的な構成比率は、デリバティブ等を保有している関係で100%にならない場合や、100%を超える場合があります。

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（P.1,2をご覧ください）。
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。※分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ①

	投資信託証券
FW 日本株式セレクト	J Flag 中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	T&D／マイルストン日本株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	大和住銀ニッポン中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	日本小型株フォーカス・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ダイワ成長株オープン（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ニッセイJPX日経400アクティブファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	リサーチ・アクティブ・オープンF（適格機関投資家専用）
	損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	日本長期成長株集中投資ファンド（適格機関投資家専用）
	ニッセイ日本株グロースファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	国内高配当株フォーカス（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	日本株 EVI ハイアルファ（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	日本大型株長期厳選投資（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ダイワ中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	グローバルX MSCIスーパーディビィデンドー日本株式 ETF

	投資信託証券	FW 外国株式セレクト	FW 外国株式EM+
FW 外国株式セレクト	ニッセイ／アリアンツ・欧州グロース株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	UBSグローバル・オポチュニティー（除く日本）株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ニッセイ／インターミード・グローバル株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	フランクリン・グローバル株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	GIM米国大型バリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ／ウエリントン欧州株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ／GQGグローバル・エクイティ（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	グローバル厳選株式ファンド（FoFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド（適格機関投資家専用）	○	○
FW 外国株式EM+	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ティー・ロウ・プライス・ファンズ・SICAV」が発行する「グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド」のクラスＩ投資証券（円建）	○	○
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「キャピタル・インターナショナル・ファンド」が発行する「キャピタル・グループ・ニューパースペクティブ・ファンド（LUX）」のクラスP投資証券（円建）	○	○
	グローバルX ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）	○	○
	ダイワ／ウエリントン新興国EX戦略株式（FOFs用）（適格機関投資家専用）		○
	バリューパートナーズ高配当株式ファンド（香港籍、米ドル建）		○
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「フィデリティ・ファンズ」が発行する「フィデリティ・ファンズーインスティテューショナル・エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド」のクラスＩ投資証券（円建）		○
	アイルランド籍の外国証券投資法人「マン・ファンズ・ピーエルシー」が発行する「マン・ニューメリック・エマージング・マーケッツ・エクイティ」のクラスＩ投資証券（円建）		○

●上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ②

	投資信託証券
FW 日本債券セレクト	マニュライフ日本債券アクティブ・ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	明治安田日本債券アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	国内債券スイッチング戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家私募）
	ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	大和住銀日本債券アクティブファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ（適格機関投資家専用）
	フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

	投資信託証券	FW 外国債券セレクト	FW 外国債券EM+
FW 外国債券セレクト FW 外国債券EM+	ブランディワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ欧州債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ米国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ／デカ欧州債券アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	○	○
	ウエリントン・グローバル総合債券（除く日本）ファンド クラスS Q5受益証券（円ヘッジ無、分配金有）（ケイマン籍、円建）	○	○
	グローバル・コア債券ファンド（適格機関投資家専用）（ケイマン籍、円建）	○	○
	ブルーベイ欧州総合債券ファンド（ケイマン籍、円建）	○	○
	ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ－ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）（ケイマン籍、円建）	○	○
	アイルランド籍の外国投資法人「ロード・アベット・グローバル・ファンズ・I・ピーエルシー」のサブファンドである「ロード・アベット・ハイイールド・ファンド」の「クラスＩ－円建て累積投資クラス」	○	○
	ルクセンブルグ籍の外国投資法人「リーガル・アンド・ジェネラル・SICAV」が発行する「L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）」のクラスC投資証券（円建）	○	○
	T．ロウ・プライス新興国債券オープンM（FOFs用）（適格機関投資家専用）		○
	エマージング・マーケット債券ファンド（適格機関投資家専用）（ケイマン籍、円建）		○

●上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ③

	投資信託証券
FW J-REITセレクト	ダイワ・J-REITファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	SMDAM・Jリート・アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	投資信託証券
FW 外国REITセレクト	ダイワ・グローバルREITファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	グローバルX スーパーディビィデンドー世界リート ETF（米国籍、米ドル建）
	投資信託証券
FW コモディティセレクト	ゴールド・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	Daiwa“RICI”Fund（ダイワ“RICI”ファンド）（ケイマン籍、米ドル建）＊
	投資信託証券
FW ヘッジFセレクト	大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル（適格機関投資家限定）
	ニッセイ・グローバル・ボンド・オポチュニティ（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	M&Aアービトラージ戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	UBSコモディティα戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	短期金利トレンドフォロー戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	マラソン新興国債券ファンド 市場リスクヘッジ・クラス（ケイマン籍、円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ブラックロック・ストラテジック・ファンズ」が発行する「ブラックロックUKエクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド」の円ヘッジクラスＩ投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「JPモルガン・インベストメント・ファンズ」が発行する「グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンドーJPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Ｉクラス）（円ヘッジ）」の投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ」が発行する「モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ・グローバル・マクロ・ファンド」のZH（JPY）クラス投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ピクテTR」が発行する「アトラス HJ JPY（円ヘッジ）」の投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ブラックロック・ストラテジック・ファンズ」が発行する「ブラックロック・システマティック・US・エクイティ・アブソルート・リターン・ファンド」のクラスＩ２円ヘッジ投資証券（円建）
	ケイマン籍の外国投資法人「ナインティーンセブンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッド」が発行する「ナインティーンセブンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッド」のJPYクラス投資証券（円建）
	アイルランド籍の外国証券投資法人「ノムラ・ファンズ・アイルランド」が発行する「グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンド」のI JPYヘッジドクラス投資証券（円建）

＊ケイマン諸島投資信託「ダイワ “RICI” ファンド」（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」および「RICI®」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

●上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ④

	投資信託証券
FW 債券総合戦略セレクト	Ｏｎｅ金利絶対収益追求型戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	マニュライフ・円金利戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	明治安田日本社債アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	米国国債戦略ファンド（FOFs用）（部分為替ヘッジあり／適格機関投資家専用）＊2
	米国国債５－７年・戦略的為替ヘッジ・ファンド（適格機関投資家専用）
	マラソン新興国債券ファンド市場リスクヘッジ・クラス（ケイマン籍、円建）＊1
FW 複合資産戦略セレクト	投資信託証券
	ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家専用）
	リスクコントロール世界８資産バランスファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル（適格機関投資家限定）＊1
	UBSオールラウンダー戦略ファンド（ルクセンブルグ籍、円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「JPモルガン・インベストメント・ファンズ」が発行する「グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンドーJPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Ｉクラス）（円ヘッジ）」の投資証券（円建）＊1

＊1 当ファンドは「FW ヘッジFセレクト」にも組み入れられています。ファンド特性等については「FW ヘッジFセレクト」の該当ページをご参照ください。
＊2 当ファンドにおいて、2023年9月末時点でキャッシュのみの保有になっています。

●上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。
各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

J Flag 中小型株ファンド

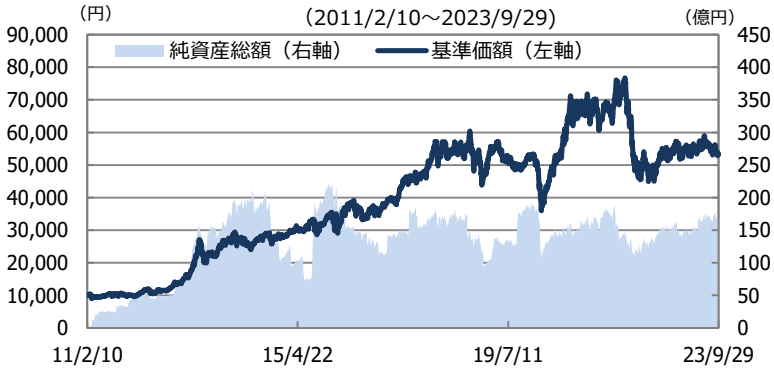
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.902%（税込、年率）
運用会社	シンプレクス・アセット・マネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2011年2月10日

運用の特徴	・小規模でもニッチな分野に強みを持ち、参入障壁の高い企業への投資を志向。 ・キャッシュポジション（最大50%）を有効に活用し、下値リスクを低減。
ファンド選定のポイント	・ボトムアップ調査の徹底により、一貫して企業の中長期的な成長を探ることで適切な投資機会を捉えている。 ・豊富な経験、知識、運用ノウハウを持つ運用担当者により、多様な投資アイデアをもとにベンチマークにとらわれず、トータルリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.8%	-6.7%	-5.6%	+2.0%	-16.5%	-11.8%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式	86.9%
コール、他	13.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	24.1倍
PBR	4.1倍

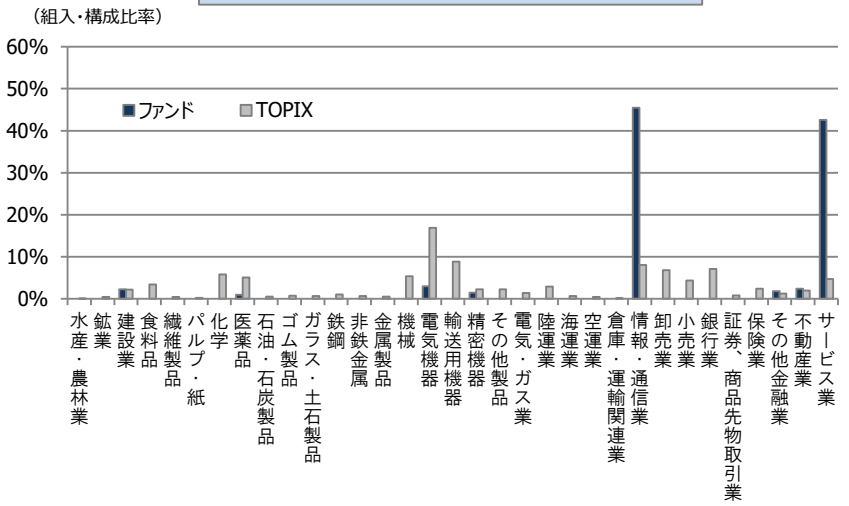
【組入上位10銘柄】		比率
1	エムアップホールディングス	5.0%
2	ディップ	5.0%
3	ＵＬＳグループ	4.6%
4	Ｍａｃｂｅｅ　Ｐｌａｎｅｔ	4.4%
5	フルキャストホールディングス	3.7%
6	ベクトル	3.6%
7	インターネットイニシアティブ	3.5%
8	クラウドワークス	3.5%
9	ギフティ	3.4%
10	キュービーネットホールディングス	3.3%
	上位10銘柄合計	40.0%

株式銘柄数	39

【規模別構成】	比率
100億円未満	–
100億円以上500億円未満	37.6%
500億円以上1,000億円未満	23.6%
1,000億円以上	38.8%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	67.2%
スタンダード	6.6%
グロース	11.5%
ネクスト	1.6%
合計	86.9%

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」は、信頼できるデータベースをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

T&D／マイルストン日本株ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.825%（税込、年率）
				信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
運用会社	T&Dアセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2014年9月9日

運用の特徴	・ボトムアップリサーチによるファンダメンタルズ重視の運用を行なう。基本的に逆張りで、割高株、人気株は避けることから投資スタイルはバリュー型。 ・必然の需要をベースにした構造変化的な投資テーマを設定し、それに基づいた銘柄選択を行なう。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を持つ運用者により、一貫した投資哲学に基づく運用が実践されている。 ・ボトムアップによる徹底的な企業調査を行なうとともに、株価形成の非効率性（需給の歪み、リスクプレミアムの変動、流動性リスクへの許容度）によって生ずる株価とファンダメンタルズとの乖離による投資機会を的確に捉えている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.0%	+6.2%	+14.6%	+23.5%	+45.9%	+42.5%

基準価額・純資産の推移

（2014/9/9～2023/9/29）

【資産別構成】	比率
国内株式	72.5%
コールローン、その他	27.5%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	12.1倍
PBR	0.8倍
配当利回り	3.1%

【組入上位10銘柄】		比率
1	日特建設	3.4%
2	東鉄工業	2.8%
3	長谷工コーポレーション	2.8%
4	サンエー	2.7%
5	三協フロンテア	2.3%
6	第一カッター興業	1.9%
7	日本電設工業	1.9%
8	関東電化工業	1.9%
9	東和薬品	1.9%
10	ニチリン	1.9%
上位10銘柄合計		23.4%

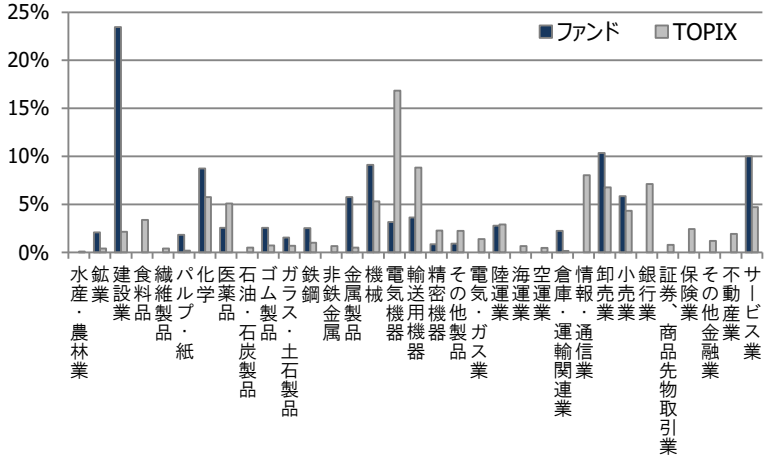
【規模別構成】		比率
TOPIX		52.6%
	大型	–
	中型	4.3%
	小型	48.3%
その他		19.9%
合計		72.5%

株式銘柄数	53

【株式 市場・上場別構成】		比率
東証		72.5%
	プライム	44.4%
	スタンダード	28.0%
	グロース	–
その他		–
合計		72.5%

対TOPIX 33業種別比率

（組入・構成比率）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、日経予想に基づき算出しています。
※当ファンドは、TOPIXとの連動をめざすものではありません。また、TOPIXを上回る運用成果を保証するものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和住銀ニッポン中小型株ファンド

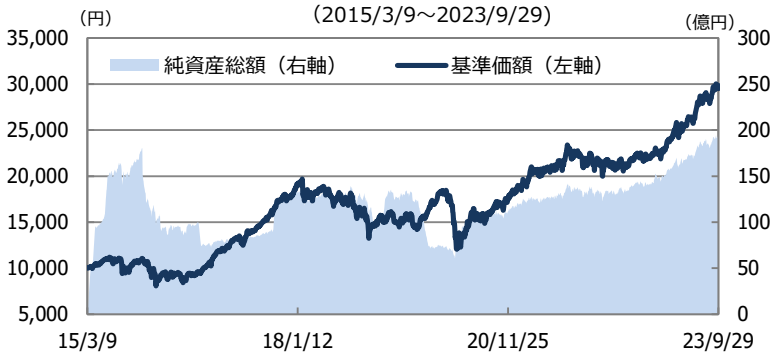
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7425%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2015年3月9日

運用の特徴	・徹底的なリサーチに基づいたボトムアップ・アプローチによる中小型株運用。収益成長の持続性等を考慮し、ファンダメンタルズ価値に対して株価水準が割安と判断する銘柄に投資する。
ファンド選定のポイント	・一貫した投資哲学に基づいた運用により、中長期的に高い運用成果が期待できる。 ・深い知識と経験を有するファンドマネージャーによる徹底的なリサーチに基づいた銘柄選択に強み。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.4%	+4.4%	+15.5%	+36.2%	+75.0%	+63.9%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
国内株式	97.0%
コール・ローン、その他	3.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	9.0倍
PBR	0.8倍
配当利回り	3.0%

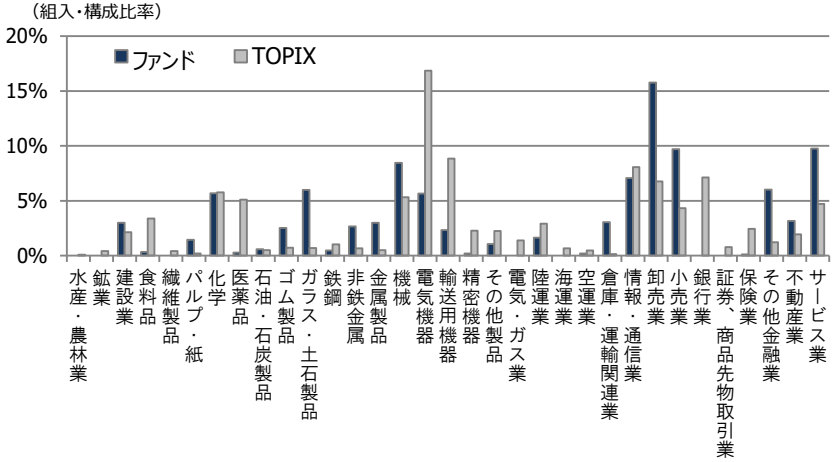
	【組入上位10銘柄】	比率
1	ジャックス	4.1%
2	ニチアス	2.6%
3	アークランズ	2.5%
4	ＴＰＲ	2.4%
5	大紀アルミニウム工業所	2.1%
6	三洋貿易	1.8%
7	小野建	1.7%
8	堺化学工業	1.6%
9	リコーリース	1.6%
10	藤倉コンポジット	1.6%
	上位10銘柄合計	21.9%

株式銘柄数	304

【規模別構成】	比率
大型	－
中型	－
小型	77.4%
その他	19.6%
合計	97.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	68.9%
スタンダード	22.9%
グロース	4.9%
その他	0.3%
合計	97.0%

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド

基準日： 2023年9月末

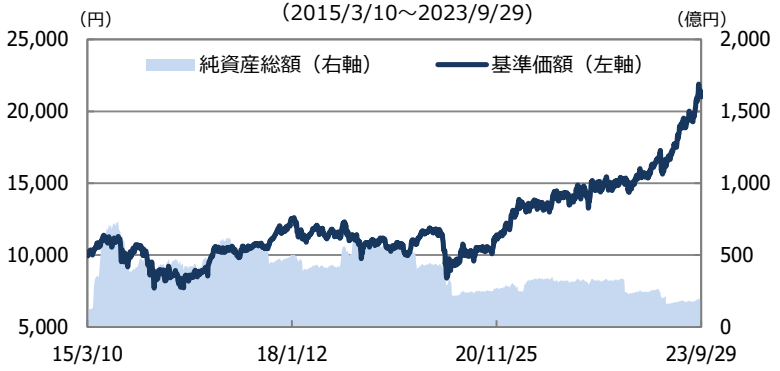
主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2541%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2015年3月10日

運用の特徴	・売上高、キャッシュフロー、経常利益、最終利益等のファンダメンタル値に基づき、投資ウェイトを決定するスマートベータ型の運用。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が期待される。 ・十分な経験を有する組織であり、継続性の確保が期待される。 ・大型寄りのポートフォリオであり、小型株にアゲインストな相場環境においてFOFsのパフォーマンスの下支えが期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+4.1%	+9.3%	+27.8%	+46.3%	+103.6%	+71.6%

基準価額・純資産の推移

(2015/3/10～2023/9/29)



【資産別構成】	比率
国内株式	96.4%
国内株式先物	2.0%
不動産投資信託等	–
コール・ローン、その他	3.6%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

【ポートフォリオ属性】	
PER	12.4倍
PBR	1.0倍
配当利回り	2.9%

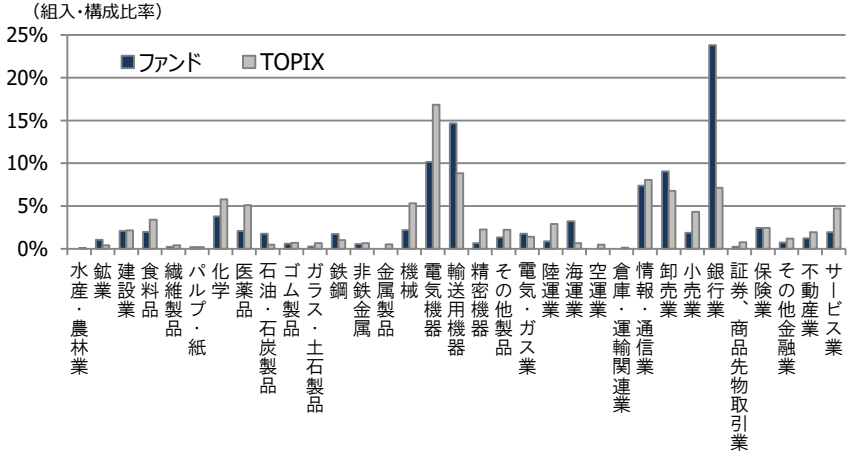
	【組入上位10銘柄】	比率
1	三菱UFJフィナンシャルG	8.0%
2	トヨタ自動車	6.2%
3	三井住友フィナンシャルG	4.7%
4	日本電信電話	2.8%
5	みずほフィナンシャルＧ	2.7%
6	本田技研	2.5%
7	三菱商事	2.4%
8	ＴＯＰＩＸ先物　０５１２月	2.0%
9	三井物産	1.7%
10	ソニーグループ	1.6%
	上位10銘柄合計	34.5%

【規模別構成】	比率
大型	75.3%
中型	20.4%
小型	0.7%
その他	–
合計	96.4%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	96.4%
東証スタンダード	–
東証グロース	–
地方単独	–
その他	–
合計	96.4%

株式銘柄数	149

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。
※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド

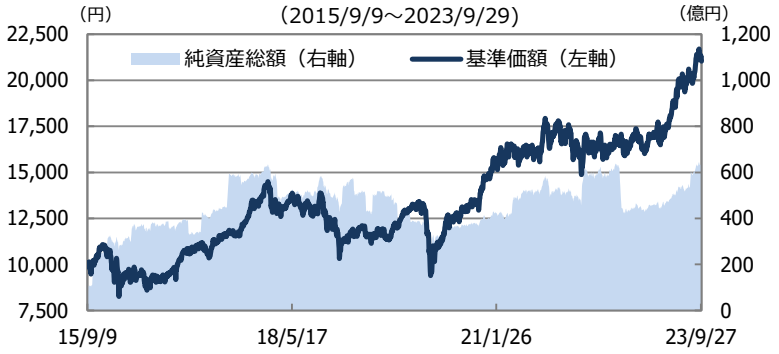
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5335%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	―	当初設定日	2015年9月9日

運用の特徴	・企業調査に基づく個別銘柄選定（ボトムアップアプローチ）とマクロ環境や相場環境の変化等に注目した機動的な運用（トップダウンアプローチ）を併用。 ・個別銘柄選定にあたっては、ファンダメンタルズ分析に加え、企業の成長力や株価のバリュエーション等の観点から、魅力度の高い銘柄を選定。
ファンド選定のポイント	・豊富な経験、知識、運用ノウハウを持つ運用担当者により、多様な投資アイデアをもとに、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.3%	+5.0%	+21.1%	+32.3%	+58.6%	+52.2%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式現物計	94.5%
株式先物	4.1%
ファンド等	–
現預金	5.5%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

【ポートフォリオ属性】	
PER	13.5倍
PBR	1.3倍
配当利回り	2.3%

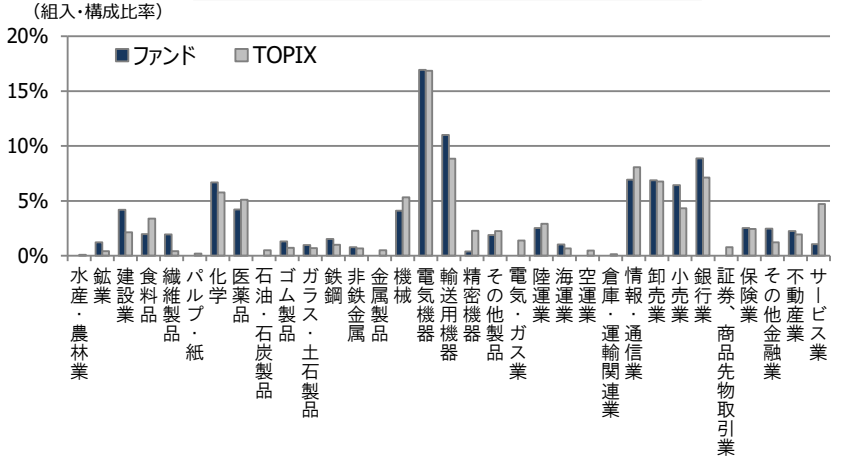
	【組入上位10銘柄】	比率
1	トヨタ自動車	4.4%
2	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	3.9%
3	三井住友フィナンシャルグループ	3.7%
4	日本電信電話	3.4%
5	ソニーグループ	3.2%
6	日立製作所	3.2%
7	三菱商事	2.7%
8	東京海上ホールディングス	2.4%
9	三菱重工業	2.3%
10	デンソー	2.2%
	上位10銘柄合計	31.3%

【規模別構成】	比率
大型	57.8%
中型	28.1%
小型	7.2%
その他	1.4%
合計	94.5%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	93.1%
東証スタンダード	1.4%
東証グロース	–
その他	–
合計	94.5%

株式銘柄数	85

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、日経NEEDSおよびIFISのデータをもとに算出（予想は東洋経済予想を使用）しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本小型株フォーカス・ファンド

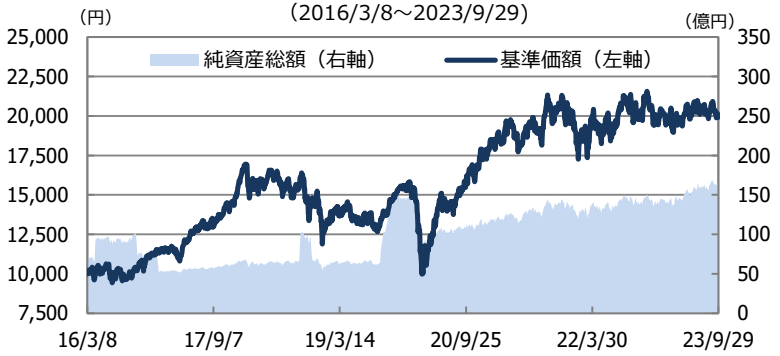
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7425%（税込、年率）
運用会社	BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン	ベンチマーク	―	当初設定日	2016年3月8日

運用の特徴	・ファンダメンタル調査を通じて市場の非効率性を見出し、継続的に超過収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・企業の収益性や業績モメンタムの変化を定量スクリーニングにより効率的に捉えた後に、成長ポテンシャルを的確に見極めた銘柄選択を行なっており、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.2%	-3.5%	-0.7%	+0.0%	+24.9%	+22.3%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式現物計	97.9%
現預金	2.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	14.7倍
PBR	1.8倍
配当利回り	1.4%

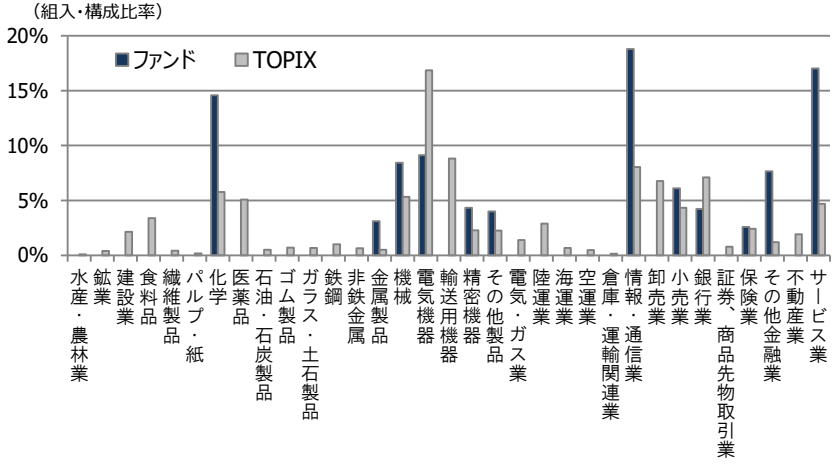
	【組入上位10銘柄】	比率
1	ＭＣＪ	5.0%
2	ニフコ	4.9%
3	プレミアグループ	4.4%
4	アイダエンジニアリング	4.3%
5	ナカニシ	4.2%
6	ＡＤＥＫＡ	4.2%
7	楽天銀行	4.1%
8	ベクトル	4.1%
9	テクマトリックス	4.0%
10	オプトラン	4.0%
	上位10銘柄合計	43.3%

【規模別構成】	比率
大型	―
中型	36.8%
小型	63.2%
その他	―
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	82.6%
スタンダード	13.9%
グロース	1.4%
短期資金等	2.1%
合計	100.0%

株式銘柄数	30

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」はファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、FactSetのコンセンサス予想により算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ成長株オープン

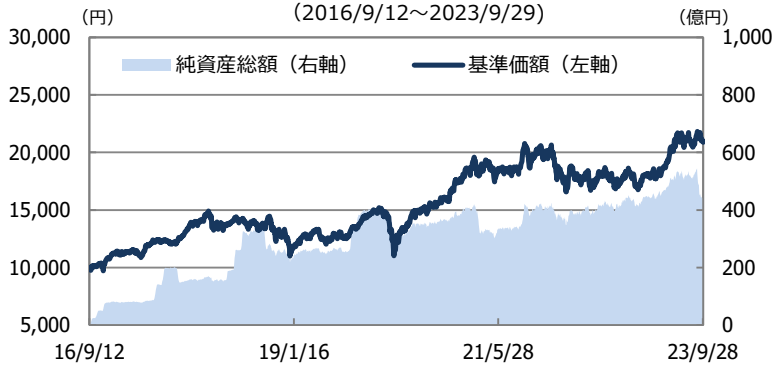
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.6831%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）	当初設定日	2016年9月12日

運用の特徴	・複数の成長カテゴリーによる銘柄選択で、安定的な超過収益の獲得をめざす。 ・大型株を中心に安定成長に期待する一方、中小型株で積極的なアルファ獲得を狙う。
ファンド選定のポイント	・高成長銘柄と安定成長銘柄のバランスに加え、機動的な比率調整により、安定的な収益確保が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.5%	-2.0%	+12.4%	+24.0%	+31.8%	+45.3%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
国内株式	93.3%
国内株式先物	–
不動産投資信託等	–
コール・ローン、その他	6.7%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	20.5倍
PBR	2.3倍
配当利回り	1.7%

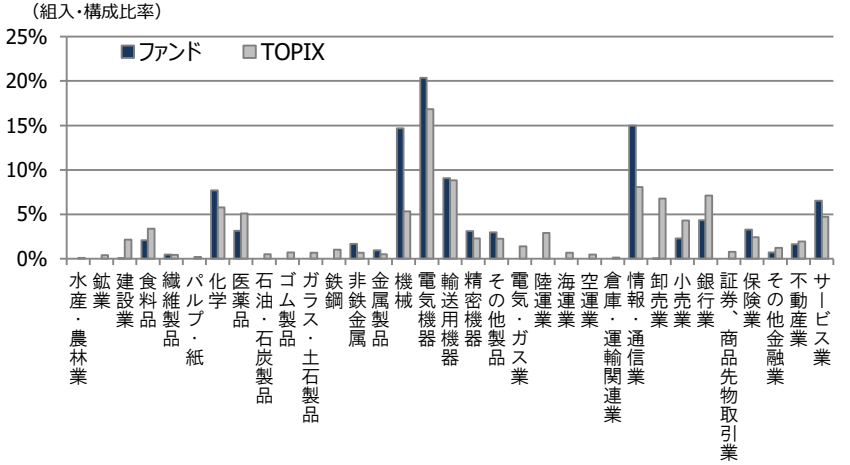
【組入上位10銘柄】		比率
1	ディスコ	6.7%
2	日本電信電話	5.3%
3	ソニーグループ	5.1%
4	デンソー	5.1%
5	キーエンス	4.9%
6	東京エレクトロン	4.1%
7	三井住友フィナンシャルG	3.9%
8	リクルートホールディングス	3.7%
9	野村総合研究所	3.2%
10	小松製作所	3.1%
	上位10銘柄合計	45.1%

【規模別構成】	比率
大型	64.8%
中型	25.9%
小型	2.6%
その他	0.0%
合計	93.3%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	93.3%
東証スタンダード	0.0%
東証グロース	–
地方単独	–
その他	–
合計	93.3%

株式銘柄数	64

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はベビーファンド対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイJPX日経400アクティブファンド

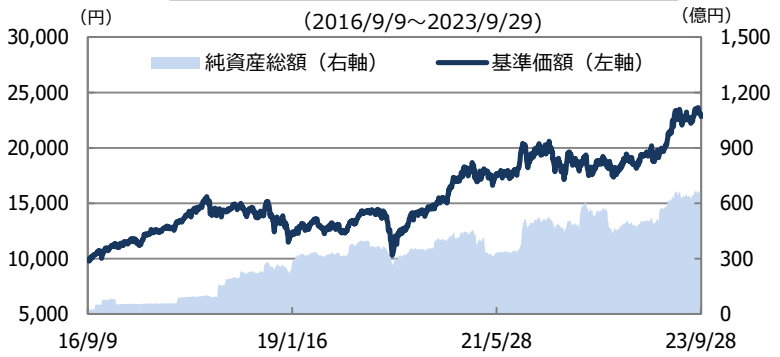
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.693%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	JPX日経インデックス400(配当込み)	当初設定日	2016年9月9日

運用の特徴	・ファンダメンタル調査を通じて中期的な成長力を有する企業に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・徹底的なボトムアップにより経営のクオリティ、ROE向上が期待できる銘柄を絞り込み、効率的なポートフォリオを構築しており、安定的な収益確保が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.1%	-1.0%	+15.9%	+31.4%	+50.2%	+51.4%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式現物計	93.6%
株式先物	–
ファンド等	–
現預金	6.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	18.9倍
PBR	3.0倍
配当利回り	2.1%

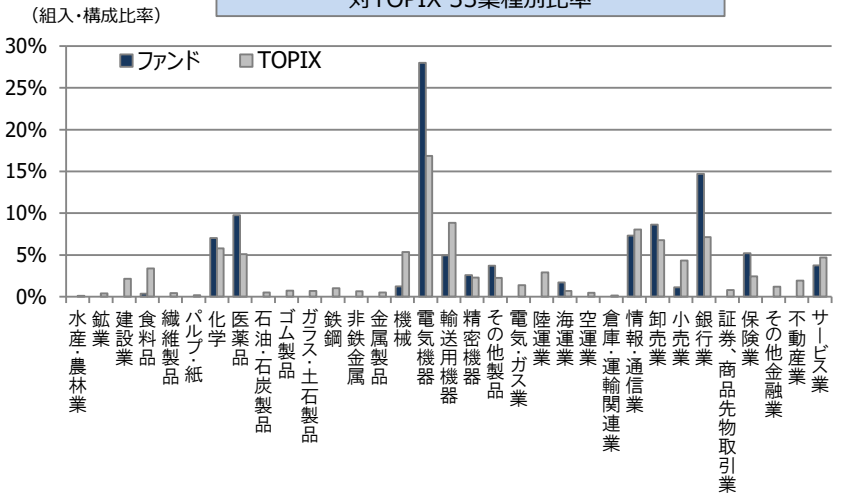
【組入上位10銘柄】		比率
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	7.6%
2	三井住友フィナンシャルグループ	6.1%
3	日立製作所	5.6%
4	東京海上ホールディングス	4.9%
5	トヨタ自動車	4.6%
6	丸紅	3.9%
7	キーエンス	3.8%
8	ロート製薬	3.6%
9	リクルートホールディングス	3.5%
10	ルネサスエレクトロニクス	3.1%
上位10銘柄合計		46.7%

【規模別構成】	比率
大型	81.9%
中型	16.3%
小型	1.9%
その他	–
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	93.6%
東証スタンダード	–
東証グロース	–
その他	–
合計	93.6%

株式銘柄数	37

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」はファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リサーチ・アクティブ・オープンＦ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7095%（税込、年率）以内
運用会社	野村アセットマネジメント	ベンチマーク	TOPIX（東証株価指数）	当初設定日	2001年8月28日

運用の特徴	・優れた経営効率と利益成長率を有し、株価の上昇が期待される銘柄に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・大型株を中心に厳選された成長株と、ボトムアップによる中型株の組み合わせにより、安定的な収益獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.8%	-0.3%	+15.9%	+29.0%	+44.0%	+46.5%

基準価額・純資産の推移（月次）

【資産別構成】	比率
株式現物計	98.1%
株式先物	－
ファンド等	－
現預金	1.9%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	16.3倍
PBR	1.8倍
配当利回り	1.8%

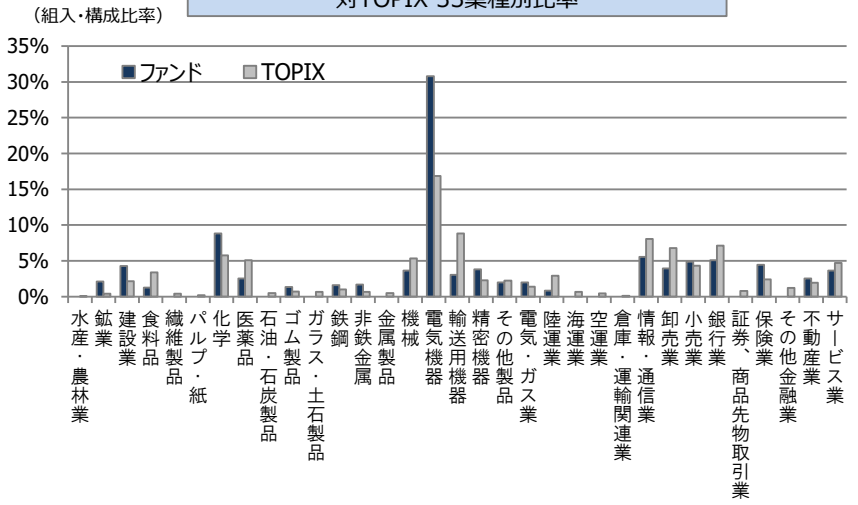
【組入上位10銘柄】		比率
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	5.0%
2	東京エレクトロン	4.9%
3	大和ハウス工業	4.2%
4	日立製作所	3.9%
5	伊藤忠商事	3.8%
6	ソニーグループ	3.8%
7	イビデン	3.6%
8	キーエンス	3.4%
9	テルモ	3.0%
10	太陽誘電	2.9%
上位10銘柄合計		38.5%

【規模別構成】	比率
大型（時価総額1兆円以上）	82.2%
中型（2000億円以上）	15.1%
小型（2000億円未満）	0.7%
その他	－
合計	98.1%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	97.2%
東証スタンダード	0.9%
東証グロース	－
その他	－
合計	98.1%

株式銘柄数	62

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」は3か月先期ずらし予想ベース、「PBR」は四半期実績、「配当利回り」は東洋経済の予想配当（下限）より算出、株式部分のみの特性値です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド

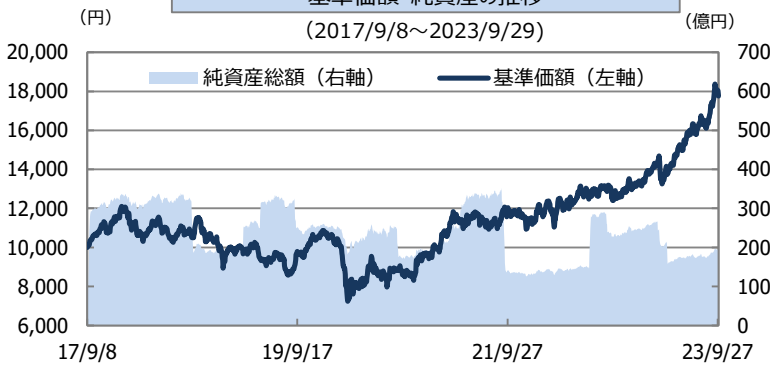
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5335%（税込、年率）
運用会社	SOMPOアセットマネジメント	ベンチマーク	Russell/Nomura Large Cap Value インデックス（配当を含むトータルリターンインデックス）	当初設定日	2017年9月8日

運用の特徴	・調査分析に基づいて算出した理論株価と市場価格を比較し、割安となっている銘柄に投資する。
ファンド選定のポイント	・大型株バリューの特性を持ちながら、機動的なポートフォリオ運営により、安定的な超過収益の獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+5.2%	+10.4%	+27.7%	+43.1%	+108.3%	+54.2%

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式現物計	97.8%
株式先物	–
ファンド等	–
現預金	2.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	11.5倍
PBR	0.8倍
配当利回り	2.8%

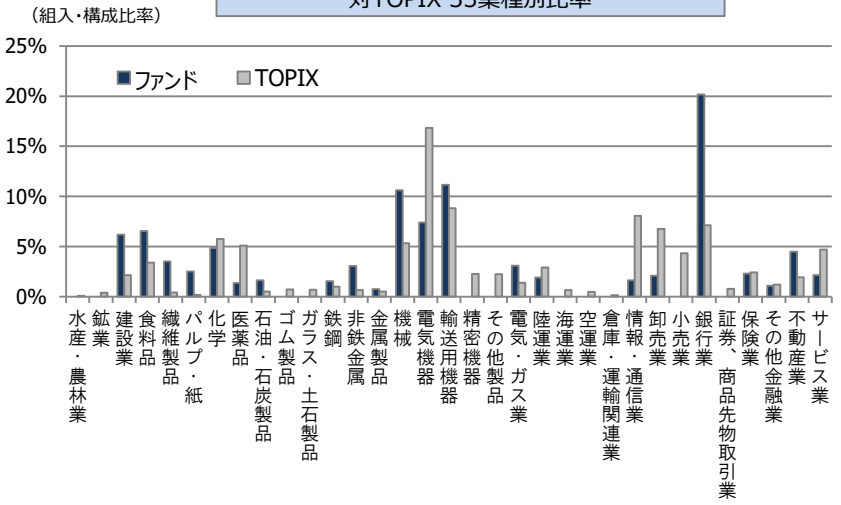
【組入上位10銘柄】		比率
1	三井住友フィナンシャルグループ	6.5%
2	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	5.6%
3	アイシン	5.1%
4	本田技研工業	4.5%
5	三井住友トラスト・ホールディングス	4.4%
6	キリンホールディングス	4.2%
7	三菱地所	3.9%
8	マキタ	3.5%
9	東レ	3.4%
10	日本精工	3.3%
	上位10銘柄合計	44.3%

【規模別構成】	比率
大型	50.6%
中型	47.2%
小型	–
その他	–
合計	97.8%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム市場	97.8%
スタンダード市場	–
グロース市場	–
その他	–
合計	97.8%

株式銘柄数	40

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオです。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、個別銘柄のPER、PBR、配当利回りを、コール・ローン等を除いた保有資産のウェイトで加重平均したものです。（各種情報を基に委託会社が算出）※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本長期成長株集中投資ファンド

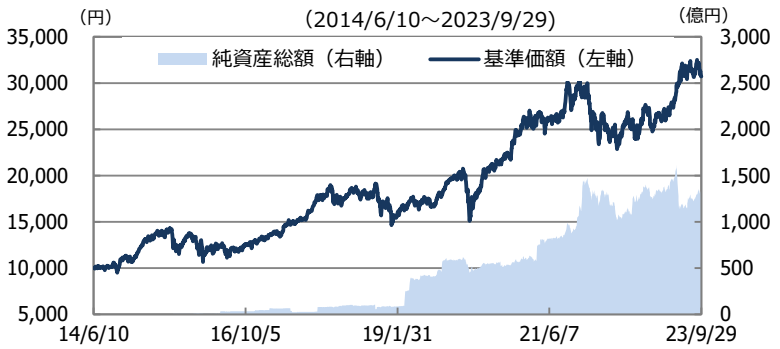
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等 信託財産留保額	上限0.7095%（税込、年率） 換金申込受付日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額
運用会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2014年6月10日

運用の特徴	・ボトムアップリサーチを通じて、長期的に持続成長可能な銘柄に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・高い確信度を持った中長期グロース銘柄への集中投資が一貫して行なわれており、バリュエーション・タイミングに注意してエントリーを行なうため、下値リスクが抑制され安定したパフォーマンスを実現している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.8%	-2.1%	+12.6%	+28.3%	+39.6%	+61.5%

基準価額・純資産の推移



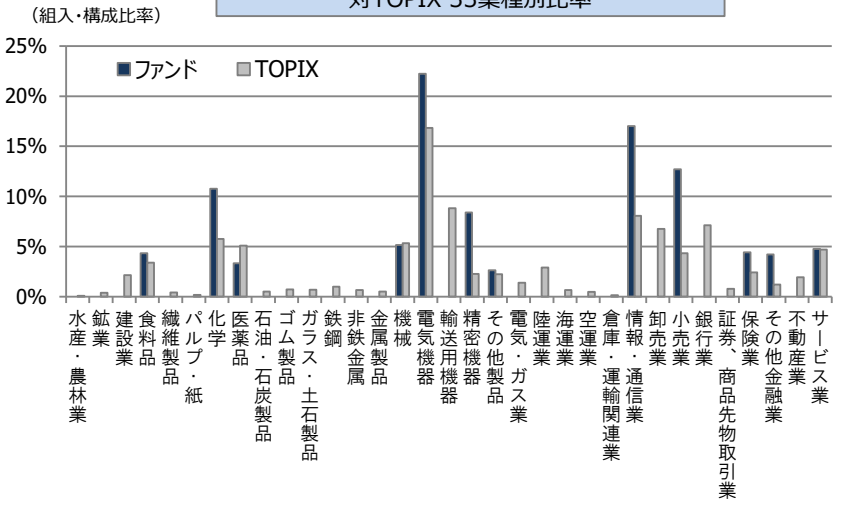
【資産別構成】	比率
株式	97.3%
先物	－
現金等	2.7%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム市場	97.3%
スタンダード市場	－
グロース市場	－
その他	－
合計	97.3%

【組入上位10銘柄】		比率
1	ソニーグループ	5.9%
2	ニトリホールディングス	4.8%
3	リクルートホールディングス	4.6%
4	富士電機	4.4%
5	東京海上ホールディングス	4.3%
6	味の素	4.2%
7	信越化学工業	4.2%
8	オリックス	4.1%
9	アドバンテスト	3.6%
10	ユニ・チャーム	3.4%
	上位10銘柄合計	43.5%

株式銘柄数	35

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は対マザーファンドの純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

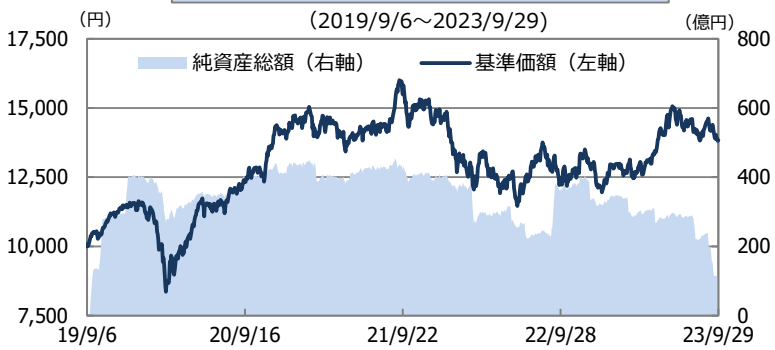
ニッセイ日本株グロースファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.693%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2019年9月6日

運用の特徴	・ボトムアップによる銘柄選択に加え、日本の長期成長シナリオによるトップダウンの視点を持つことで、再現性の高い成長株投資を実現している。
ファンド選定のポイント	・株主価値の最大化が期待される成長企業をボトムアップのファンダメンタルズ分析と独自の投資基準で選定し、安定的に超過収益を獲得している。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.0%	-5.7%	+6.5%	+13.1%	+9.7%	―

【資産別構成】	比率
株式現物計	95.0%
株式先物	―
ファンド等	―
現預金	5.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	24.7倍
PBR	3.9倍
配当利回り	1.6%

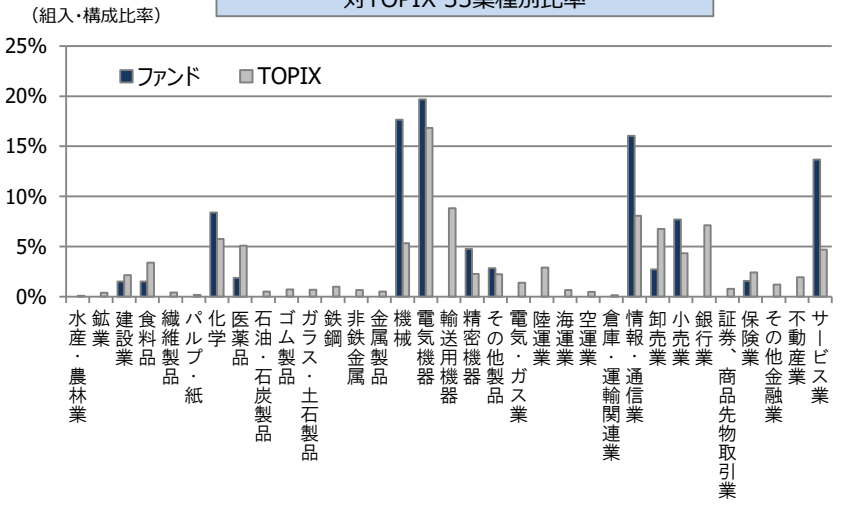
【組入上位10銘柄】		比率
1	ＳＭＣ	3.3%
2	ダイキン工業	3.3%
3	キーエンス	3.2%
4	オービック	3.2%
5	大塚商会	3.1%
6	野村総合研究所	3.0%
7	ディスコ	2.9%
8	バンダイナムコホールディングス	2.7%
9	ダイフク	2.6%
10	シークス	2.6%
	上位10銘柄合計	30.0%

【規模別構成】	比率
大型	45.2%
中型	48.2%
小型	6.4%
その他	0.1%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	95.0%
東証スタンダード	―
東証グロース	―
その他	―
合計	95.0%

株式銘柄数	57

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」はファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

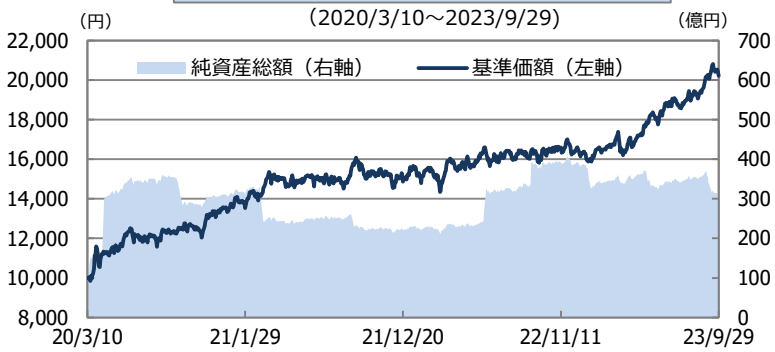
国内高配当株フォーカス

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4895%（税込、年率）
運用会社	三井住友DS アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2020年3月10日

運用の特徴	・減配リスクの低い高配当銘柄に厳選して投資することにより、安定的な収益獲得が実現されている。
ファンド選定のポイント	・高配当利回り、かつ減配リスクの低い銘柄に厳選投資することで、市場動向に大きく左右されずに、安定的な超過収益の獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移

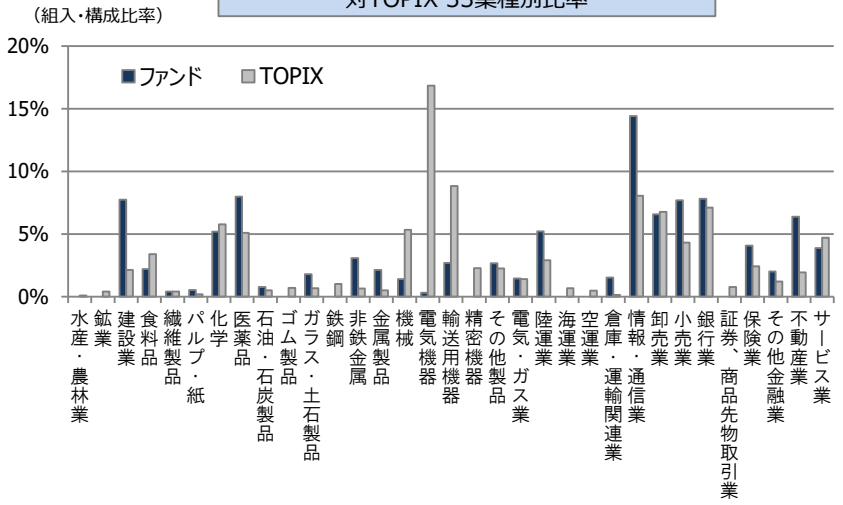


【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.4%	+6.9%	+19.1%	+26.7%	+62.2%	–

【資産別構成】	比率
国内株式	97.5%
コール・ローン、その他	2.5%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	14.1倍
PBR	1.2倍
配当利回り	3.3%

対TOPIX 33業種別比率



【組入上位10銘柄】		比率
1	武田薬品工業	4.5%
2	ＫＤＤＩ	3.7%
3	アステラス製薬	2.4%
4	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	2.3%
5	東京海上ホールディングス	2.2%
6	大林組	2.1%
7	キリンホールディングス	2.1%
8	トヨタ自動車	2.1%
9	東ソー	2.1%
10	エービーシー・マート	1.9%
	上位10銘柄合計	25.3%

【規模別構成】	比率
大型	25.9%
中型	46.5%
小型	24.9%
その他	0.1%
合計	97.5%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	96.5%
スタンダード	1.0%
グロース	–
その他	–
合計	97.5%

株式銘柄数	92

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式現物を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

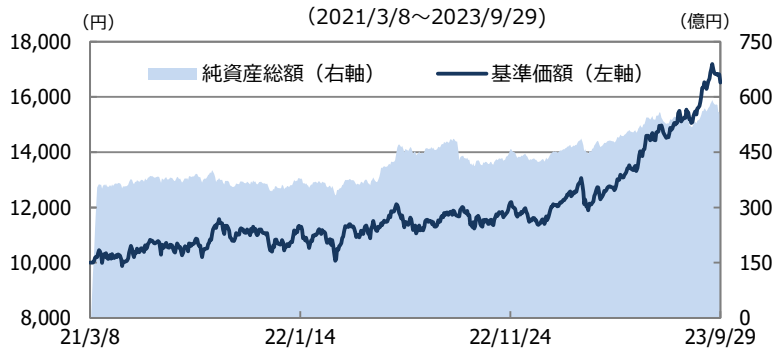
日本株EVI ハイアルファ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4895%（税込、年率）
運用会社	三井住友DS アセットマネジメント	ベンチマーク	TOPIX（東証株価指数）	当初設定日	2021年3月8日

運用の特徴	・高いアクティブリスクをとり、『確信度の高い割安銘柄』で構築する集中型ポートフォリオ（50銘柄程度）。
ファンド選定のポイント	・バリュー特性を維持しつつ、相場環境の変化に機動的に対応することで、中長期的に安定的な収益確保が期待できる。

基準価額・純資産の推移

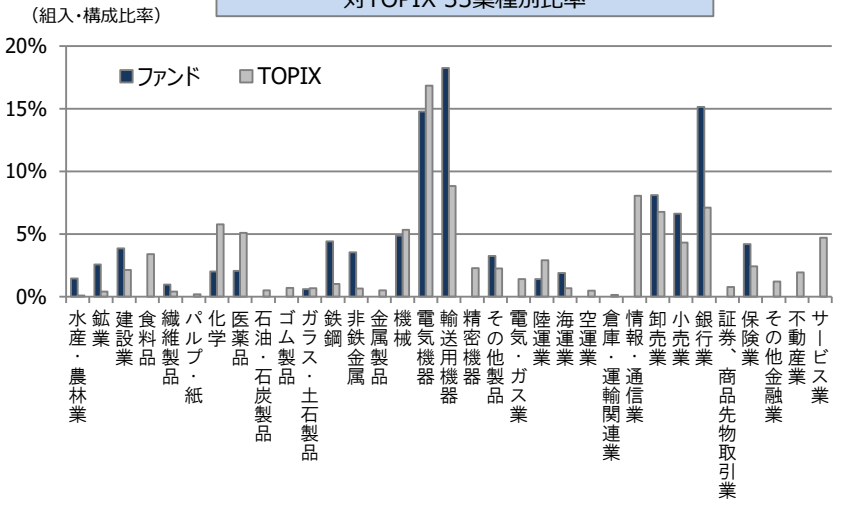


【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+4.4%	+12.0%	+30.6%	+47.1%	－	－

【資産別構成】	比率
国内株式	98.3%
コール・ローン、その他	1.7%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	12.3倍
PBR	1.0倍
配当利回り	2.7%

対TOPIX 33業種別比率



【組入上位10銘柄】		比率
1	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	7.2%
2	トヨタ自動車	6.5%
3	日立製作所	4.4%
4	本田技研工業	4.3%
5	三菱商事	3.5%
6	スズキ	3.3%
7	日本電気	3.2%
8	日本製鉄	2.9%
9	ＩＮＰＥＸ	2.5%
10	豊田通商	2.4%
	上位10銘柄合計	40.4%

【規模別構成】	比率
大型	40.3%
中型	52.5%
小型	5.5%
その他	－
合計	98.3%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	97.9%
スタンダード	0.4%
グロース	－
その他	－
合計	98.3%

株式銘柄数	50

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式現物を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本大型株長期厳選投資

基準日： 2023年9月末

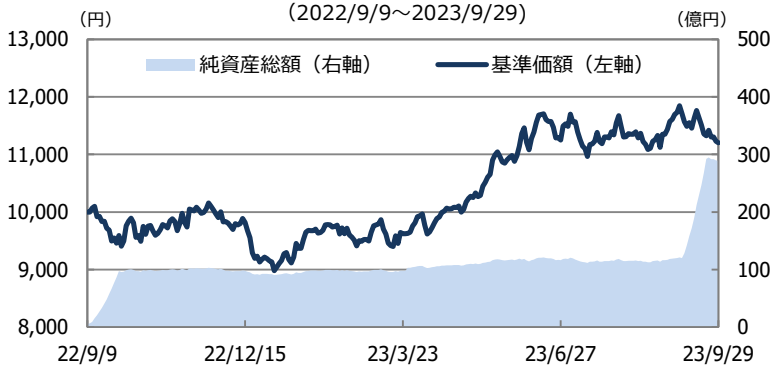
主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5181%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2022年9月9日

運用の特徴	・徹底したボトムアップリサーチにより成長力ある大型株式への長期厳選投資を基軸としつつ、トップダウンアプローチからマクロ環境、市場動向の変化に機動的に対応することで、安定的な収益獲得を目指す。
ファンド選定のポイント	・高い確信度を持った中長期グロース銘柄への集中投資が一貫して行われており、バリュエーション・タイミングに注意してエントリーを行うため、下値リスクが抑制され安定したパフォーマンスを実現している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.2%	-2.5%	+13.0%	+19.1%	－	－

基準価額・純資産の推移

（2022/9/9～2023/9/29）



【資産別構成】	比率
国内株式	96.4%
国内株式先物	－
不動産投資信託等	－
コール・ローン、その他	3.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	23.5倍
PBR	2.7倍
配当利回り	1.5%

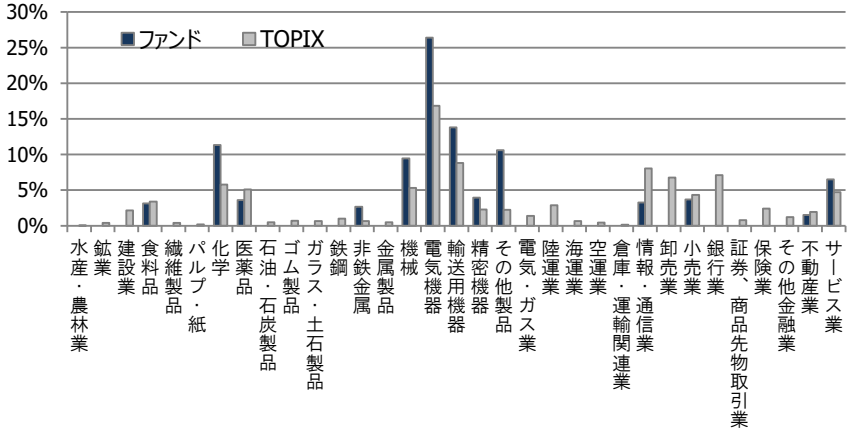
【組入上位10銘柄】		比率
1	トヨタ自動車	8.7%
2	日 立	5.5%
3	ソニーグループ	5.4%
4	デンソー	4.6%
5	キーエンス	4.4%
6	任 天 堂	4.3%
7	ディスコ	4.2%
8	村田製作所	3.8%
9	信越化学	3.8%
10	ユニ・チャーム	3.6%
上位10銘柄合計		48.4%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	96.4%
東証スタンダード	－
東証グロース	－
地方単独	－
その他	－
合計	96.4%

株式銘柄数	30

対TOPIX 33業種別比率

（組入・構成比率）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。
※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ中小型株ファンド

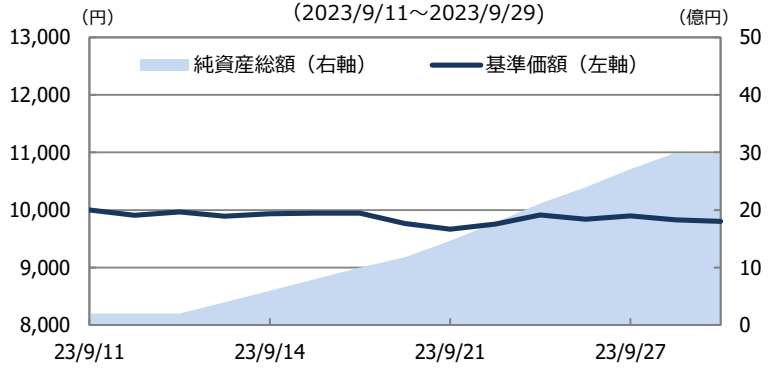
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.6831%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックス	当初設定日	2023年9月11日

運用の特徴	・ボトムアップ・アプローチによる企業の成長性やバリュエーション等の調査・分析に基づき銘柄を選定し、市場動向等を勘案してポートフォリオを構築。長期的にベンチマーク（Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックス）を上回る投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・徹底的なボトムアップにより、競争優位性や成長実現、経営者の意欲等を確認し、確信度の高まった企業に選別投資することにより安定的な収益確保が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	－	－	－	－	－	－

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
国内株式	94.1%
国内株式先物	－
不動産投資信託等	－
コール・ローン、その他	5.9%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	16.5倍
PBR	1.8倍
配当利回り	1.5%

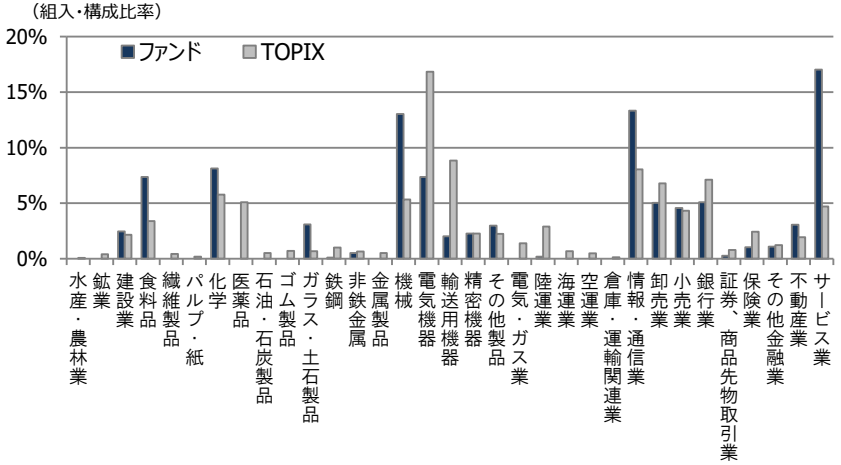
【組入上位10銘柄】		比率
1	ゲームカード・ジョイコHD	3.0%
2	シュッピン	2.9%
3	トリケミカル	2.5%
4	タムロン	2.1%
5	ＩＮＦＯＲＩＣＨ	2.1%
6	オルガノ	2.1%
7	ENECHANGE	2.1%
8	ダイワボウＨＤ	2.1%
9	プラスアルファ・コンサルティン	2.1%
10	ＭＡＲＵＷＡ	2.0%
	上位10銘柄合計	23.0%

【規模別構成】	比率
大型	－
中型	11.6%
小型	55.4%
その他	27.1%
合計	94.1%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	66.2%
東証スタンダード	11.2%
東証グロース	16.5%
地方単独	0.3%
その他	－
合計	94.1%

株式銘柄数	105

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はベビーファンド対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX MSCI スーパーディビィデンド-日本株式 ETF

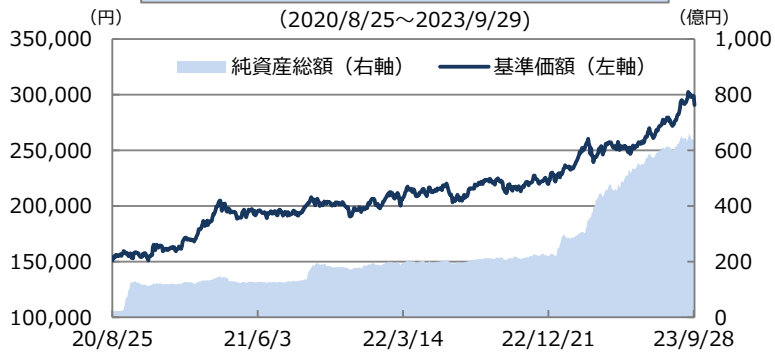
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	信託財産の純資産総額に年0.429%（税込）以内の率を乗じた額に株券貸借取引をした場合のその利益に対して55.0%（税込）以内の率を乗じた額を加算して得た額
運用会社	Global X Japan	ベンチマーク	MSCI ジャパン・高配当セレクト25 指数	当初設定日	2020年8月25日

運用の特徴	・日本の配当利回り上位25銘柄で構成されるインデックス（MSCI ジャパン・高配当セレクト 25 指数）への連動をめざすETF。
ファンド選定のポイント	・配当利回りの高い25銘柄に集中投資する一方、均等配分とするとともに、業種リスクの分散を図ることで、安定的な超過収益の獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.4%	+10.7%	+15.6%	+37.6%	+89.9%	–

基準価額・純資産の推移



【資産別構成】	比率
株式現物計	98.0%
現預金	0.5%
その他	1.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	2.0倍
PBR	1.2倍
配当利回り	5.5%

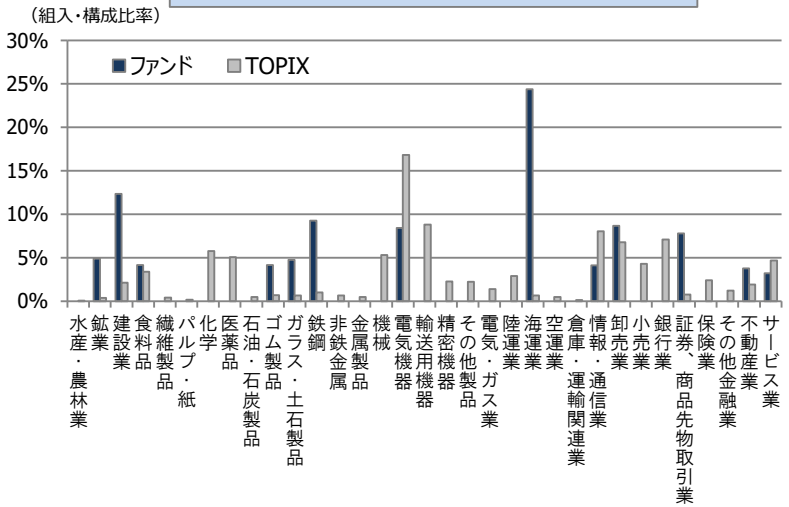
【組入上位10銘柄】		比率
1	川崎汽船	5.3%
2	石油資源開発	4.5%
3	商船三井	4.4%
4	日本特殊陶業	4.3%
5	飯野海運	4.3%
6	大和工業	4.3%
7	日本郵船	4.3%
8	リョーサン	4.3%
9	日本製鉄	4.1%
10	奥村組	4.1%
	上位10銘柄合計	43.9%

【規模別構成】	比率
大型	25.7%
中型	20.8%
小型	51.6%
合計	98.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	91.1%
東証スタンダード	–
東証グロース	–
その他	6.8%
合計	98.0%

株式銘柄数	25

対TOPIX 33業種別比率



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「資産別構成」・「組入上位10銘柄」・「規模別構成」・「株式 市場・上場別構成」は対純資産総額比、「対TOPIX33業種別比率」は対株式ポートフォリオです。
※「資産別構成」の「株式現物計」、「株式 市場・上場別構成」の「その他」および「規模別構成」にはJ-REITが含まれます。※「PER」・「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

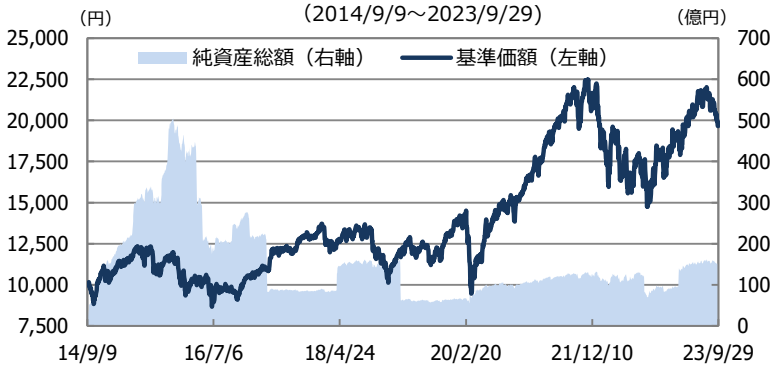
ニッセイ／アリアンツ・欧州グロース株式ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	欧州の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9086%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	MSCI ヨーロッパ・インデックス（円換算ベース）	当初設定日	2014年9月9日

運用の特徴	・ベンチマークにとらわれることなく、構造的な利益成長が見込める企業、競争優位性や高い参入障壁を持ち高い利益を長期にわたって継続できる企業を中心に銘柄選択を行なう。 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ GmbHに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・企業の利益成長性を中長期的な視点で調査分析し、投資することでマーケットサイクル全体を通じて安定的に収益を獲得している。 ・企業のファンダメンタルズや、株価上昇余地を踏まえた適切なポートフォリオ運営がなされている。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-6.7%	-7.6%	+0.5%	+33.3%	+32.8%	+47.9%

【資産別構成】	比率
外国株式	98.9%
短期金融資産等	1.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	26.8倍
PBR	9.7倍
配当利回り	1.5%
予想1株利益成長率	15.1%

【規模別構成】	比率
100億ユーロ以上	80.1%
50億ユーロ以上100億ユーロ未満	14.4%
50億ユーロ未満	5.5%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	NOVO-NORDISK A/S	デンマーク	ヘルスケア	7.8%
2	ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	7.5%
3	DSV A/S	デンマーク	資本財・サービス	7.0%
4	SIKA AG-BEARER	スイス	素材	4.6%
5	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	フランス	一般消費財・サービス	4.4%
6	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	4.1%
7	ATLAS COPCO AB-A SHS	スウェーデン	資本財・サービス	3.6%
8	PARTNERS GROUP HOLDING AG	スイス	金融	3.6%
9	L'OREAL SA	フランス	生活必需品	3.3%
10	KINGSPAN GROUP PLC	アイルランド	資本財・サービス	3.0%
			上位10銘柄合計	48.8%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
デンマーク	19.9%
スウェーデン	15.9%
ドイツ	15.8%
フランス	14.0%
スイス	13.1%
オランダ	9.0%
イギリス	6.8%
アイルランド	3.8%
イタリア	0.8%
合計	98.9%

【業種別構成】

業種名	比率
資本財・サービス	30.7%
情報技術	21.4%
ヘルスケア	18.1%
一般消費財・サービス	8.4%
素材	7.5%
金融	5.8%
生活必需品	5.7%
コミュニケーション・サービス	1.3%
エネルギー	–
公益事業	–
不動産	–
合計	98.9%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」、「予想1株利益成長率」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

UBSグローバル・オポチュニティー（除く日本）株式ファンド

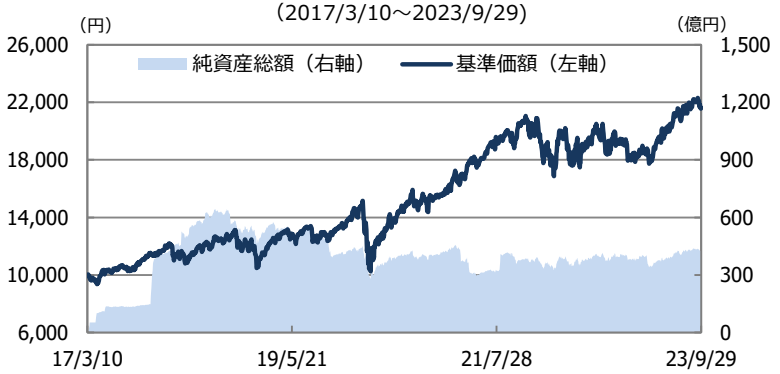
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	海外の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9075%（税込、年率）
運用会社	UBSアセット・マネジメント	ベンチマーク	MSCI コクサイ・インデックス（配当込み・円換算ベース）	当初設定日	2017年3月10日

運用の特徴	・日本を除くグローバル株式に投資し、トップダウンの市場・経済環境認識とボトムアップの個別銘柄選択を総合したアクティブ運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・投資機会の魅力度に応じた、フレキシブルな投資戦略が展開されている。

基準価額・純資産の推移

（2017/3/10～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.8%	+0.8%	+14.9%	+16.4%	+44.7%	+65.8%

【資産別構成】	比率
外国株式	97.3%
その他	2.7%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	20.8倍
PBR	7.3倍
配当利回り	1.2%
ROE	16.2%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	76.6%
200億～500億ドル	12.7%
100億～200億ドル	6.0%
100億ドル未満	2.1%
合計	97.3%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	7.8%
2	ALPHABET INC-A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.9%
3	VMWARE INC-CL A	アメリカ	情報技術	3.6%
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	3.5%
5	MASTERCARD INC-A	アメリカ	金融	2.6%
6	SAMPO OYJ-A SHS	フィンランド	金融	2.5%
7	ACTIVISION BLIZZ	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.5%
8	VISA INC-CLASS A	アメリカ	金融	2.5%
9	ASTRAZENECA PLC	イギリス	ヘルスケア	2.4%
10	COMCAST CORP-A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.4%
			上位10銘柄合計	34.8%

銘柄数	53

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	70.1%
フランス	7.0%
イギリス	5.2%
オランダ	4.6%
スイス	4.0%
フィンランド	2.5%
デンマーク	1.8%
ドイツ	1.3%
カナダ	0.9%
合計	97.3%

【業種別構成】

業種名	比率
ヘルスケア	21.0%
生活必需品	15.7%
金融	15.3%
情報技術	14.8%
コミュニケーション・サービス	9.8%
資本財・サービス	7.5%
一般消費財・サービス	5.7%
エネルギー	2.2%
公益事業	2.1%
素材	1.7%
不動産	1.5%
合計	97.3%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「規模別構成」、「業種別構成」、「国・地域別構成」、「組入上位10銘柄」は当ファンドの純資産総額に対するものです。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」、「ROE」は、FactSetにより算出、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

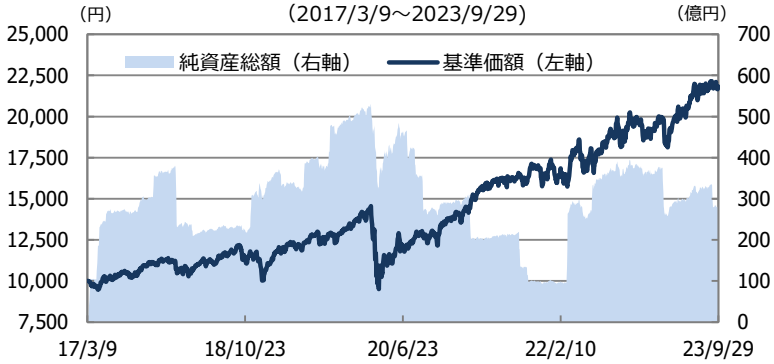
ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0681%（税込、年率）以内
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	–	当初設定日	2017年3月9日

運用の特徴	・世界（日本含む）の企業の中から、主として景気サイクルに影響されにくい安定した事業運営を続ける企業の株式等に投資する。
ファンド選定のポイント	・市場で見過ごされがちな投資機会に着目し、的確な投資判断を行なっている。 安定した事業運営を続ける企業に投資しており、下値抵抗力が期待できる。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.4%	+0.1%	+13.6%	+19.1%	+73.5%	+80.2%

【資産別構成】	比率
外国株式	92.2%
国内株式	4.5%
外国ワラント	0.0%
コール・ローン、その他	3.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	13.9倍
PBR	2.8倍
配当利回り	1.7%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	INTACT FINANCIAL CORP	カナダ	金融	6.8%
2	CONSTELLATION SOFTWARE INC	カナダ	情報技術	4.6%
3	MOLINA HEALTHCARE INC	アメリカ	ヘルスケア	4.0%
4	ENGIE	フランス	公益事業	3.7%
5	BRENNTAG SE	ドイツ	資本財・サービス	3.7%
6	ARTHUR J GALLAGHER & CO	アメリカ	金融	3.7%
7	T&Dホールディングス	日本	金融	3.4%
8	NOVARTIS AG-REG	スイス	ヘルスケア	3.4%
9	PERFORMANCE FOOD GROUP CO	アメリカ	生活必需品	3.2%
10	AIA GROUP LTD	香港	金融	3.1%
			上位10銘柄合計	39.7%

銘柄数	39

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	45.5%
カナダ	16.1%
フランス	8.1%
日本	4.5%
オランダ	4.1%
ドイツ	3.7%
スイス	3.4%
イギリス	3.3%
香港	3.1%
インド	2.5%
イタリア	2.4%
合計	96.6%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	30.0%
資本財・サービス	27.9%
ヘルスケア	17.7%
生活必需品	7.1%
情報技術	7.0%
公益事業	3.7%
一般消費財・サービス	2.5%
素材	0.8%
合計	96.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
※「ポートフォリオ属性」の値はウエリントンの分析（現地月末ベース）によるものです。※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ／インターミード・グローバル株式ファンド

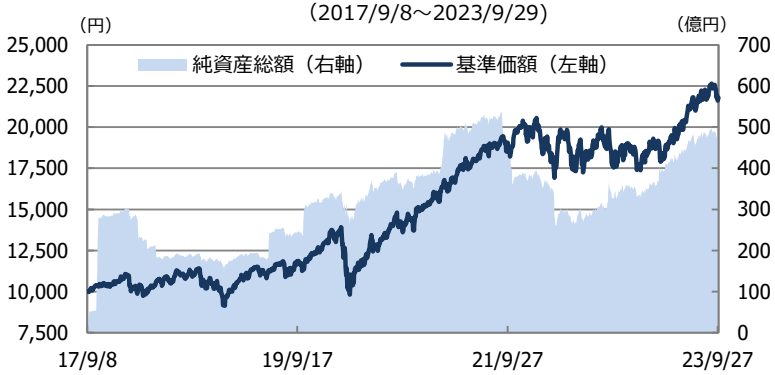
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9031%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（税引前配当込み・円換算ベース）	当初設定日	2017年9月8日

運用の特徴	・日本を除く世界の株式の中から、利益成長の長期的な継続が期待できる企業に投資。 銘柄の選択にあたっては、競争優位性や経営力などのクオリティ、利益やフリーキャッシュフロー創出力の継続性およびバリュエーションに着目。
ファンド選定のポイント	・一貫した投資方針の下、投資対象企業の利益成長の持続性を適切に見極めた投資判断が行なわれている。

基準価額・純資産の推移

（2017/9/8～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.5%	+0.5%	+15.7%	+23.1%	+55.5%	+91.5%

【資産別構成】	比率
外国株式	97.7%
短期金融資産等	2.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	25.1倍
PBR	9.0倍
配当利回り	1.3%
予想1株利益成長率	28.0%

【規模別構成】	比率
100億ドル以上	94.1%
50億ドル以上100億ドル未満	5.9%
50億ドル未満	0.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.7%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.8%
3	SCHLUMBERGER LTD	アメリカ	エネルギー	3.8%
4	LINDE PLC	アメリカ	素材	3.8%
5	CME GROUP INC	アメリカ	金融	3.7%
6	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	3.3%
7	DANAHER CORP	アメリカ	ヘルスケア	3.3%
8	MASTERCARD INC-CLASS A	アメリカ	金融	3.2%
9	HALEON PLC	イギリス	生活必需品	3.2%
10	CHARLES SCHWAB CORP	アメリカ	金融	3.0%
			上位10銘柄合計	35.7%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	61.5%
イギリス	5.2%
オランダ	5.1%
香港	4.4%
フランス	4.0%
カナダ	3.7%
インド	3.0%
台湾	3.0%
スイス	2.4%
韓国	2.0%
その他	3.5%
合計	97.7%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	20.2%
情報技術	19.8%
ヘルスケア	15.6%
資本財・サービス	11.9%
生活必需品	9.3%
コミュニケーション・サービス	7.6%
一般消費財・サービス	5.8%
エネルギー	3.8%
素材	3.8%
公益事業	－
不動産	－
合計	97.7%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」、「予想1株利益成長率」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フランクリン・グローバル株式ファンド

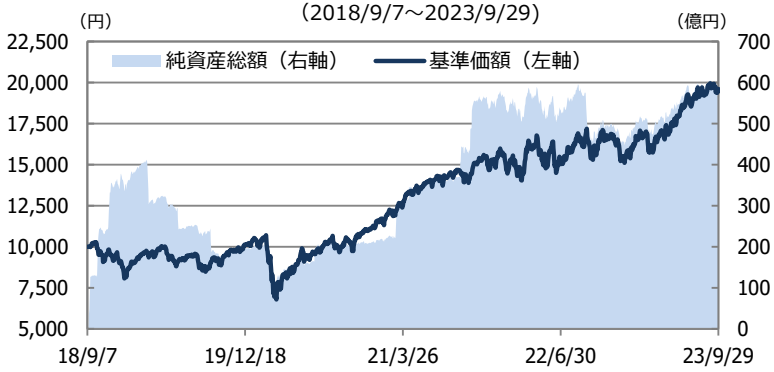
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬等：0.561%（税込、年率） 売買委託手数料等：上限0.05%（年率）
運用会社	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	ベンチマーク	ＭＳＣＩコクサイ・インデックス (税引前配当込、ヘッジなし・円ベース)	当初設定日	2018年9月7日

運用の特徴	・ファンダメンタルを含めた各種株価形成要因をクオンツ手法によって多面的に分析し、 個別銘柄の投資魅力度を順位付けてポートフォリオを構築し、安定的に超過収益を獲得している。
ファンド選定のポイント	・独自のモデルで投資機会を複眼的に分析し、分散の効いたポートフォリオを構築している。 きめ細かい分析に基づきモデルの改善を積み重ねている。

基準価額・純資産の推移

（2018/9/7～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.1%	+2.7%	+18.7%	+26.9%	+96.6%	+91.3%

【資産別構成】	比率
株式	98.5%
現金、その他	1.5%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	－
PBR	2.5倍
配当利回り	2.1%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	APPLE INC	米国	情報技術	5.6%
2	MICROSOFT CORP	米国	情報技術	3.3%
3	ALPHABET INC-CL A	米国	コミュニケーション・サービス	2.0%
4	AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.0%
5	ALPHABET INC-CL C	米国	コミュニケーション・サービス	1.8%
6	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	ヘルスケア	1.8%
7	EXXON MOBIL CORP	米国	エネルギー	1.5%
8	MARATHON PETROLEUM CORP	米国	エネルギー	1.5%
9	COSTCO WHOLESALE CORP	米国	生活必需品	1.4%
10	NVIDIA CORP	米国	情報技術	1.4%
			上位10銘柄合計	22.2%

銘柄数	120

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	73.3%
英国	4.3%
カナダ	4.0%
スイス	2.4%
オランダ	2.4%
デンマーク	2.3%
ドイツ	1.9%
イタリア	1.5%
オーストラリア	1.3%
その他	4.9%
合計	98.5%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	22.2%
ヘルスケア	14.6%
金融	13.3%
一般消費財・サービス	11.1%
資本財・サービス	9.1%
生活必需品	7.7%
コミュニケーション・サービス	7.1%
エネルギー	6.5%
素材	3.6%
その他	3.4%
合計	98.5%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「業種別構成」、「国・地域別構成」、「組入上位10銘柄」はマザーファンドの純資産総額に対するものです。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）を参考にして、フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社が決定しています。
※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」は、フランクリン・アドバイザーズ・インク（在米国）が算出した数値で、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

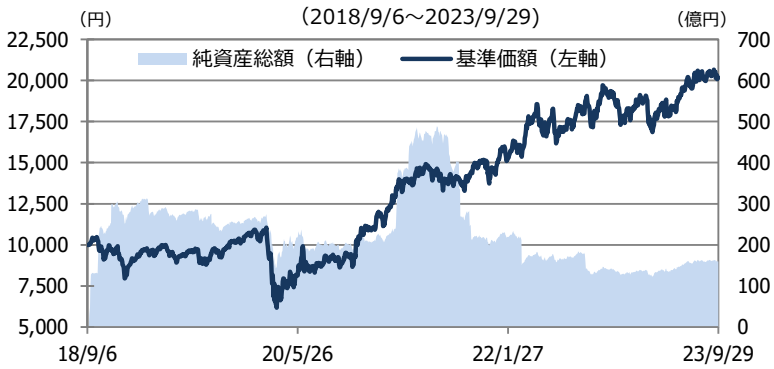
ＧＩＭ米国大型バリュー株式ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.6831%（税込、年率）
運用会社	ＪＰモルガン・アセット・マネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2018年9月6日

運用の特徴	・米国の大型株を主な投資対象とし、配当割引モデルに基づいたランキングを活用して安定的に超過収益を獲得することをめざしている。超過収益の源泉の約2/3を個別銘柄選択、約1/3を業種配分としている。
ファンド選定のポイント	・長期業績予想の活用によりバリュートラップを回避しつつ、ミスプライスをきめ細かくとらえている。 明確な投資判断基準を持ち、堅固なストーリーを構築した上で、的確に銘柄選択を行なっている。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.6%	+1.0%	+13.0%	+16.2%	+128.2%	+95.3%

【資産別構成】	比率
株式	96.7%
現金等	3.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	12.0倍
配当利回り	0.5%
予想1株利益成長率	6.7%

【規模別構成】	比率
500億ドル以上	54.8%
100億ドル以上500億ドル未満	35.3%
100億ドル未満	9.8%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	BANK OF AMERICA CORP	米国	金融	4.2%
2	EXXON MOBIL CORP	米国	エネルギー	3.4%
3	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	米国	ヘルスケア	3.2%
4	CHEVRON CORP	米国	エネルギー	2.9%
5	CENTENE CORP	米国	ヘルスケア	2.7%
6	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	米国	金融	2.7%
7	CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	米国	コミュニケーション・サービス	2.4%
8	ABBVIE INC	米国	ヘルスケア	2.4%
9	WELLS FARGO & CO	米国	金融	2.3%
10	DOMINION ENERGY INC	米国	ユーティリティー	2.2%
			上位10銘柄合計	28.5%

銘柄数	84

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	100.0%
合計	100.0%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	22.1%
ヘルスケア	18.8%
資本財・サービス	11.5%
エネルギー	11.4%
生活必需品	6.8%
ユーティリティー	6.6%
不動産	6.3%
コミュニケーション・サービス	5.4%
一般消費財・サービス	4.0%
情報技術	3.8%
その他	3.3%
合計	100.0%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、ＪＰモルガン・アセット・マネジメント株式会社独自の分類を使用しています。※「資産別構成」・「規模別構成」・「ポートフォリオ属性」・「組入上位10銘柄」・「業種別構成」・「国・地域別構成」は主要投資対象のデータを記載しております。※「資産別構成」・「組入上位10銘柄」は純資産総額比です。「規模別構成」・「業種別構成」・「国・地域別構成」は株式ポートフォリオ比です。※「予想PER」、「配当利回り」、「予想1株利益成長率」はFactsetを使用しています。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

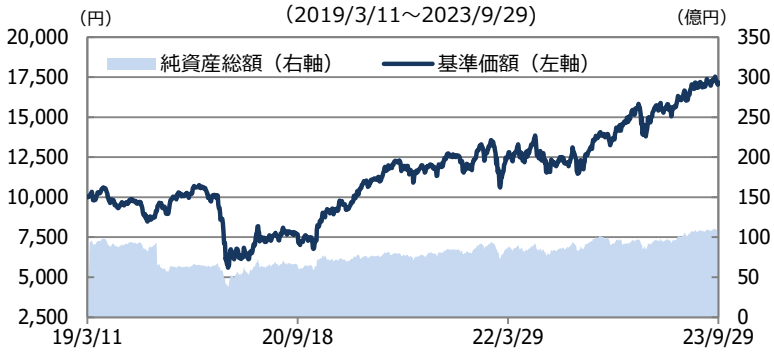
ダイワ／ウエリントン欧州株ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	欧州の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9581%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	–	当初設定日	2019年3月11日

運用の特徴	・欧州株式を主な投資対象としたバリュー株ファンド。価格、バリュエーション、人気度がいずれも低く、かつバランスシートが強固な銘柄を選好してポートフォリオを構築している。
ファンド選定のポイント	・3つのLow基準（低評価、低期待、低株価）と企業の財務力分析を組み合わせた明確な銘柄選定基準を用いて、市況が混乱する中でも的確な銘柄選択を行なっている。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.3%	+4.9%	+14.8%	+49.1%	+138.4%	–

【資産別構成】	比率
外国株式	97.0%
外国リート	0.9%
コール・ローン、その他	2.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	6.7倍
PBR	1.0倍
配当利回り	4.8%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	SHELL PLC	イギリス	エネルギー	4.9%
2	TOTALENERGIES SE	フランス	エネルギー	3.4%
3	NOVARTIS AG-REG	スイス	ヘルスケア	3.4%
4	BP PLC	イギリス	エネルギー	3.0%
5	UNICREDIT SPA	イタリア	金融	2.9%
6	GSK	イギリス	ヘルスケア	2.7%
7	ENI SPA	イタリア	エネルギー	2.5%
8	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	イギリス	生活必需品	2.5%
9	AXA SA	フランス	金融	2.3%
10	STANDARD CHARTERED PLC	イギリス	金融	2.3%
			上位10銘柄合計	30.0%

銘柄数	95

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
イギリス	26.9%
フランス	20.2%
ドイツ	13.3%
スイス	9.5%
イタリア	7.0%
オランダ	6.2%
スウェーデン	2.6%
ベルギー	2.2%
スペイン	2.0%
その他	8.1%
合計	97.8%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	23.3%
エネルギー	13.8%
資本財・サービス	12.5%
ヘルスケア	9.9%
素材	9.3%
一般消費財・サービス	8.4%
コミュニケーション・サービス	7.9%
生活必需品	6.6%
情報技術	3.1%
公益事業	2.1%
合計	97.0%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
※「ポートフォリオ属性」の値はウエリントンの分析（現地月末ベース）によるものです。※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

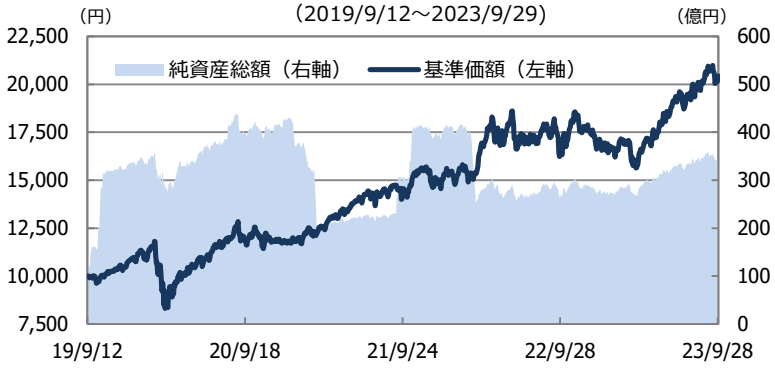
ダイワ／GQGグローバル・エクイティ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0131%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	–	当初設定日	2019年9月12日

運用の特徴	・クオリティおよび利益成長の持続性が高い銘柄を選好するグローバル株式ファンド。 ・GQGパートナーズ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・持続的な利益成長が見込める中長期クオリティグロース銘柄に投資し、環境変化に機動的な銘柄入替で対応することで安定的な超過収益の獲得が期待される。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	+5.2%	+24.7%	+24.4%	+70.4%	–

【資産別構成】	比率
外国株式	94.3%
国内株式	1.0%
コール・ローン、その他	4.8%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	META PLATFORMS INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	6.9%
2	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	6.4%
3	TOTALENERGIES SE	フランス	エネルギー	5.6%
4	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	5.3%
5	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	ヘルスケア	5.0%
6	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.9%
7	ELI LILLY & CO	アメリカ	ヘルスケア	4.4%
8	ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	イギリス	ヘルスケア	4.4%
9	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	ヘルスケア	4.2%
10	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	3.7%
			上位10銘柄合計	50.9%

銘柄数	40

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	61.7%
イギリス	8.1%
インド	7.3%
フランス	5.6%
デンマーク	5.0%
ブラジル	4.5%
オランダ	2.0%
日本	1.0%
スペイン	0.0%
その他	0.0%
合計	95.2%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	24.3%
ヘルスケア	21.9%
コミュニケーション・サービス	14.2%
エネルギー	14.1%
金融	5.5%
一般消費財・サービス	4.8%
素材	3.6%
資本財・サービス	3.5%
公益事業	3.2%
合計	95.2%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド

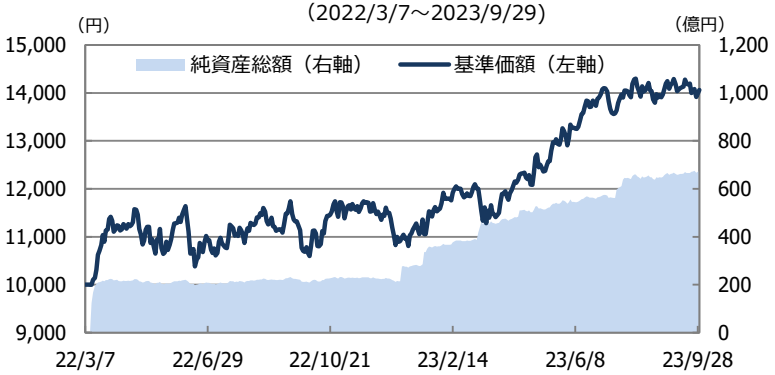
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7381%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	ＭＳＣＩコクサイ・インデックス （税引後配当込み・円換算ベース）	当初設定日	2022年3月7日

運用の特徴	・2種類（一過性の業績悪化、業績のピークアウト懸念）の観点で割安となる銘柄で、ポートフォリオを構築するグローバル株式戦略。 ・サンダース・キャピタル・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・割安株投資に関する長年の運用経験を活かした銘柄選択を行っており、安定したリターンの獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移

（2022/3/7～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.3%	+0.7%	+18.3%	+31.9%	－	－

【資産別構成】	比率
外国株式	97.7%
短期金融資産等	2.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	18.1倍
PBR	5.2倍
配当利回り	2.6%

【規模別構成】	比率
100億ドル以上	99.1%
50億ドル以上100億ドル未満	0.9%
50億ドル未満	0.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	META PLATFORMS INC-A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.6%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	5.1%
3	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.9%
4	SAMSUNG ELECTRONICS-GDR 144A	韓国	情報技術	4.7%
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	台湾	情報技術	4.6%
6	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	ヘルスケア	4.1%
7	APPLE INC	アメリカ	情報技術	3.9%
8	HCA HEALTHCARE INC	アメリカ	ヘルスケア	3.4%
9	BNP PARIBAS	フランス	金融	3.1%
10	THE CIGNA GROUP	アメリカ	ヘルスケア	3.0%
			上位10銘柄合計	42.3%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	51.4%
イギリス	6.4%
スイス	6.1%
ドイツ	5.8%
フランス	5.3%
韓国	4.7%
台湾	4.6%
オランダ	4.1%
カナダ	2.8%
中国	2.1%
その他	4.3%
合計	97.7%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	21.5%
ヘルスケア	20.6%
金融	13.8%
コミュニケーション・サービス	11.2%
生活必需品	8.6%
一般消費財・サービス	7.7%
資本財・サービス	7.6%
エネルギー	4.8%
その他	1.9%
合計	97.7%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。「その他」にはＥＴＦを含みます。
※「予想PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバル厳選株式ファンド

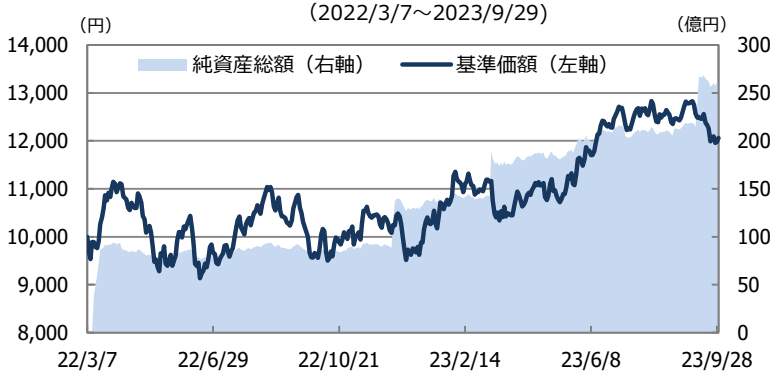
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.605%（税込、年率）以内
運用会社	りそなアセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2022年3月7日

運用の特徴	・グローバル株式の中から長期にわたる持続的な競争優位性を有する企業を厳選して投資を行う。 銘柄数は30程度、投資ホライズンは5～10年程度の長期集中投資。
ファンド選定のポイント	・長期にわたる持続的な競争優位性を有する企業を厳選して投資を行っており、リターンの獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移

（2022/3/7～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.9%	-4.3%	+11.6%	+25.2%	－	－

【資産別構成】	比率
株式	98.8%
短期金融資産等	1.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	30.9倍
PBR	5.5倍
配当利回り	0.9%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	39.5%
200億～500億ドル	19.5%
100億～200億ドル	13.5%
100億ドル未満	26.3%
合計	98.8%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	ハノーバー再保険	ドイツ	金融	3.5%
2	シェンジョウインターナショナル	中国	一般消費財・サービス	3.5%
3	塩野義製薬	日本	ヘルスケア	3.4%
4	ダナハー	アメリカ	ヘルスケア	3.4%
5	インテュイティブサージカル	アメリカ	ヘルスケア	3.4%
6	アクソン・エンタープライズ	アメリカ	資本財・サービス	3.4%
7	エクスポーネント	アメリカ	資本財・サービス	3.4%
8	エヌビディア	アメリカ	情報技術	3.4%
9	ウォルト・ディズニー・カンパニー	アメリカ	通信サービス	3.4%
10	アンフェノール	アメリカ	情報技術	3.3%
			上位10銘柄合計	34.0%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	56.0%
日本	13.0%
ドイツ	6.7%
台湾	6.6%
中国	3.5%
オランダ	3.3%
オーストラリア	3.2%
フランス	3.2%
スイス	3.2%
合計	98.8%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	36.1%
ヘルスケア	23.1%
資本財・サービス	13.3%
一般消費財・サービス	9.9%
金融	6.7%
通信サービス	3.4%
生活必需品	3.2%
素材	3.2%
合計	98.8%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
※「資産別構成」、「規模別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は当ファンドの純資産総額比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

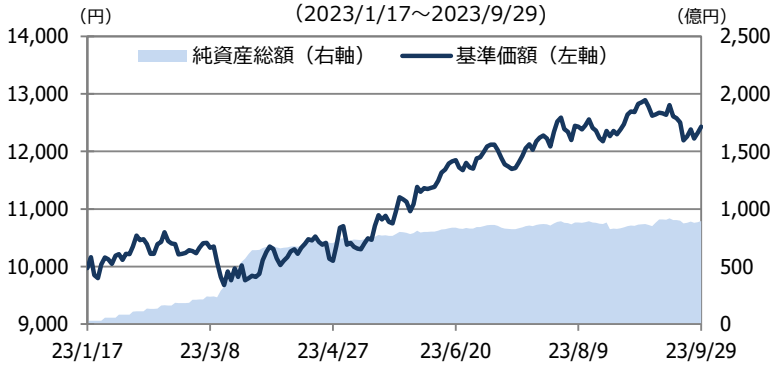
アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.528%（税込、年率）
運用会社	アムンディ・ジャパン	ベンチマーク	S&P 500	当初設定日	2023年1月17日

運用の特徴	・米国の株式を主な投資対象とし、個別企業のファンダメンタルズ分析により、株価上昇余地の高い企業を選別するアクティブ運用を行うことを基本とする。
ファンド選定のポイント	・セクターやファクター等特定のリスクは抑制しながら、複数シナリオで株価を予測し確信度が高い銘柄を適切に見極めた投資判断を行い、安定的な超過収益の獲得につながっている。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.1%	+3.7%	+21.3%	－	－	－

【資産別構成】	比率
株式	98.6%
その他	1.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	17.7倍
配当利回り	1.9%
予想1株利益成長率	14.4%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	69.1%
200億～500億ドル	17.4%
100億～200億ドル	7.5%
20億～100億ドル	4.6%
合計	98.6%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	MICROSOFT CORP	米国	情報技術	6.2%
2	ALPHABET INC CL A	米国	コミュニケーション・サービス	6.2%
3	APPLE INC	米国	情報技術	5.4%
4	NVIDIA CORP	米国	情報技術	5.2%
5	CHEVRON CORP	米国	エネルギー	5.0%
6	MARTIN MARIETTA MATERIALS	米国	素材	4.7%
7	CATERPILLAR INC	米国	資本財・サービス	3.8%
8	TRUIST FINANCIAL CORP	米国	金融	3.7%
9	FREEPORT-MCMORAN INC	米国	素材	3.6%
10	CME GROUP INC	米国	金融	3.4%
			上位10銘柄合計	47.2%

銘柄数	41

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	98.6%
合計	98.6%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	28.4%
金融	16.7%
素材	12.0%
コミュニケーション・サービス	10.0%
ヘルスケア	8.0%
一般消費財・サービス	7.0%
資本財・サービス	6.2%
生活必需品	5.3%
エネルギー	5.0%
合計	98.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」・「規模別構成」・「組入上位10銘柄」・「業種別構成」・「国・地域別構成」は投資するマザーファンドの純資産総額対比です。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「配当利回り」、「予想PER」、「予想1株利益成長率」はブルームバーグのデータを基にアムンディ・ジャパン株式会社が算出、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

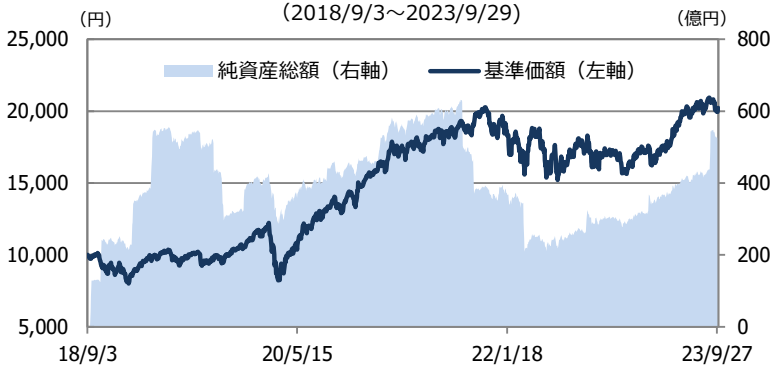
ティー・ロウ・プライス・ファンズ・ＳＩＣＡＶ／グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人/円建	管理報酬等	運用報酬等: 0.75%（年率） 事務代行費用等: 最大0.10%（年率）
運用会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル	ベンチマーク	–	当初設定日	2018年9月3日

運用の特徴	・ROEの改善が見込める高クオリティ企業に着目して超過収益の獲得をめざしている。 長期にわたりグロースバイアスが強く、時価総額が幅広く分散されたポートフォリオを保持している。
ファンド選定のポイント	・グローバルの広範なリサーチ体制がもたらす情報をもとに、個別銘柄の成長性とバリュエーションの妥当性を的確に判断している。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.9%	-0.4%	+17.2%	+25.0%	+48.2%	+102.5%

【資産別構成】	比率
株式	99.1%
キャッシュ	0.9%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	23.7倍
PBR	5.7倍
配当利回り	1.1%
予想1株利益成長率	18.6%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	80.3%
100億～500億ドル	15.2%
100億ドル未満	4.5%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	Amazon.com	米国	一般消費財	5.2%
2	Microsoft	米国	情報技術	4.2%
3	Apple	米国	情報技術	4.0%
4	NVIDIA	米国	情報技術	4.0%
5	Eli Lilly and Co	米国	ヘルスケア	3.6%
6	London Stock Exchange	英国	金融	3.2%
7	UnitedHealth Group	米国	ヘルスケア	2.9%
8	Daiichi Sankyo	日本	ヘルスケア	2.6%
9	Alphabet	米国	コミュニケーション・サービス	2.5%
10	Meta Platforms	米国	コミュニケーション・サービス	2.4%
			上位10銘柄合計	34.5%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	66.2%
日本	5.8%
英国	3.7%
カナダ	3.3%
ドイツ	3.0%
インド	2.6%
台湾	2.1%
スペイン	2.1%
イタリア	2.1%
香港	2.1%
その他	6.7%
合計	100.0%

＊その他は、現金を含みます。

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	26.2%
金融	15.1%
ヘルスケア	13.9%
一般消費財	12.2%
コミュニケーション・サービス	10.6%
エネルギー	7.3%
資本財	5.9%
生活必需品	4.3%
素材	2.6%
不動産	0.6%
公益	0.4%
合計	99.1%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。ティー・ロウ・プライスは、将来の報告についてGICSの更新があればそれに従います。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「規模別構成」は、株式ポートフォリオ比に対する数値です。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」、「予想1株利益成長率」は、IBESにより算出、すべて加重中央値に基づいています。
※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

キャピタル・インターナショナル・ファンド／キャピタル・グループ・ニューパースペクティブ・ファンド（LUX）のクラスP投資証券（円建）

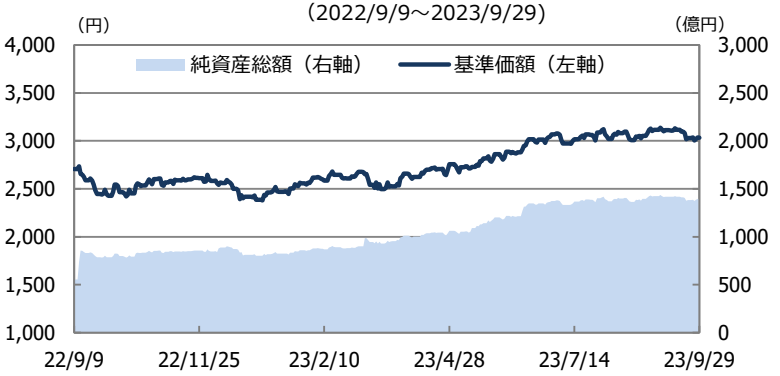
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	ルクセンブルグ籍／円建／外国投資信託証券／会社型	管理報酬等	運用報酬：0.60%（年率） ファンド管理費用等：最大0.15%（年率）
運用会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー	ベンチマーク	—	組入開始日	2022年9月9日

運用の特徴	・複数のポートフォリオ・マネジャーが、グローバルな貿易の変化から恩恵を受ける、発展段階初期またはすでに世界的に確立した地位にあるマルチナショナル企業に投資。
ファンド選定のポイント	・複数のポートフォリオ・マネジャーの運用スタイルの分散や銘柄選択に加え、アナリストの調査体制の厚みや分散されたアイデアから成るリサーチ・ポートフォリオにより、安定的な収益獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移

（2022/9/9～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.3%	-1.1%	+14.1%	+25.0%	–	–

【資産別構成】	比率
株式等	93.0%
現金その他	7.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	22.8倍
PBR	3.7倍
配当利回り	1.5%

【規模別構成】	比率
200億ドル以上	87.9%
100億ドル以上200億ドル未満	8.0%
100億ドル未満	4.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	Microsoft	米国	情報技術	4.6%
2	Novo Nordisk	デンマーク	ヘルスケア	3.2%
3	Meta Platforms	米国	コミュニケーション・サービス	2.3%
4	Tesla Inc	米国	一般消費財・サービス	2.3%
5	Broadcom	米国	情報技術	2.1%
6	TSMC	台湾	情報技術	2.1%
7	ASML	オランダ	情報技術	1.9%
8	Eli Lilly	米国	ヘルスケア	1.8%
9	Alphabet	米国	コミュニケーション・サービス	1.8%
10	AstraZeneca	英国	ヘルスケア	1.5%
			上位10銘柄合計	23.5%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	51.6%
フランス	9.0%
英国	4.8%
デンマーク	4.6%
カナダ	3.3%
日本	2.7%
オランダ	2.4%
スイス	2.3%
台湾	2.2%
香港	1.4%
その他	8.7%
合計	93.0%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	19.5%
ヘルスケア	16.6%
一般消費財・サービス	12.5%
資本財・サービス	11.9%
金融	10.1%
コミュニケーション・サービス	6.7%
生活必需品	5.5%
素材	4.8%
エネルギー	4.2%
公益事業	0.8%
不動産	0.4%
合計	93.0%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、世界産業分類基準（GICS）、国・地域名についてはMSCI分類に基づいていますが、運用会社の判断に基づき分類したものが含まれる場合があります。
※「ポートフォリオ属性」の値はファクトセットにより算出（現地月末ベース）したものです。
※「配当利回り」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）

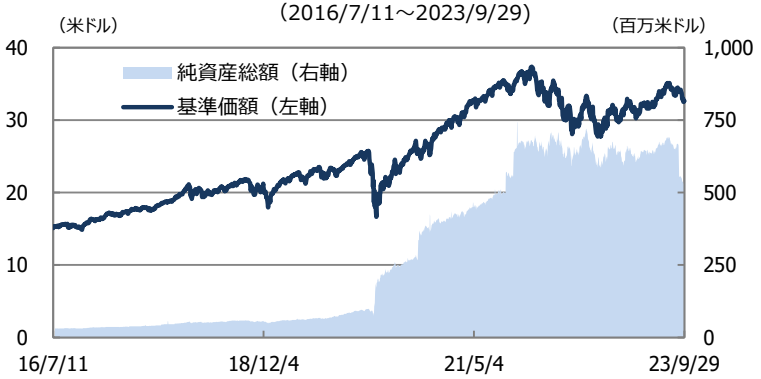
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国の株式	形態	米国籍外国上場投資信託/米ドル建	管理報酬等	管理報酬：0.43% 設定・交換手数料：750 米ドル
運用会社	グローバルＸマネジメント・カンパニー	ベンチマーク	Concinnity Conscious Companies Index	当初設定日	2016年7月11日

運用の特徴	・米国上場のESGに前向きな企業で構成されるインデックス（Concinnity Conscious Companies Index）への連動をめざすETF。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が期待できる。

基準価額・純資産の推移

（2016/7/11～2023/9/29）



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.9%	-4.1%	+1.3%	+17.8%	+27.3%	+50.4%

【資産別構成】	比率
株式	99.9%
その他	0.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	19.6倍
配当利回り	2.2%

【規模別構成】	比率
500億米ドル以上	63.3%
200億米ドル以上500億米ドル未満	23.7%
100億米ドル以上200億米ドル未満	9.9%
100億米ドル未満	3.0%
合計	99.9%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	APPLE INC	米国	情報技術	6.2%
2	MICROSOFT CORP	米国	情報技術	5.7%
3	ALPHABET INC-CL A	米国	コミュニケーション・サービス	2.9%
4	AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.1%
5	NVIDIA CORP	米国	情報技術	2.0%
6	TESLA INC	米国	一般消費財・サービス	0.9%
7	META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	コミュニケーション・サービス	0.8%
8	DELL TECHNOLOGIES -C	米国	情報技術	0.6%
9	ELI LILLY & CO	米国	ヘルスケア	0.6%
10	PHILLIPS 66	米国	エネルギー	0.6%
			上位10銘柄合計	22.4%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	99.0%
カナダ	1.0%
合計	100.0%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	30.5%
ヘルスケア	16.0%
金融	11.1%
一般消費財・サービス	9.3%
生活必需品	8.3%
コミュニケーション・サービス	7.5%
資本財・サービス	7.2%
エネルギー	4.1%
不動産	2.1%
公益事業	2.1%
素材	1.5%
合計	99.9%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。
※「資産別構成」・「組入上位10銘柄」・「業種別構成」・「国・地域別構成」は純資産総額比です。「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。※「予想PER」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

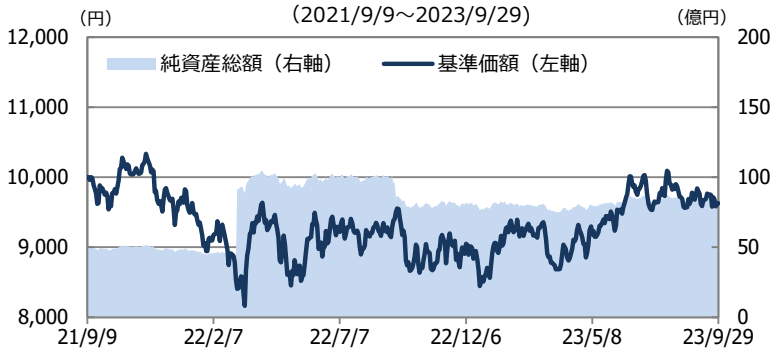
ダイワ／ウエリントン新興国EX戦略株式

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0571%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年9月9日

運用の特徴	・新興国の株式等および新興国関連株式等の中から、新興国の経済発展（エコノミック・トランスフォーメーション）の恩恵を受けると考えられる銘柄に投資。
ファンド選定のポイント	・トップダウンのテーマ分析と、充実したアナリスト体制での質の高い調査情報により、銘柄選択に強みのある運用が行なわれており、リターンの獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.4%	-2.6%	+6.5%	+11.0%	－	－

【資産別構成】	
外国株式	92.7%
国内株式	5.1%
ｺｰﾙ･ﾛｰﾝ、その他	2.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	12.2倍
PBR	2.3倍
配当利回り	1.9%
予想1株利益成長率	18.3%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	18.6%
200億～500億ドル	24.4%
100億～200億ドル	7.9%
20億～100億ドル	43.9%
5億～20億ドル	5.3%
5億ドル未満	0.0%
合計	100.0%

※予想PERおよび予想1株利益成長率の値はウエリントンの分析によるものです。
※予想PERおよびPBRの算出に使用する株価は米ドルベースです。※配当利回りは予想値です。※「規模別構成」の構成比率は株式部分に対するものです。

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	BHARTI AIRTEL LTD	インド	コミュニケーション・サービス	2.9%
2	BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	インドネシア	金融	2.5%
3	LAUREATE EDUCATION INC-A	アメリカ	一般消費財・サービス	2.1%
4	SHRIRAM FINANCE LTD	インド	金融	2.1%
5	WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	中国	ヘルスケア	1.6%
6	TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	インドネシア	コミュニケーション・サービス	1.6%
7	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	コミュニケーション・サービス	1.5%
8	CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	ブラジル	公益事業	1.5%
9	AU SMALL FINANCE BANK LTD	インド	金融	1.5%
10	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	中国	資本財・サービス	1.5%
			上位10銘柄合計	18.7%

銘柄数	118

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
中国	34.9%
インド	16.6%
ブラジル	12.2%
台湾	5.9%
日本	5.1%
インドネシア	4.0%
アメリカ	3.6%
韓国	3.5%
アラブ首長国連邦	1.9%
その他	10.1%
合計	97.8%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	22.7%
一般消費財・サービス	15.6%
情報技術	14.5%
ヘルスケア	12.3%
コミュニケーション・サービス	11.4%
公益事業	11.0%
資本財・サービス	7.2%
不動産	1.2%
素材	1.1%
生活必需品	0.8%
合計	97.8%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「国・地域別構成」、「業種別構成」の比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

バリューパートナーズ高配当株式ファンド（香港籍、米ドル建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	アジアの株式	形態	外国投資信託 /香港籍、米ドル建	管理報酬等	運用報酬等：1.25%（年率） 実績報酬：あらかじめ決められた純資産の増加部分に対して15%
運用会社	バリューパートナーズ香港	ベンチマーク	MSCI AC アジア (除く日本) インデックス	組入開始日	2016年9月13日

運用の特徴	・アジア地域の相対的に利回りの高い株式（優先株含む）や債券に投資。銘柄選択がアルファの源泉。
ファンド選定のポイント	・明確かつ一貫した投資哲学の下、割安な投資機会を発掘し、ポートフォリオを構築している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.6%	-4.8%	-5.7%	+17.0%	+2.2%	+5.9%

基準価額・純資産の推移

（2016/9/13～2023/9/29）

【資産別構成】	比率
外国株式	84.8%
その他	15.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	5.9倍
PBR	0.7倍
配当利回り	6.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	Samsung Electronics Co Ltd - Preference Shares	韓国	情報技術	6.9%
2	China Telecom Corp Ltd H SHARES	香港	通信サービス	5.9%
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	台湾	情報技術	5.8%
4	China Construction Bank Corp H SHARES	香港	金融	3.3%
5	Sinopharm Group Co Ltd H SHARES	香港	ヘルスケア	3.2%
6	China State Construction International Holdings Ltd	香港	資本財	3.0%
7	China Railway Group Ltd H SHARES	香港	資本財	2.5%
8	Unimicron Technology Corp	台湾	情報技術	2.5%
9	Alibaba Group Holding Ltd	香港	一般消費財	2.4%
10	KB Financial Group Inc	韓国	金融	2.4%
			上位10銘柄合計	37.8%

銘柄数	80

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
香港	58.8%
韓国	18.3%
台湾	9.3%
インド	8.0%
インドネシア	1.1%
フィリピン	1.1%
シンガポール	0.6%
中国A株	0.4%
米国	0.3%
タイ	0.3%
その他＊	1.9%
合計	100.0%

＊その他は、現金を含みます。

【業種別構成】

業種名	比率
金融	26.0%
情報技術	20.1%
通信サービス	15.1%
資本財	13.3%
一般消費財	10.6%
公益事業	4.8%
不動産	4.2%
ヘルスケア	3.5%
生活必需品	0.3%
エネルギー	0.0%
その他＊	1.9%
合計	100.0%

＊その他は、現金を含みます。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※各比率は純資産総額比です。純資産総額比は、マザーファンドにおける当該項目の対マザーファンド純資産総額比と、当ファンドにおけるマザーファンド評価額の対純資産総額比をもとに算出しております。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」は、IBESにより算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ・ファンズ-インスティテューショナル・エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド（円建）

基準日： 2023年9月末

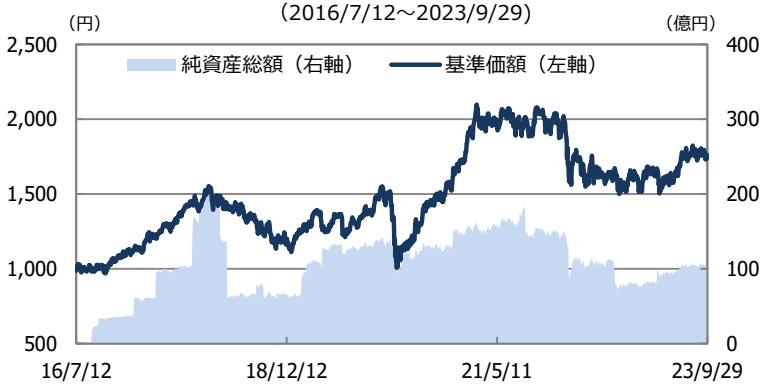
主な投資対象	新興国の株式	形態	ルクセンブルグ籍証券投資法人/日本円建	管理報酬等	0.80%（年率）
運用会社	FILファンド・マネジメント（バミューダ）	参照指数	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（税引後配当込み）	当初設定日	2016年7月12日

運用の特徴	・持続的成長が期待でき財務体質が健全な企業に着目し、銘柄選択を行なう新興国株式ファンド。
ファンド選定のポイント	・質の高い成長機会を発掘し、競争環境や産業構造の変化にも配慮したポートフォリオ構築が実践されている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	-1.1%	+9.3%	+15.3%	+18.4%	+34.8%

基準価額・純資産の推移

（2016/7/12～2023/9/29）



【資産別構成】	比率
外国株式	97.5%
現金等	2.5%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	13.1倍
PBR	2.2倍
配当利回り	2.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MFG CO LTD	台湾	情報技術	9.0%
2	HDFC BANK LTD	インド	金融	5.2%
3	ICICI BANK LTD	インド	金融	4.8%
4	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	情報技術	4.6%
5	KASPI/KZ JSC	カザフスタン	金融	4.3%
6	AXIS BANK LTD	インド	金融	3.6%
7	BANK CENTRAL ASIA TBK PT	インドネシア	金融	3.4%
8	CHINA MENGNIU DAIRY CO	中国	生活必需品	3.3%
9	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	中国	一般消費財・サービス	3.1%
10	GRUPO MEXICO SAB DE CV	メキシコ	素材	3.1%
			合計上位10銘柄	44.3%

株式銘柄数	60

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
インド	20.7%
中国	17.6%
台湾	14.0%
韓国	6.4%
メキシコ	5.7%
香港	5.7%
ブラジル	5.4%
南アフリカ	5.2%
インドネシア	4.5%
カザフスタン	4.3%
その他	8.1%
合計	97.5%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	32.2%
情報技術	22.9%
一般消費財・サービス	18.7%
生活必需品	7.5%
素材	6.2%
資本財・サービス	5.5%
コミュニケーション・サービス	1.8%
エネルギー	1.7%
ヘルスケア	0.8%
不動産	0.3%
公益事業	–
合計	97.5%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「業種別構成」、「国・地域別構成」、「組入上位10銘柄」は純資産総額比です。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。
※「予想PER」はIBES、「PBR」および「配当利回り」はCompustat/Worldscopeにより算出、当該シェアクラスベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

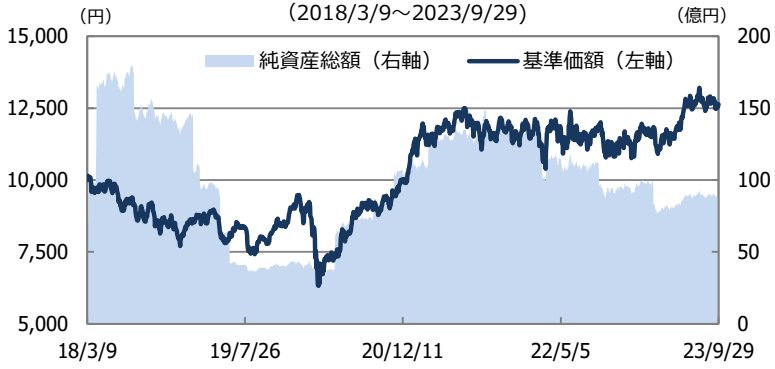
マン・ファンズ・ピーエルシー／マン・ニューメリック・エマージング・マーケッツ・エクイティ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国の株式	形態	アイルランド籍の外国投資法人/円建	管理報酬等	運用報酬等：0.85%（年率） 事務代行費用等：最大0.30%（年率）
運用会社	ニューメリック・インベスターズ	ベンチマーク	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み)	当初設定日	2018年3月9日

運用の特徴	・バリュー投資とモメンタム投資の双方を取り入れた銘柄評価モデルにより銘柄選択を行なうクオンツ運用。
ファンド選定のポイント	・株価がオーバーシュートしやすい新興国株式市場において、合理的なモデルできめ細かく収益機会をとらえていることから、安定的に超過収益を獲得している。

基準価額・純資産の推移



※超大型：500億米ドル以上　大型：100～500億米ドル
中型：20～100億米ドル　小型：2.5～20億米ドル
超小型：2.5億米ドル未満

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.3%	-0.9%	+9.3%	+16.4%	+40.7%	+37.3%

【資産別構成】	比率
外国株式	99.1%
現金等	0.9%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	10.3倍
PBR	1.6倍
配当利回り	3.2%
予想1株利益成長率	16.2%

【規模別構成】	比率
超大型	30.7%
大型	31.7%
中型	27.7%
小型	9.1%
超小型	–

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING COMPANY LIMITED	台湾	情報技術	5.8%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	情報技術	4.1%
3	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	コミュニケーション・サービス	3.7%
4	ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	中国	一般消費財・サービス	2.8%
5	NETEASE INC	中国	コミュニケーション・サービス	1.4%
6	ICICI BANK LIMITED	インド	金融	1.4%
7	BANK CENTRAL ASIA TBK PT	インドネシア	金融	1.4%
8	MEITUAN	中国	コミュニケーション・サービス	1.3%
9	PETROLEO BRASILEIRO S.A.-PRF	ブラジル	エネルギー	1.3%
10	ASUSTEK COMPUTER INC.	台湾	情報技術	1.3%
			上位10銘柄合計	24.6%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
中国	29.8%
台湾	17.4%
韓国	15.2%
インド	12.6%
ブラジル	6.5%
タイ	3.8%
インドネシア	3.7%
南アフリカ	2.1%
メキシコ	2.0%
トルコ	1.7%
サウジアラビア	1.5%
その他	3.0%
合計	99.1%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	22.8%
金融	20.5%
一般消費財・サービス	16.1%
資本財・サービス	9.8%
コミュニケーション・サービス	9.0%
素材	5.9%
ヘルスケア	3.9%
生活必需品	3.6%
エネルギー	2.9%
公益事業	2.9%
不動産	1.6%
合計	99.1%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「資産別構成」・「規模別構成」・「組入上位10銘柄」・「業種別構成」・「国・地域別構成」は純資産総額比です。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」、「予想1株利益成長率」は、対象国別にIBESもしくはWorldscopeのいずれかのデータを用い、各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マニュライフ日本債券アクティブ・ファンドM

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.33%（税込、年率）
運用会社	マニュライフ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI（総合）	当初設定日	2011年3月8日

運用の特徴	・金利・クレジットからバランスの取れた収益を追求。 ・グローバルなクレジットリサーチを活用し、本邦企業の国内社債および海外企業の円建社債等による投資機会を追求。
ファンド選定のポイント	・多様な定量分析を活用した金利戦略と、ダウンサイドリスクに配慮しつつ、リスク対比でのリターン獲得をめざすクレジット戦略をバランスよく組み合わせることにより、トータルリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.7%	-2.5%	-1.7%	-2.0%	-4.1%	-1.3%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	クーポン	償還日	比率
1	第４回ソフトバンクグループ株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	事業債	3.000%	2056/2/4	3.7%
2	第１回武田薬品工業株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	事業債	1.720%	2079/6/6	3.6%
3	第３２回利付国債（３０年）	国債	2.300%	2040/3/20	2.9%
4	第２回三井住友海上火災保険株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	事業債	1.390%	2076/2/10	2.7%
5	第１６１回利付国債（５年）	国債	0.300%	2028/6/20	2.5%
6	第１回株式会社大和証券グループ本社任意償還条項付無担保永久社債	事業債	1.200%	-	2.5%
7	第７８回利付国債（３０年）	国債	1.400%	2053/3/20	2.4%
8	第１回Ａ号明治安田生命保険	事業債	1.080%	2046/12/15	2.2%
9	第１回Ａ号日本生命利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	事業債	1.520%	2045/4/30	2.1%
10	第３７０回利付国債（１０年）	国債	0.500%	2033/3/20	2.0%
				上位10銘柄合計	26.5%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.3%
最終利回り	1.5%
修正デュレーション	8.9
平均残存年数	26.2

【種別構成】

種別	比率
国債	20.4%
地方債	–
政府保証債	–
金融債	–
事業債	48.1%
その他	3.1%
現預金等	28.4%
合計	100.0%

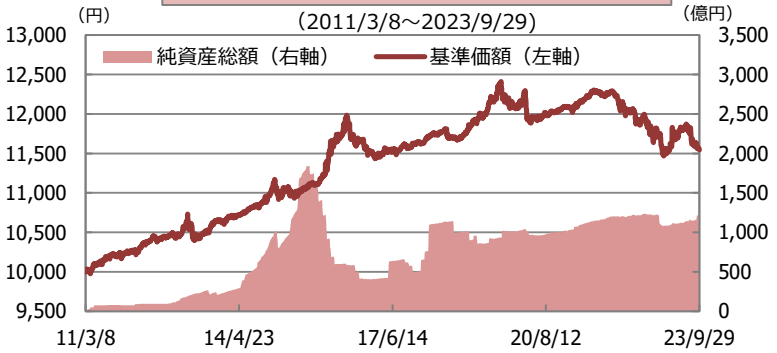
【格付別構成】

格付	比率
AAA	–
AA	6.3%
A	73.4%
BBB	20.3%
BB以下	–
無格付け	–
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
3年未満	31.1%
3年以上7年未満	6.1%
7年以上11年未満	4.8%
11年以上	58.0%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」の数値（修正デュレーションを除く）は債券現物部分について計算しています。※修正デュレーションはポートフォリオ全体の数値です。※平均残存年数には永久債は含まれていません。
※「種別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。※「格付別構成」は、R&I、JCR、Moody's、S&Pのうち、最高格付けを記載しています。
※「格付別構成」は事業債、円建外債の時価総額合計に対する比率です。※「残存年限別構成」の「3年未満」には「現預金等」が含まれています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

明治安田日本債券アクティブ・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.308%（税込、年率）
運用会社	明治安田アセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI（総合）	当初設定日	2015年9月9日

運用の特徴	・投資対象は国債、地方債および特別の法律により法人の発行する債券ならびに取得時においてBBB格以上の格付けを有する債券およびそれと同等の信用度を有すると判断した債券。 ・マクロ経済分析をベースとした金利の方向性予測等に基づき、市況動向やリスク分散等を勘案。
ファンド選定のポイント	・多様な定量分析と、綿密なファンダメンタル分析を基に、金利戦略とクレジット戦略をバランスよく組み合わせることにより、トータルリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.5%	-2.6%	-2.0%	-2.6%	-5.0%	-1.6%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第３６１回利付国債１０年	AAA	国債	0.100%	2030/12/20	7.6%
2	第１１８１回国庫短期証券	AAA	国債	–	2023/12/11	6.7%
3	第４５２回利付国債２年	AAA	国債	0.005%	2025/9/1	4.9%
4	第２回ヒューリック社債（劣後特約付）	A	事業債	1.280%	2025/7/2	4.0%
5	第１回武田薬品工業社債（劣後特約付）	A	事業債	1.720%	2024/10/6	3.4%
6	第１回アサヒグループホールディングス社債（劣後特約付）	A	事業債	0.970%	2025/10/15	3.2%
7	第１５回みずほフィナンシャルグループ永久社債（劣後特約	A	事業債	1.785%	2028/12/15	3.2%
8	第１回住友化学社債（劣後特約付）	A	事業債	1.300%	2029/12/13	2.4%
9	第９回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債（劣後特約付	A	円建外債	1.100%	2026/12/16	2.4%
10	第１８回光通信社債	A	事業債	1.790%	2033/3/23	2.1%
					上位10銘柄合計	39.9%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.1%
最終利回り	1.5%
修正デュレーション	7.7
平均残存年数	6.6

【種別構成】

種別	比率
国債	27.1%
事業債	64.8%
その他	8.1%
合計	100.0%

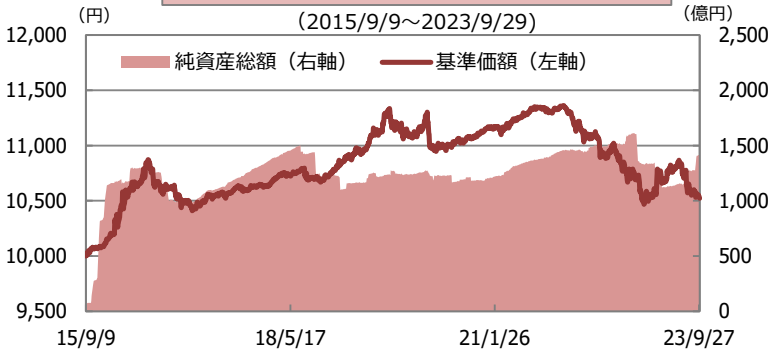
【格付別構成】

格付	比率
AAA	28.4%
AA	10.6%
A	53.6%
BBB	7.5%
BB以下	–
無格付	–
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	11.3%
1年以上3年未満	27.3%
3年以上7年未満	27.0%
7年以上11年未満	22.0%
11年以上	12.3%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を表示しています。
※「格付別構成」、「種別構成」、「残存年限別構成」は、組入債券時価総額を100%として計算しています。※格付けは、R&I、JCR、S&P、Moody'sのうち、上位のものを使用しています。
※種別構成の「その他」には、円建の外国債券、ユーロ円債、ABS、MBSを含んでいます。※修正デュレーションはオプション等を考慮した数値です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

国内債券スイッチング戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の国債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.374%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	－	当初設定日	2015年9月8日

運用の特徴	・残存期間20年程度以下の年限で構成されるラダー型国債ポートフォリオの組入れを高位とすることを基本としつつ、金利上昇が予測される局面では短期国債や短期金融資産などの低リスク資産の配分比率を高めることにより、金利上昇時の値下がりリスクを抑制することをめざす。
ファンド選定のポイント	・相対的に高い最終利回りを確保することを原則としつつ、短期的な金利上昇リスクへの対応も図っているため、安定的なパフォーマンスが期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.0%	-1.7%	-1.3%	-1.3%	-4.2%	-2.5%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	キャッシュ比率が１００%となっているため、債券の保有はございません	－	－	－	－	－
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
	上位10銘柄合計					－

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	0.0%
最終利回り	0.0%
修正デュレーション	0.0
平均残存年数	0.0

【種別構成】

種別	比率
国債	－
短期国債	－
現預金	100.0%
合計	100.0%

【格付別構成】

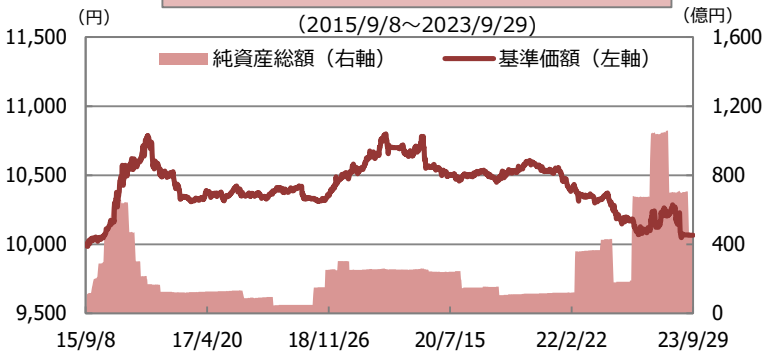
格付	比率
AAA	－
AA	－
A	－
BBB	－
BB以下	－
無格付	100.0%
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	100.0%
1年以上3年未満	－
3年以上7年未満	－
7年以上11年未満	－
11年以上	－
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移

(2015/9/8～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」、「種別構成」、「格付別構成」、「残存年限別構成」は純資産総額に対する比率です。※格付けは、R&I、JCR、Moody's、S&Pのうち最高格付けを使用しています。
※各利回りは実績を示すものであり、期待利回りを示すものではありません。※「ポートフォリオ属性」の修正デュレーション、各利回り、平均残存年数はキャッシュを考慮に入れた数値です。
※「格付別構成」において、現預金は無格付に分類しています。※「残存年限別構成」において、現預金は1年未満に分類しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ネオ・ジャパン債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.374%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	–	当初設定日	2014年11月14日

運用の特徴	・わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす。 組入れる債券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とする。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の双方から安定的な超過リターンの獲得が期待できる。

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.3%
最終利回り	1.9%
修正デュレーション	9.1

【債券 種別構成】

種別	比率
事業債	48.2%
国債	38.7%
円建外債	5.1%
ABS・MBS等	1.6%
政府保証債	0.2%
地方債	0.1%
合計	93.8%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.7%	-2.9%	-2.1%	-2.6%	-4.7%	-2.5%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	43.0%
AA	2.4%
A	38.1%
BBB	16.4%
BB以下	–
無格付	–
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	–
1年以上3年未満	1.5%
3年以上7年未満	5.8%
7年以上11年未満	14.1%
11年以上	72.4%
合計	93.8%

【資産別構成】

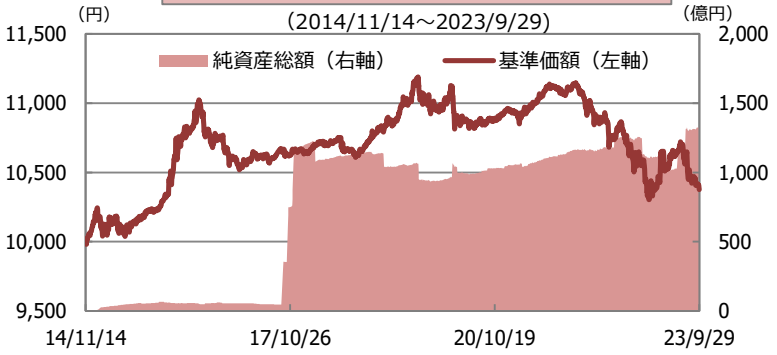
資産	比率
国内債券	91.6%
国内債券先物	3.2%
外国債券	2.2%
コール・ローン、その他	6.2%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	３　野村ＨＤ劣後ＦＲ	A-	事業債	1.300%	–	3.7%
2	４　ソフトバンクＧ劣後ＦＲ	BBB	事業債	3.000%	2056/2/4	3.7%
3	長国　先　０５１２月	–	–	–	–	3.2%
4	１３三井住友ＦＧ劣ＦＲ	A-	事業債	1.889%	–	2.6%
5	１　日本航空劣後ＦＲ	BBB+	事業債	1.600%	2058/10/11	2.6%
6	１５みずほＦＧ劣後ＦＲ	A-	事業債	1.785%	–	2.2%
7	３　かんぽ生命劣ＦＲ	A+	事業債	1.910%	2053/9/7	2.1%
8	７　イオン　劣後ＦＲ	BBB	事業債	1.740%	2050/12/2	1.8%
9	３６３　１０年国債	AAA	国債	0.100%	2031/6/20	1.7%
10	７５　３０年国債	AAA	国債	1.300%	2052/6/20	1.7%
					上位10銘柄合計	25.1%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。
※「格付別構成」の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。※格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和住銀日本債券アクティブファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の公社債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.374%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI（総合）	当初設定日	2017年9月8日

運用の特徴	・わが国の公社債を主要投資対象とし、金利予測およびクレジット判断等に基づきアクティブに運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の双方からバランスよく安定的な超過リターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.6%	-2.8%	-2.3%	-2.0%	-4.9%	-2.5%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	0.5%
最終利回り	0.6%
修正デュレーション	7.3
平均残存年数	8.3

【格付別構成】

格付	比率
AAA	72.6%
AA	8.8%
A	10.7%
BBB	0.8%
BB以下	–
無格付	–
合計	93.0%

【種別構成】

種別	比率
国債	67.5%
地方債	1.8%
政保債	–
金融債	–
事業債	20.5%
円建外債	–
MBS	3.0%
ABS	0.2%
現預金	7.0%
合計	100.0%

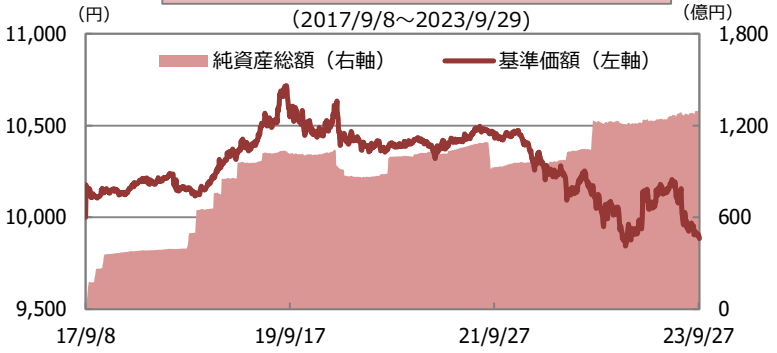
【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	3.0%
1年以上3年未満	34.0%
3年以上7年未満	22.4%
7年以上11年未満	8.2%
11年以上	25.4%
合計	93.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	４５０　２年国債	AAA	国債	0.005%	2025/07/01	14.1%
2	４５２　２年国債	AAA	国債	0.005%	2025/09/01	11.9%
3	１４９　２０年国債	AAA	国債	1.500%	2034/06/20	3.3%
4	１５９　５年国債	AAA	国債	0.100%	2028/06/20	3.0%
5	３５７　１０年国債	AAA	国債	0.100%	2029/12/20	2.5%
6	４４　３０年国債	AAA	国債	1.700%	2044/09/20	2.2%
7	４７　３０年国債	AAA	国債	1.600%	2045/06/20	1.9%
8	１５４　５年国債	AAA	国債	0.100%	2027/09/20	1.9%
9	１６０　５年国債	AAA	国債	0.200%	2028/06/20	1.8%
10	６０　３０年国債	AAA	国債	0.900%	2048/09/20	1.7%
					上位10銘柄合計	44.3%

基準価額・純資産の推移
(2017/9/8～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「格付別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」、「種別構成」の比率は、純資産総額に対する割合です。
※格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※格付記号の表記に当たっては、S&P社の表記方法で統一し掲載しています。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.319%（税込、年率）
運用会社	りそなアセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI総合	組入開始日	2018年9月10日

運用の特徴	・マクロ経済分析・市場分析に加えて、需給動向も把握しながら、金利およびクレジットスプレッドの予測を行ない、予測結果や市場の歪みによっては、大胆にリスクを取ることで、高い超過収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者が、金利の方向性を適切に判断し、機動的にデュレーションとイールドカーブのコントロールを行なっている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.7%	-3.0%	-2.4%	-2.6%	-7.1%	-5.3%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第１２２回利付国債（２０年）	A+	国債	1.800%	2030/9/20	11.5%
2	第１８５回利付国債（２０年）	A+	国債	1.100%	2043/6/20	8.7%
3	第４５１回利付国債（２年）	A+	国債	0.005%	2025/8/1	5.9%
4	第３７１回利付国債（１０年）	A+	国債	0.400%	2033/6/20	5.6%
5	第１５０回利付国債（２０年）	A+	国債	1.400%	2034/9/20	4.3%
6	第３６０回利付国債（１０年）	A+	国債	0.100%	2030/9/20	3.8%
7	第３６１回利付国債（１０年）	A+	国債	0.100%	2030/12/20	3.3%
8	第４５０回利付国債（２年）	A+	国債	0.005%	2025/7/1	3.0%
9	第７７回利付国債（３０年）	A+	国債	1.600%	2052/12/20	2.8%
10	第１４６回利付国債（５年）	A+	国債	0.100%	2025/12/20	2.6%
					上位10銘柄合計	51.5%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	0.8%
最終利回り	0.8%
修正デュレーション	8.6
平均残存年数	9.7

【種別構成】

種別	比率
国債	71.2%
事業債	21.1%
円建外債	4.8%
MBS	1.0%
ABS	–
その他	1.9%
合計	100.0%

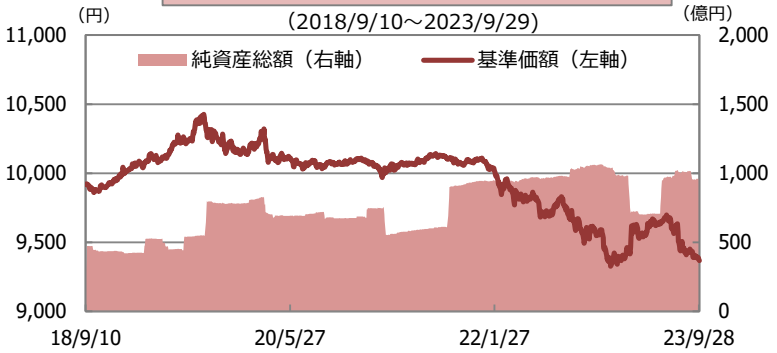
【格付別構成】

格付	比率
AAA	0.8%
AA	8.5%
A	84.2%
BBB	2.3%
BB以下	–
無格付	4.3%
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	3.5%
1年以上3年未満	21.2%
3年以上7年未満	31.0%
7年以上11年未満	21.8%
11年以上	22.4%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。
※各比率は純資産総額に対するものです。ただし、以下の項目に、現金等の数値を含めて表示しております。格付別構成：無格付、種別構成：その他、残存年限別構成：1年未満
※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&Pの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。なお、個々の債券に付与されている格付けをベースに分類しており、発行体に対する格付けではありません。
※格付記号の表記に当たっては、S&P社の表記方法で統一し掲載しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジあり）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の投資適格債券（除く日本円）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	管理報酬：0.4675%（税込、年率） 監査費用等：上限0.10%（税込、年率）
運用会社	フィデリティ投信	ベンチマーク	–	当初設定日	2021年3月2日

運用の特徴	・グローバルに幅広く投資機会を求め、超過収益の獲得をめざす債券総合型運用。 運用者の裁量により、機動的な運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・投資機会に応じて機動的な投資判断を行うことで、金利、クレジットのそれぞれの戦略から超過収益を獲得することが期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.3%	-3.4%	-5.0%	-3.2%	–	–

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	GERMANY GOVT 2.3% 02/15/33 RGS	国債	AAA	EUR	2.300%	2033/2/15	7.4%
2	USTN 4% 02/29/28	国債	AAA	USD	4.000%	2028/2/29	7.4%
3	USTN 4% 02/28/30	国債	AAA	USD	4.000%	2030/2/28	6.0%
4	USTN 4.125% 11/15/32	国債	AAA	USD	4.125%	2032/11/15	3.4%
5	CHINA GOVT 2.8% 11/15/32	国債	A	CNH	2.800%	2032/11/15	3.4%
6	UK GILT .875% 07/31/33 RGS	国債	AA	GBP	0.875%	2033/7/31	2.6%
7	UMBS 30YR 3% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2053/10/1	2.4%
8	GNII II 3.5% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.500%	2053/10/1	2.1%
9	GNII II 3% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2053/10/1	1.9%
10	USTN 4% 06/30/28	国債	AAA	USD	4.000%	2028/6/30	1.6%
						上位10銘柄合計	38.3%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.6%
最終利回り	4.2%
修正デュレーション	6.0

【通貨別構成】

通貨	比率
日本円	102.4%
イギリス・ポンド	0.0%
デンマーク・クローネ	-0.0%
ノルウェー・クローネ	-0.0%
シンガポール・ドル	-0.0%
マレーシア・リンギット	-0.0%
インドネシア・ルピア	-0.0%
スイス・フラン	-0.0%
チェコ・コルナ	-0.0%
その他	-2.4%
合計	100.0%

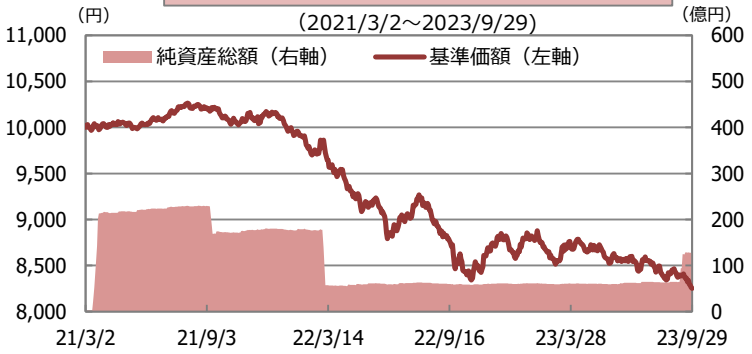
【種別構成】

種別	比率
国債	58.9%
政府保証債/政府機関債	0.6%
社債	28.1%
証券化債券	10.1%
債券先物	1.0%
その他	–
現預金	1.1%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	55.5%
AA	9.7%
A	20.8%
BBB	14.0%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※当ファンドは、信託財産留保額として、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額が別途かかります。
※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」、「組入上位10銘柄」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。※「通貨別構成」の比率は、当ファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※格付別構成については、Moody's、S&Pの格付けのうち高いものを採用し、算出しています。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※各利回りは実績を示すものであり、期待利回りを示すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	先進国通貨建て債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.473%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2014年11月14日

運用の特徴	・トップダウンで投資戦略を策定し、キャピタルゲインの獲得をめざす債券総合型運用。 ソブリンクレジット中心の運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の両輪で投資戦略を策定した上で、機動的な売買により大きな下落リスクを回避することで、超過収益の獲得が期待できる。

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	4.0%
最終利回り	5.1%
修正デュレーション	7.0
平均残存年数	14.2

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	57.6%
ABS・MBS等	22.1%
事業債	17.8%
州債等	0.7%
合計	98.1%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.2%	-4.5%	-6.4%	-5.1%	-22.7%	-12.4%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	52.9%
AA	14.7%
A	29.5%
BBB	3.0%
BB	－
無格付	－
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
日本円	102.6%
オフショア人民元	0.0%
豪ドル	0.0%
その他	-2.6%
合計	100.0%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	98.1%
外国債券 先物（買建て）	12.7%
外国債券 先物（売建て）	-6.0%
コール・ローン、その他	1.9%
合計	－

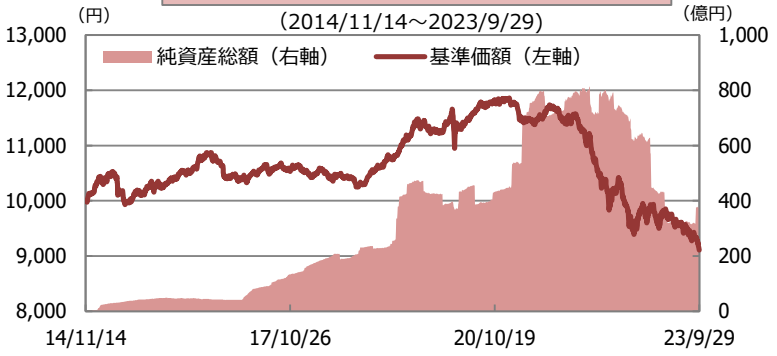
※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	US 2YR NOTE DEC 23	－	－	－	－	11.1%
2	ITALIAN GOVERNMENT BOND	A	国債	3.700%	2030/06/15	7.5%
3	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	A	国債	4.500%	2026/03/01	7.1%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	AAA	国債	3.375%	2033/05/15	6.1%
5	GINNIE MAE II POOL MA9173	AAA	ABS・MBS等	6.500%	2053/09/20	5.7%
6	United States Treasury Note/Bond	AAA	国債	1.875%	2041/02/15	5.5%
7	GINNIE MAE II POOL MA9106	AAA	ABS・MBS等	5.500%	2053/08/20	5.3%
8	GINNIE MAE II POOL MA9017	AAA	ABS・MBS等	5.500%	2053/07/20	5.3%
9	US 5YR NOTE DEC 23	－	－	－	－	-4.9%
10	GINNIE MAE II POOL MA8947	AAA	ABS・MBS等	5.000%	2053/06/20	3.7%

※先物の売建玉がある場合は、組入上位10銘柄の比率合計を表示していません。　上位10銘柄合計　－

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）をその組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。
※「通貨別構成」は、保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。※「格付別構成」の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。
※格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブランディワイン外国債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	海外の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬等：0.418%（税込、年率） 売買委託手数料等：上限0.05%（年率）
運用会社	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	ベンチマーク	―	当初設定日	2014年3月10日

運用の特徴	・実質利回りの最も高い債券に投資し、ダウンサイドリスクの抑制およびより高い収益追求のために通貨を管理。長期的な視点から国別構成比を調整し、割安な銘柄に投資することでリスク管理を行なう。 ・トータルリターン志向（非ベンチマーク志向）の運用スタイル。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を持つ運用者により、一貫した投資哲学に基づく運用が実践されている。大局的かつ中長期的な視点に基づくグローバル経済の分析により、割安な投資機会を的確に捉えた投資アイデアが創出され、ポートフォリオに反映されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.1%	-4.4%	+3.9%	+5.2%	+18.6%	+23.3%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	発行国	格付	クーポン	償還日	比率
1	米国国債	米ドル	米国	Aaa	3.500%	2033/2/15	24.4%
2	英国国債	英ポンド	英国	NR	3.250%	2033/1/31	11.9%
3	米国国債	米ドル	米国	Aaa	2.250%	2052/2/15	4.9%
4	英国国債	英ポンド	英国	Aa3u	1.250%	2051/7/31	4.3%
5	米国国債	米ドル	米国	Aaa	3.000%	2052/8/15	4.3%
6	コロンビア国債	コロンビア・ペソ	コロンビア	Baa2	9.250%	2042/5/28	3.8%
7	G2SF MA8348	米ドル	米国	NR	5.500%	2053/6/1	3.7%
8	フランス国債	ユーロ	フランス	NR	0.750%	2053/5/25	3.7%
9	メキシコ国債	メキシコペソ	メキシコ	Baa2	8.500%	2029/5/31	3.1%
10	メキシコ国債	メキシコペソ	メキシコ	Baa2	8.500%	2038/11/18	3.1%
						上位10銘柄合計	67.1%

【種別構成】

種別	比率
国債	76.9%
政府関連債	1.0%
社債	2.1%
現金、その他	20.0%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	2.8%
AA	76.3%
A	1.0%
BBB	18.2%
BB以下、無格付	1.7%
合計	100.0%

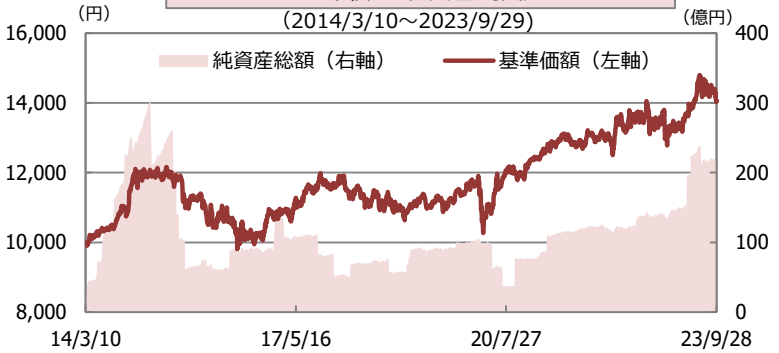
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	5.2%
最終利回り	6.0%
修正デュレーション	9.4

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	50.5%
ユーロ	15.7%
オーストラリア・ドル	7.6%
ノルウェー・クローネ	7.3%
メキシコ・ペソ	5.9%
マレーシア・リンギット	5.3%
インド・ルピー	3.1%
コロンビア・ペソ	2.3%
中国元	0.7%
その他	1.5%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移
(2014/3/10～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は、マザーファンドにおけるキャッシュを含む比率です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「通貨別構成」はマザーファンド全体における比率です。
※「ポートフォリオ属性」は、キャッシュを含んだポートフォリオ全体に対する値です。
※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「組入上位10銘柄」の格付けは、Moody'sの格付けを使用しています。
※「格付別構成」の格付けは、ブランディワインの分類を使用し、S&Pの表記方法で記載しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ欧州債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.308%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2014年9月10日

運用の特徴	・主として、欧州の先進国の国家機関が発行する残存5年超の先進国通貨建ての債券に実質的に投資し、欧州の先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.6%	-5.2%	+2.2%	+5.8%	-12.3%	-2.4%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	95.6%
コール・ローン、その他	4.4%
合計	100.0%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	95.6%
合計	95.6%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	64.7%
AA	17.0%
A	18.3%
BBB	-
BB以下、無格付	-
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

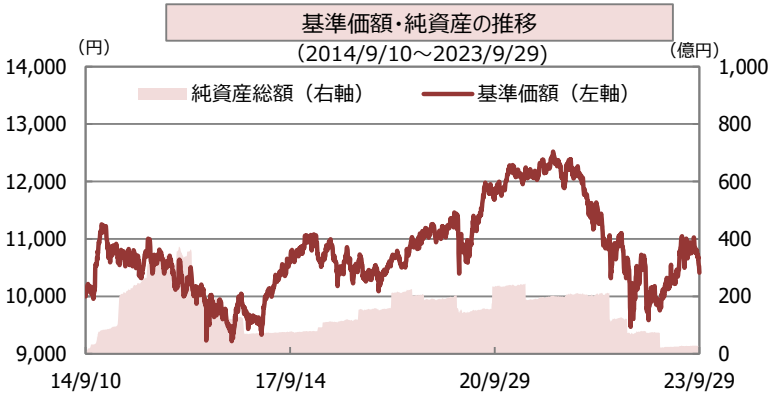
直接利回り	2.8%
最終利回り	3.9%
修正デュレーション	10.3

【通貨別構成】

通貨	比率
ユーロ	80.6%
英ポンド	14.9%
日本円	2.3%
デンマーク・クローネ	0.8%
ポーランド・ズロチ	0.6%
スウェーデン・クローネ	0.4%
ノルウェー・クローネ	0.3%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	0.750%	2028/11/25	3.6%
2	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	0.950%	2031/12/1	3.2%
3	SPANISH GOVERNMENT BOND	ユーロ	5.750%	2032/7/30	3.0%
4	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	ユーロ	5.250%	2029/11/1	2.8%
5	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	1.250%	2034/5/25	2.8%
6	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	2.450%	2033/9/1	2.5%
7	GERMAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	4.250%	2039/7/4	2.1%
8	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	–	2030/11/25	2.1%
9	United Kingdom Gilt	英ポンド	3.250%	2044/1/22	2.1%
10	GERMAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	–	2029/8/15	2.1%
				上位10銘柄合計	26.3%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の 各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ米国債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2981%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2016年3月9日

運用の特徴	・主として、米国の国家機関が発行する残存5年超の米ドル建ての債券に実質的に投資し、 米国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.3%	-3.9%	+2.5%	-2.4%	-0.3%	+21.5%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	95.7%
コール・ローン、その他	4.3%
合計	100.0%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	95.7%
合計	95.7%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	100.0%
AA	-
A	-
BBB	-
BB以下、無格付	-
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	2.7%
最終利回り	4.7%
修正デュレーション	10.5

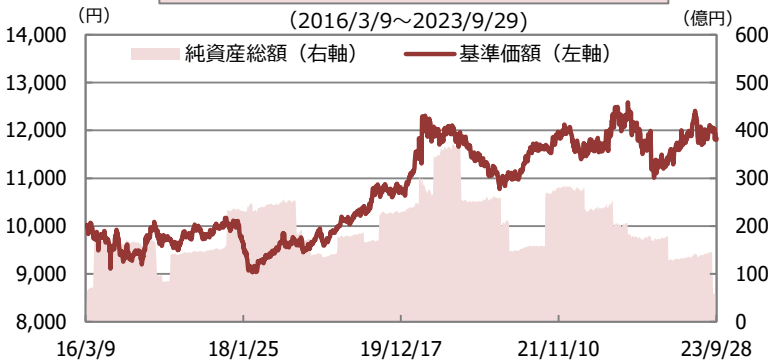
【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.1%
日本円	0.9%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.375%	2031/11/15	5.1%
2	United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/5/15	4.1%
3	United States Treasury Note/Bond	米ドル	1.125%	2031/2/15	4.1%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	3.500%	2033/2/15	3.8%
5	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.125%	2028/8/31	3.7%
6	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.875%	2032/2/15	3.6%
7	United States Treasury Note/Bond	米ドル	1.500%	2030/2/15	3.3%
8	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	2.750%	2032/8/15	3.2%
9	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	2.250%	2052/2/15	3.1%
10	United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/8/15	2.9%
				上位10銘柄合計	36.8%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／デカ欧州債券アクティブ・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4851%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2016年9月12日

運用の特徴	・ファンダメンタルズ、テクニカル、センチメントを踏まえ、欧州の債券、通貨に投資する。
ファンド選定のポイント	・投資環境および投資対象資産の投資価値を適切に判断し、ポジションを構築している。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.9%	-2.9%	+5.6%	+11.3%	+3.8%	+10.0%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	94.0%
外国債券 先物（買建て）	41.2%
外国債券 OP	0.0%
外国債券 先物（売建て）	-16.3%
コール・ローン、その他	6.0%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。　合計　－

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	35.0%
事業債	33.8%
政府機関債	13.6%
州債等	7.2%
国際機関債	4.3%
合計	94.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	50.1%
AA	30.5%
A	13.4%
BBB	6.0%
BB	-
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	2.9%
最終利回り	4.0%
修正デュレーション	7.7

【通貨別構成】

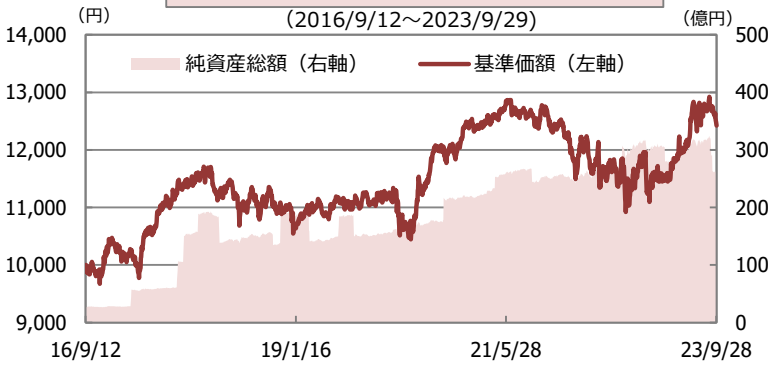
通貨	比率
ユーロ	100.4%
カナダ・ドル	1.4%
イスラエル・シュケル	1.3%
ノルウェー・クローネ	1.2%
デンマーク・クローネ	0.3%
チェコ・コルナ	0.0%
メキシコ・ペソ	0.0%
日本円	0.0%
ハンガリー・フォリント	0.0%
その他	-4.7%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	EURO-SCHATZ DEC 23	ユーロ	－	－	17.1%
2	EURO-BOBL DEC 23	ユーロ	－	－	13.5%
3	EURO-OAT DEC 23	ユーロ	－	－	-12.4%
4	LONG GILT DEC 23	英ポンド	－	－	5.5%
5	EURO-BUND DEC 23	ユーロ	－	－	5.0%
6	EURO BUXL 30YR BOND DEC 23	ユーロ	－	－	-2.9%
7	BELGIUM GOVERNMENT BOND	ユーロ	3.000%	2033/6/22	1.7%
8	EUROPEAN UNION	ユーロ	3.250%	2034/7/4	1.7%
9	FINLAND GOVERNMENT BOND	ユーロ	3.000%	2033/9/15	1.4%
10	EU STABILISATION FUND	ユーロ	3.000%	2030/7/10	1.3%

※先物の売建玉がある場合は、組入上位10銘柄の比率合計を表示していません。　上位10銘柄合計　－

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は債券ポートフォリオに対するものです。 ※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ中長期世界債券ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	海外の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2981%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2018年9月10日

運用の特徴	・主として、先進国の国家機関が発行する残存5年超の先進国通貨建ての債券に実質的に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.6%	-4.1%	+2.7%	+2.1%	-5.2%	+9.2%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	96.2%
コール・ローン、その他	3.8%
合計	100.0%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	96.2%
合計	96.2%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	76.5%
AA	14.4%
A	9.1%
BBB	-
BB以下、無格付	-
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

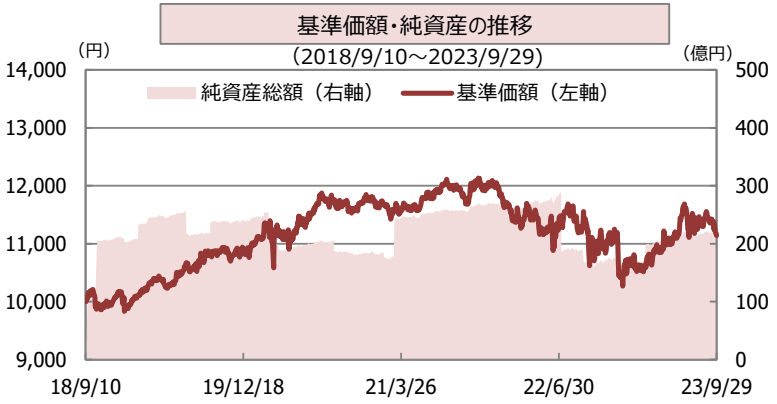
直接利回り	3.1%
最終利回り	4.3%
修正デュレーション	10.2

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	41.1%
ユーロ	37.0%
英ポンド	6.8%
オフショア人民元	6.1%
カナダ・ドル	2.1%
豪ドル	1.9%
日本円	1.2%
メキシコ・ペソ	1.0%
マレーシア・リンギット	0.6%
その他	2.1%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2.625%	2029/2/15	2.5%
2	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.375%	2031/11/15	1.9%
3	United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/5/15	1.9%
4	United States Treasury Note/Bond	米ドル	1.750%	2029/11/15	1.5%
5	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2.500%	2046/2/15	1.4%
6	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2032/11/15	1.4%
7	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	0.000%	2030/11/25	1.3%
8	United States Treasury Note/Bond	米ドル	5.375%	2031/2/15	1.2%
9	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.250%	2028/9/30	1.2%
10	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.375%	2028/12/31	1.2%
				上位10銘柄合計	15.4%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の投資適格債券（除く日本円）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	管理報酬：0.4675%（税込、年率） 監査費用等：上限0.10%（税込、年率）
運用会社	フィデリティ投信	ベンチマーク	—	当初設定日	2021年3月2日

運用の特徴	・グローバルに幅広く投資機会を求め、超過収益の獲得をめざす債券総合型運用。 運用者の裁量により、機動的な運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・投資機会に応じて機動的な投資判断を行うことで、金利、クレジットのそれぞれの戦略から超過収益を獲得することが期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.8%	-0.3%	+7.0%	+6.8%	–	–

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	GERMANY GOVT 2.3% 02/15/33 RGS	国債	AAA	EUR	2.300%	2033/2/15	7.4%
2	USTN 4% 02/29/28	国債	AAA	USD	4.000%	2028/2/29	7.4%
3	USTN 4% 02/28/30	国債	AAA	USD	4.000%	2030/2/28	6.0%
4	USTN 4.125% 11/15/32	国債	AAA	USD	4.125%	2032/11/15	3.4%
5	CHINA GOVT 2.8% 11/15/32	国債	A	CNH	2.800%	2032/11/15	3.4%
6	UK GILT .875% 07/31/33 RGS	国債	AA	GBP	0.875%	2033/7/31	2.6%
7	UMBS 30YR 3% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2053/10/1	2.4%
8	GNII II 3.5% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.500%	2053/10/1	2.1%
9	GNII II 3% 10/53 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2053/10/1	1.9%
10	USTN 4% 06/30/28	国債	AAA	USD	4.000%	2028/6/30	1.6%
						上位10銘柄合計	38.3%

【種別構成】

種別	比率
国債	58.9%
政府保証債/政府機関債	0.6%
社債	28.1%
証券化債券	10.1%
債券先物	1.0%
その他	–
現預金	1.1%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	55.5%
AA	9.7%
A	20.8%
BBB	14.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

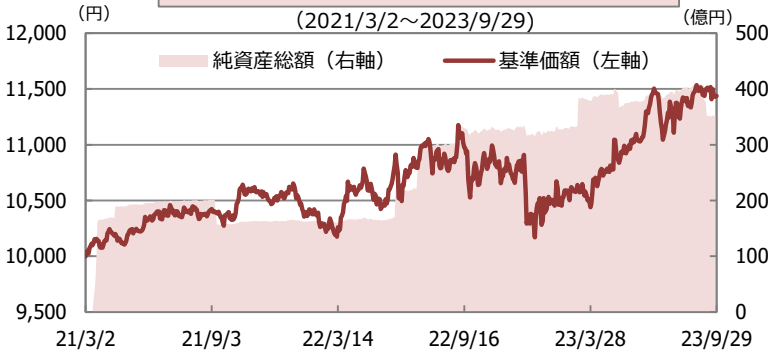
直接利回り	3.6%
最終利回り	4.2%
修正デュレーション	6.0

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	53.5%
ユーロ	24.2%
中国人民元	10.2%
英ポンド	3.3%
カナダ・ドル	3.0%
豪ドル	1.3%
韓国ウォン	1.2%
スイス・フラン	0.6%
インドネシア・ルピア	0.5%
その他	2.2%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移

(2021/3/2～2023/9/29)



※当ファンドは、信託財産留保額として、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額が別途かかります。
※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は、マザーファンドにおけるキャッシュを含む比率です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「通貨別構成」はファンドの純資産額に対する比率です。
※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドにおける純資産額に対する比率です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ウエリントン・グローバル総合債券（除く日本）ファンド
クラスS Q5受益証券（円ヘッジ無、分配金有）（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	海外の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：0.45%（年率） 管理費用：上限 0.25%（年率）
運用会社	ウエリントン・マネージメント・カンパニー	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル 総合債券指数（除く日本）	組入開始日	2013年4月3日

運用の特徴	・国債、政府関連債、社債、証券化商品等に分散投資する。 ・複数の運用者から構成されるマルチマネージャー運用を通じて超過収益の源泉を分散する。
ファンド選定のポイント	・超過収益の源泉が効率的に分散されており、リスクを抑制しつつ、安定的に超過収益を獲得することが期待される。 ・各専門分野に特化した経験豊富な人材からなる運用チームで、多角的な観点から投資機会の分析・判断がなされている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	+4.3%	+11.5%	+10.5%	+35.4%	+46.1%

【組入上位10銘柄*】

	銘柄名	通貨	発行国・地域	クーポン	償還日	比率
1	IRS USD 3 Fixed 4.3400% 09-20-26	USD	米国	4.34%	2026/9/20	5.8%
2	US Treasury N/B 1.7500% 08-15-41	USD	米国	1.75%	2041/8/15	2.7%
3	IRS GBP Fixed 4.2200% 01-29-27	GBP	イギリス	4.22%	2027/1/29	1.7%
4	China Govt Bond 2.6400% 01-15-28	CNY	中国	2.64%	2028/1/15	1.4%
5	IRS GBP 3 Fixed 4.8800% 12-20-26	GBP	イギリス	4.88%	2026/12/20	1.4%
6	IRS USD 1 Fixed 5.4400% 06-21-24	USD	米国	5.44%	2024/6/21	1.2%
7	IRS HKD Float 5.2128% 06-21-24	HKD	香港	5.21%	2024/6/21	1.2%
8	US Treasury N/B 2.0000% 08-15-51	USD	米国	2.00%	2051/8/15	1.1%
9	China Govt Bond 3.7200% 04-12-51	CNY	中国	3.72%	2051/4/12	1.1%
10	China Development Bk 2.6800% 09-13-29	CNY	中国	2.68%	2029/9/13	1.1%

＊現金および短期資産を除きます。　　上位10銘柄合計　18.8%

【種別構成】

種別	比率
国債*	39.7%
社債	23.7%
政府関連債	18.9%
証券化商品	17.7%
合計	100.0%

＊現金および短期資産等を含みます。

【格付別構成】

格付別	比率
Aaa	34.6%
Aa*	20.3%
A	23.8%
Baa	20.5%
Ba以下、無格付	0.8%
合計	100.0%

＊現金および短期資産を含みます。

【ポートフォリオ属性】

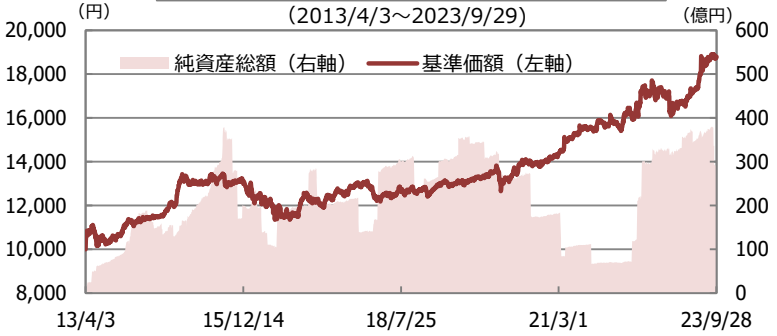
直接利回り	3.2%
最終利回り	4.5%
修正デュレーション	6.1

【通貨別構成*】

通貨	比率
米ドル	48.8%
ユーロ	26.2%
中国人民元	6.0%
オフショア人民元	4.4%
英ポンド	4.0%
カナダ・ドル	3.1%
豪ドル	2.0%
日本円	1.9%
その他	3.6%
合計	100.0%

＊通貨エクスポージャーベース

基準価額・純資産の推移
（2013/4/3～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「種別構成」、「格付別構成」の比率、および「組入上位10銘柄」の比率はファンドの純資産総額を基準として算出しています。※ポートフォリオデータはウエリントン・マネージメント計測値です。
※「格付別構成」の格付けは、S&P、Moody'sの債券および自国通貨建長期債務の格付けのうち最も高い格付けを使用しています。※上記の銘柄は、当ポートフォリオにおける全ての売買銘柄もしくは推奨銘柄を代表するものではありません。
また、これらの銘柄への投資が過去に利益を生じたこと、もしくは将来に利益となり得ることを示唆するものではありません。これらの銘柄の一部もしくは全てを将来も当ポートフォリオにて保有することを保証するものではありません。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバル・コア債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の公社債	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：上限 0.30%（年率） 管理費用：上限 0.08%（年率） 下限 4万米ドル（年額）
運用会社	PGIMジャパン	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル 総合インデックス（除く日本円）	運用開始日	2015年9月9日

運用の特徴	・グローバル債券市場の国、通貨、セクター、発行体に広く分散投資する。 ・ファンドの債券ポジションに関わりなく、投資対象通貨の売り・買いポジションをアクティブにとることがある。
ファンド選定のポイント	・豊富な経験を持つ運用者は、クレジットおよび金利・通貨における収益機会を幅広く分析し、積極的かつ一貫した投資戦略を展開している。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.2%	+0.6%	+9.8%	+10.2%	+14.1%	+27.5%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	通貨	発行国	クーポン	償還日	比率
1	ITALY REP OF MTN	政府系債券	英ポンド	イタリア	6.000%	2028/8/4	1.9%
2	AGRICULTURAL DEV BK OF CHINA RegS	政府系債券	オフショア人民元	中華人民共和国	3.800%	2030/10/27	1.4%
3	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	1.250%	2028/6/30	1.3%
4	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	3.125%	2029/8/31	1.2%
5	HELLENIC REP OF	国債	ユーロ	ギリシャ	0.750%	2031/6/18	1.2%
6	CHINA PEOPLES REP OF	国債	オフショア人民元	中華人民共和国	4.000%	2035/11/30	1.1%
7	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	3.125%	2027/8/31	1.1%
8	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	1.000%	2028/7/31	1.0%
9	HLM_10A-16 A1RR 144A	証券化債券	米ドル	米国	6.728%	2034/4/20	0.9%
10	PERU REP OF	政府系債券	ユーロ	ペルー	2.750%	2026/1/30	0.9%

※政府系債券・・・政府保証債/政府機関債　　上位10銘柄合計　12.0%

【種別構成】

種別	比率
国債	20.4%
政府保証債/政府機関債	24.2%
社債	30.8%
証券化債券	18.3%
現預金、その他	6.3%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	27.3%
AA	11.0%
A	23.8%
BBB	29.5%
BB	6.4%
B	1.5%
CCC以下、無格付	0.5%
合計	100.0%

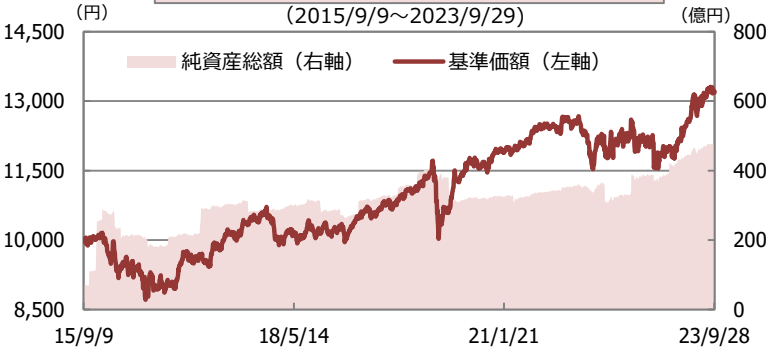
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	4.5%
最終利回り	6.9%
修正デュレーション	6.0

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	45.0%
ユーロ	33.0%
英ポンド	6.9%
オフショア人民元	6.9%
カナダ・ドル	2.7%
豪ドル	1.3%
日本円	0.7%
スイス・フラン	0.7%
スウェーデン・クローナ	0.4%
その他	2.2%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移
(2015/9/9～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※実際に運用が開始された2015年9月9日からのデータを掲載しています。
※「種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。ここでいう純資産総額とは運用会社内システムにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。
※「格付別構成」の格付けは、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち高いものを使用しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブルーベイ欧州総合債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬　：0.34%（年率） 管理手数料　：0.15%（年率）
運用会社	RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）	ベンチマーク	ブルームバーグ・ユーロ総合債券インデックス	当初設定日	2016年3月9日

運用の特徴	・主に欧州の投資適格債券に投資を行なう。 ・ソブリン・クレジットを中心にマーケットの変化を的確に捉えた機動的な運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・ファンダメンタルズやマーケットの変化を機敏に捉え、下方リスクと収益性のバランスを的確に判断した上で、機動的かつ積極的な投資戦略が展開されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.8%	-0.2%	+8.0%	+12.9%	+8.5%	+15.5%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	DBR 2.3 02/33 REGS	国債	AAA	ユーロ	2.300%	2033/2/15	3.4%
2	DBR 0 1/2 08/27 REGS	国債	AAA	ユーロ	0.500%	2027/8/15	2.8%
3	OBL 0 04/25 REGS	国債	AAA	ユーロ	–	2025/4/11	2.7%
4	BTPS 2 12/25 REGS	国債	BBB	ユーロ	2.000%	2025/12/1	2.7%
5	DBR 1.7 08/32 REGS	国債	AAA	ユーロ	1.700%	2032/8/15	2.3%
6	SPGB 0.7 04/30/32	国債	A	ユーロ	0.700%	2032/4/30	2.2%
7	BTPS 2.45 10/23 REGS	国債	BBB	ユーロ	2.450%	2023/10/1	2.1%
8	SPGB 1.3 10/31/26	国債	BBB	ユーロ	1.300%	2026/10/31	2.0%
9	FRTR 0 1/2 05/26 REGS	国債	AA	ユーロ	0.500%	2026/5/25	1.9%
10	GGB 4 3/8 07/18/38	国債	BB	ユーロ	4.375%	2038/7/18	1.7%
						上位10銘柄合計	23.8%

【種別構成】

種別	比率
国債	57.3%
政府保証債/政府機関債	11.7%
社債	26.8%
証券化債券	–
債券先物	0.1%
現預金、その他	4.0%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	22.5%
AA	15.0%
A	15.5%
BBB	35.8%
BB以下、無格付	11.2%
合計	100.0%

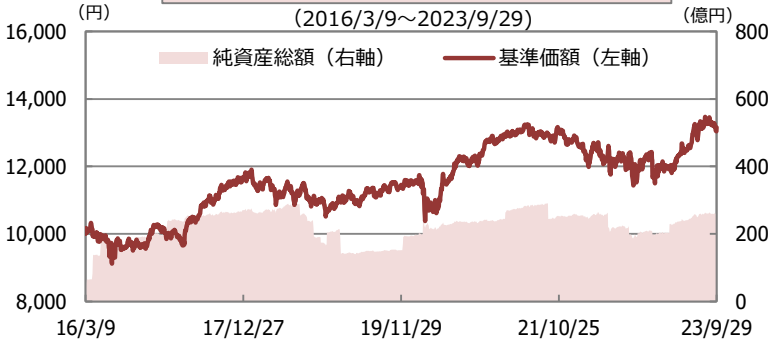
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	2.8%
最終利回り	4.4%
修正デュレーション	5.7

【通貨別構成】

通貨	比率
ユーロ	100.1%
日本円	2.7%
イスラエル・シュケル	0.8%
米ドル	0.1%
ポーランド・ズウォティ	0.0%
ハンガリー・フォリント	0.0%
英ポンド	-3.6%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移
（2016/3/9～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」の比率、および「組入上位10銘柄」の保有比率は当ファンドの純資産総額に対するものです。ここでいう純資産総額とはブルーベイ・アセット・マネジメントにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。また、「ポートフォリオ属性」の値についてもブルーベイ・アセット・マネジメントの計測値です。※「種別構成」における債券先物の保有比率については、保有建玉における評価損益合計を示しています。
※「格付別構成」については、S&PとMoody'sにより付与される証券格付けのうち最も低い方の格付けを当該証券格付けとみなし、S&Pの格付けに置き換えたうえで算出しています。なお、その際各格付けに付与される符号（±）については取り除き、AA、A、BBB、BB、Bに分類し算出しています。現預金は無格付に分類しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ－
ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米ドル建ての債券等	形態	ケイマン籍の外国投資信託/円建	管理報酬等	0.615%程度（年率）
運用会社	グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	ブルームバーグ米国総合指数	組入開始日	2017年9月11日

運用の特徴	・米ドル建ての複数種別の債券等に投資し、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンの最大化をめざす。
ファンド選定のポイント	・市場で見過ごされている収益性が高いセクターや銘柄に着目し、リスクを深く精査している。その結果、収益性および効率性が高いポートフォリオが構築されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.1%	-2.3%	+5.5%	-1.2%	+8.6%	+11.4%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	クーポン	償還日	比率
1	T 3.875 08/15/33	米国債	3.875%	2033/8/15	5.0%
2	T 4.125 07/31/2028	米国債	4.125%	2028/7/31	4.9%
3	FN MA5038	エージェンシーRMBS	5.000%	2053/6/1	1.8%
4	SP 0.0 05/15/2053	米国債	–	2053/5/15	1.7%
5	T 4.125 06/15/2026	米国債	4.125%	2026/6/15	1.7%
6	RPRO 2005-1A B2	ABS	6.175%	2024/4/22	1.1%
7	FR SD8329	エージェンシーRMBS	5.000%	2053/6/1	1.0%
8	FN FS4273	エージェンシーRMBS	5.000%	2053/4/1	0.7%
9	T 4.625 09/30/2028	米国債	4.625%	2028/9/30	0.7%
10	FR SD3655	エージェンシーRMBS	5.000%	2053/8/1	0.7%
				上位10銘柄合計	19.5%

【種別構成】

種別	比率
ABS	26.0%
バンクローン	2.4%
RMBS	21.4%
CMBS	5.3%
投資適格社債	19.1%
ハイイールド債券	4.4%
地方債	1.5%
優先証券	2.4%
米国債および政府機関債	18.2%
ソブリン債（除く米国）	0.1%
その他*	-0.7%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.5%
ユーロ	0.3%
英国ポンド	0.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

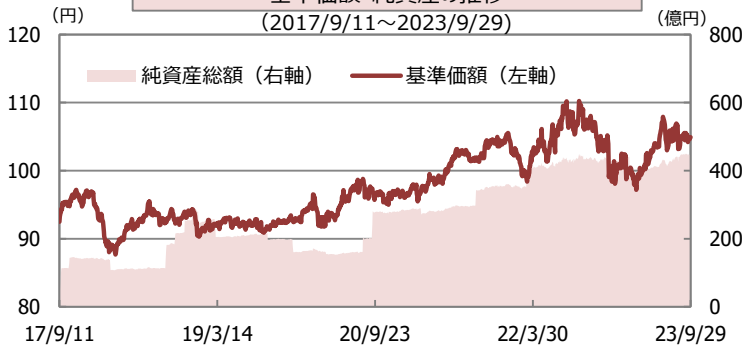
直接利回り	7.1%
最終利回り	7.1%
修正デュレーション	7.4
実効デュレーション	6.2

【格付別構成】

格付	比率
AAA	40.1%
AA	7.5%
A	15.3%
BBB	27.6%
BB	5.5%
B	3.6%
CCC以下	1.1%
無格付け	-0.7%
合計	100.0%

*キャップスワップ、CDS、金利スワップ、ETF、先物取引、オプション、私募、レポおよびトータルリターンスワップを含む

基準価額・純資産の推移
(2017/9/11～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※比率は、現金等を除いたポートフォリオに対するものです。※格付別構成は、各銘柄に付与されたMoody's、S&P、Fitch等を含む格付会社の格付けを参考にグッゲンハイム社が一定のルールに従って付与した格付けを採用し、算出しています。
※上記は、現地月末時点のデータに基づきます。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ロード・アベット・グローバル・ファンズ・I・ピーエルシー －ロード・アベット・ハイイールド・ファンド －クラスＩ－円建て累積投資クラス

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国のハイ・イールド債券等	形態	アイルランド籍外国投資法人/円建て	管理報酬等	投資顧問会社報酬：年率0.60% 管理事務代行および保管報酬 ：(上限)年率0.15%
運用会社	ロード・アベット・アンド・カンパニー	ベンチマーク	―	当初設定日	2019年3月6日

運用の特徴	・マクロ的観点からのトップダウン分析と企業分析に基づくボトムアップ分析の融合による運用。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者がアナリストと協働し、トップダウンとボトムアップの観点からクレジットリスクを的確に判断している。

【種別構成】

種別	比率
国債	－
社債	94.1%
その他	6.4%
キャッシュ	-0.5%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.8%
英ポンド	0.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	7.2%
最終利回り	9.1%
実効デュレーション	3.9

【格付別構成】

格付	比率
BBB	0.9%
BB	36.2%
B	45.8%
CCC以下	13.1%
無格付け	4.0%
合計	100.0%

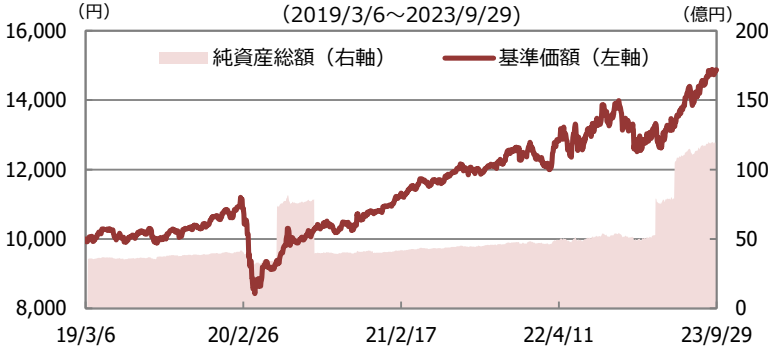
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.4%	+3.3%	+13.8%	+11.8%	+44.6%	－

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	発行国	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	Altice France SA	米ドル	フランス	B	社債	5.125%	2029/7/15	0.7%
2	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital	米ドル	米国	BB	社債	4.750%	2030/3/1	0.7%
3	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital	米ドル	米国	BB	社債	4.500%	2030/8/15	0.6%
4	Ford Motor Credit Co LLC	米ドル	米国	BB	社債	2.900%	2029/2/10	0.5%
5	Cloud Software Group Inc.	米ドル	米国	B	社債	6.500%	2029/3/31	0.5%
6	Baytex Energy Corp.	米ドル	米国	BB	社債	8.750%	2027/4/1	0.4%
7	Vermilion Energy Inc.	米ドル	米国	B	社債	6.875%	2030/5/1	0.4%
8	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital	米ドル	米国	BB	社債	5.000%	2028/2/1	0.4%
9	DISH Network Corp.	米ドル	米国	B	社債	11.750%	2027/11/15	0.4%
10	Univision Communicataions Inc.	米ドル	米国	B	社債	7.375%	2030/6/30	0.4%
							上位10銘柄合計	5.1%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」、「組入上位10銘柄」の格付けは、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち高いものを使用しています。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リーガル・アンド・ジェネラル・SICAV－ L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）-クラスC 投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の投資適格債券	形態	ルクセンブルグ籍の外国投資法人/円建て	管理報酬等	運用報酬等：0.29%（年率） 事務代行費用等：最大 0.06%（年率）
運用会社	リーガル・アンド・ジェネラル・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（除く日本円・円ベース）	当初設定日	2023年9月11日

運用の特徴	・グローバルに投資機会を追求、マクロ・テーマを掘り下げることにより経済サイクルを通じた安定的なリターンの獲得を目指す。 ・ローカルな知見や専門性を活かした戦術的なポートフォリオ運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・トップダウンとボトムアップを組合わせたグローバル債券運用であり、金利戦略を重視しながら、市場変化を捉えた柔軟なポートフォリオ運営により投資効率の高い安定した運用が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	–	–	–	–	–	–

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	93.3%
現預金、その他	6.7%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	TII 0.625 15-Jul-2032	米ドル	0.625%	2032/7/15	5.8%
2	FRTR 2.75 25-Oct-2027	ユーロ	2.750%	2027/10/25	3.5%
3	FRTR 0 25-Mar-2025	ユーロ	0.000%	2025/3/25	3.3%
4	T 4 30-Jun-2028	米ドル	4.000%	2028/6/30	3.1%
5	T 2.5 15-Feb-2045	米ドル	2.500%	2045/2/15	3.1%
6	T 3.625 31-May-2028	米ドル	3.625%	2028/5/31	3.1%
7	DBR 0.25 15-Feb-2029	ユーロ	0.250%	2029/2/15	2.5%
8	T 4.375 15-Feb-2038	米ドル	4.375%	2038/2/15	2.4%
9	DBR 0 15-Aug-2030	ユーロ	0.000%	2030/8/15	2.3%
10	SPGB 1.45 31-Oct-2027	ユーロ	1.450%	2027/10/31	2.0%
				上位10銘柄合計	31.1%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	55.1%
政府保証債/政府機関債	4.3%
社債	18.6%
証券化債券	15.3%
債券先物	0.0%
その他	0.2%
現預金	6.4%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	11.6%
AA	35.2%
A	20.9%
BBB	11.7%
BB以下、無格付*	20.6%
合計	100.0%

＊現預金を含みます。

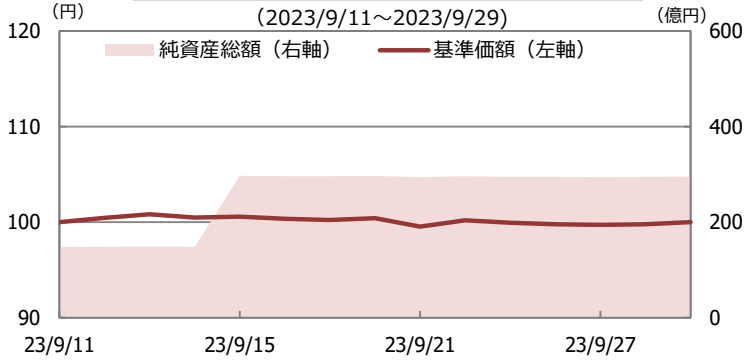
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	2.9%
最終利回り	4.3%
修正デュレーション	6.9

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	50.4%
ユーロ	24.4%
英ポンド	4.6%
オフショア人民元	10.3%
カナダ・ドル	3.0%
豪ドル	1.6%
韓国ウオン	1.4%
インドネシア・ルピア	0.5%
スイス・フラン	0.6%
その他	3.3%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は計上されています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。※「格付別構成」については、Moody's、S&P、Fitchの格付けの平均値に加え、自社クレジットアナリストの格付けを採用し、算出しています。※「組入上位10銘柄」には現預金は含まれていません。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.649%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円換算）	当初設定日	2007年8月10日

運用の特徴	・新興国における政治・経済と債券市場の分析を踏まえ、中長期的な観点から割安と判断される新興国の債券に投資する運用。
ファンド選定のポイント	・明確な運用哲学の下、新興国の債券・為替市場について深い知識と豊富な運用経験を持つ運用責任者が、合理的な投資判断を行なっている。これにより収益機会を的確に捉えた超過収益の実現が期待される。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.9%	+0.2%	+11.2%	+14.7%	+24.5%	+27.4%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	種別	格付	クーポン	残存年数	比率
1	REPUBLIC OF SENEGAL 6.25 05/23/33	米ドル	国債	BB-	6.250%	9.6	2.5%
2	IVORY COAST 6.125 06/15/33	米ドル	国債	BB-	6.125%	9.7	2.0%
3	REPUBLIC OF PANAMA 6.4 02/14/35	米ドル	国債	BBB	6.400%	11.4	1.8%
4	EXPORT-IMPORT BK INDIA 3.375 08/05/26	米ドル	社債	BBB-	3.375%	2.9	1.7%
5	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN 2.8 06/23/30	米ドル	国債	BBB	2.800%	6.7	1.4%
6	KINGDOM OF JORDAN 5.85 07/07/30	米ドル	国債	B+	5.850%	6.8	1.4%
7	OMAN GOV INTERNTL BOND 5.625 01/17/28	米ドル	国債	BB+	5.625%	4.3	1.3%
8	ROMANIA 4 02/14/51	米ドル	国債	BBB-	4.000%	27.4	1.3%
9	DOMINICAN REPUBLIC 6.85 01/27/45	米ドル	国債	BB	6.850%	21.3	1.2%
10	REPUBLIC OF ANGOLA 8 11/26/29	米ドル	国債	B-	8.000%	6.2	1.2%
					上位10銘柄合計		15.9%

【種別構成】

種別	比率
国債	65.7%
地方債	0.0%
特殊債	2.0%
社債等	29.8%
短期金融商品等	2.4%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	93.1%
ユーロ	3.7%
メキシコペソ	0.7%
短期金融商品等	2.4%
合計	100.0%

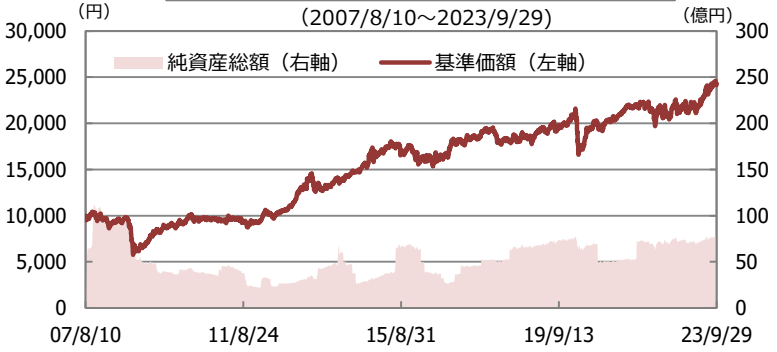
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	6.5%
最終利回り	8.0%
デュレーション	6.7

【格付別構成】

格付	比率
AAA	0.0%
AA	3.1%
A	7.0%
BBB	33.3%
BB以下	53.2%
無格付け	1.0%
短期金融商品等	2.4%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。
※「ポートフォリオ属性」は、マザーファンドにおける、ファンド全体に対する値です。※「格付別構成」の格付けは、S&PとMoody'sの格付けのうち、高い方を使用しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

エマージング・マーケット債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：上限 0.52%（年率） 管理費用：上限 0.08%（年率） 下限 4万米ドル（年額）
運用会社	PGIMジャパン	ベンチマーク	JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円ヘッジなし）	運用開始日	2016年3月9日

運用の特徴	・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建の債券等に投資することで、利子収入の獲得と中長期的な信託財産の成長をめざす。
ファンド選定のポイント	・投資対象国のリスクと収益性を踏まえた上で、マーケットサイクルに応じた適切なポジション構築が行なわれている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.3%	+1.3%	+13.2%	+13.9%	+24.2%	+27.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	債券種別	発行国	通貨	クーポン	償還日	比率
1	ROMANIA REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ルーマニア	米ドル	6.625%	2028/2/17	1.3%
2	QATAR REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	カタール	米ドル	4.817%	2049/3/14	1.2%
3	SERBIA REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	セルビア	ユーロ	1.500%	2029/6/26	1.1%
4	SAUDI ARABIA KINGDOM OF MTN RegS	政府保証債/政府機関債	サウジアラビア	米ドル	4.500%	2046/10/26	1.0%
5	DOMINICAN REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ドミニカ共和国	米ドル	6.000%	2028/7/19	1.0%
6	MEXICO CITY ARPT TR RegS	政府保証債/政府機関債	メキシコ	米ドル	5.500%	2047/7/31	1.0%
7	DOMINICAN REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ドミニカ共和国	米ドル	5.500%	2029/2/22	0.9%
8	BAHRAIN KINGDOM OF RegS	政府保証債/政府機関債	バーレーン	米ドル	7.000%	2028/10/12	0.9%
9	JAMAICA GOVT OF	政府保証債/政府機関債	ジャマイカ	米ドル	6.750%	2028/4/28	0.9%
10	TURKEY REP OF	政府保証債/政府機関債	トルコ	米ドル	9.375%	2029/3/14	0.9%
						上位10銘柄合計	10.1%

【種別構成】

種別	比率
政府保証債/政府機関債	92.3%
社債	5.4%
国債	0.0%
現預金、その他	2.3%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	91.5%
ユーロ	8.5%
英ポンド	0.0%
その他	-0.1%
合計	100.0%

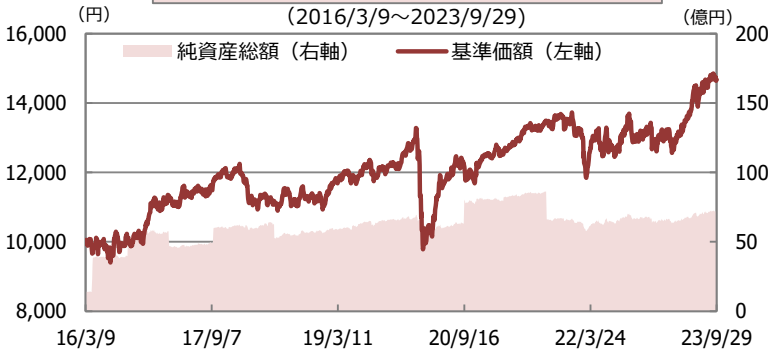
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	6.3%
最終利回り	8.2%
修正デュレーション	6.6

【格付別構成】

格付	比率
AAA	0.0%
AA	4.2%
A	6.6%
BBB	36.3%
BB	27.1%
B	17.2%
CCC以下	7.9%
格付無し	0.6%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移
（2016/3/9～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※実際に運用が開始された2016年3月9日からのデータを掲載しています。※「種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。ここでいう純資産総額とは運用会社内システムにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。
※「格付別構成」の格付けは、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち高い方を使用しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・J-REITファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.33%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2020年3月5日

運用の特徴	・配当利回り、成長性、割安度などを勘案して銘柄選択を行なう運用。 銘柄選択・配分に際しては、投資対象銘柄の流動性、組入不動産の種類等に配慮した投資判断が行なわれる。
ファンド選定のポイント	・成長過程にあるJ-REIT市場の現状や個別銘柄の特性を充分にふまえた上で、株式運用経験を活かした明瞭な投資判断が実践されている。 ・銘柄構成の決定に際しては、組入銘柄における投資物件の用途等が偏らないように、全体のバランスについての配慮がなされている。

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	48
配当利回り	4.1%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.7%	+0.8%	+6.9%	-0.2%	+23.6%	－

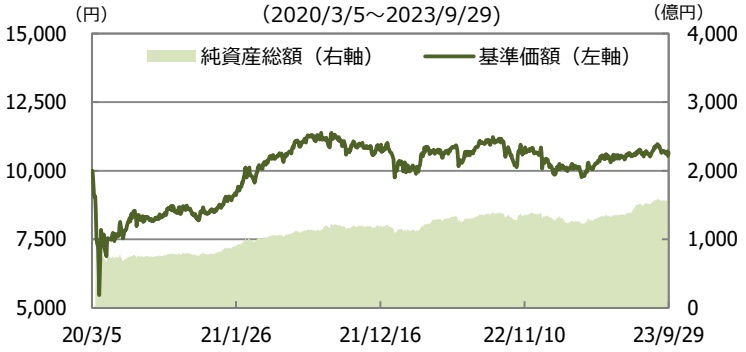
【用途別構成】

用途名	比率
工業用不動産	23.5%
オフィス不動産	23.1%
各種不動産	22.0%
住宅用不動産	13.3%
店舗用不動産	11.7%
ホテル・リゾート不動産	6.0%
ヘルスケア不動産	0.4%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	用途名	比率
1	日本ビルファンド	オフィス不動産投資信託	8.3%
2	日本プロロジスリート	工業用不動産投資信託	6.5%
3	ＧＬＰ投資法人	工業用不動産投資信託	6.2%
4	大和ハウスリート投資法人	各種不動産投資信託	5.2%
5	日本都市ファンド投資法人	店舗用不動産投資信託	5.0%
6	日本アコモデーションファンド投資法人	集合住宅用不動産投資信託	3.8%
7	野村不動産マスターＦ	各種不動産投資信託	3.8%
8	ジャパン・ホテル・リート投資法人	ホテル・リゾート不動産投資信託	3.5%
9	日本プライムリアルティ	オフィス不動産投資信託	3.5%
10	アドバンス・レジデンス	集合住宅用不動産投資信託	3.1%
		上位10銘柄合計	48.9%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。「配当利回り」、「用途別構成」はリートポートフォリオに対するものです。
※「組入上位10銘柄」、「用途別構成」の用途名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ＳＭＤＡＭ・Ｊリート・アクティブ・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.6105%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）	当初設定日	2020年3月10日

運用の特徴	・トップダウン、ボトムアップの双方向からの徹底的なリサーチに基づく厳選されたポートフォリオにより、安定的な超過収益をめざす。
ファンド選定のポイント	・不動産投資に精通した運用担当者による、確信度の高い銘柄への厳選投資を通じて良好なパフォーマンスを期待できる。

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	32
配当利回り	4.2%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.4%	+1.2%	+4.8%	-1.2%	+17.4%	－

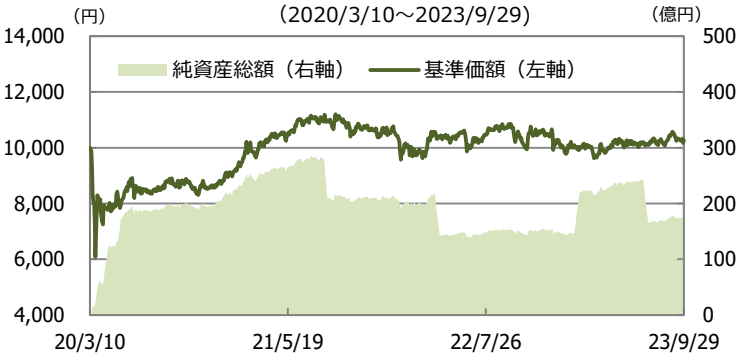
【用途別構成】

用途名	比率
商業物流等	46.9%
オフィス	44.4%
住宅	8.8%
その他	0.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	用途名	比率
1	日本都市ファンド投資法人	商業物流等	7.9%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	オフィス	7.7%
3	日本ビルファンド投資法人	オフィス	7.5%
4	オリックス不動産投資法人	オフィス	6.5%
5	ＧＬＰ投資法人	商業物流等	5.8%
6	日本プロロジスリート投資法人	商業物流等	4.8%
7	産業ファンド投資法人	商業物流等	4.7%
8	ジャパン・ホテル・リート投資法人	商業物流等	4.5%
9	日本プライムリアルティ投資法人	オフィス	4.4%
10	インヴィンシブル投資法人	商業物流等	4.1%
		上位10銘柄合計	57.9%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」・「用途別構成」・「配当利回り」は組入国内REITを100%として算出した数値です。※「組入上位10銘柄」と「用途別構成」の用途名は、東証REIT用途区分に基づく分類です。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・グローバルREITファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	海外のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.605%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	S&P先進国REITインデックス（除く日本、円換算）	当初設定日	2020年3月5日

運用の特徴	・相対的な割安度、成長性、配当利回りなどを勘案し、信託財産の中期的な成長と配当等収益の確保をめざす運用。 ・コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・グローバルなリート市場の拡大が予想される中で、調査体制の拡充が図られており、幅広く投資機会を捉えることが期待される。 ・アナリストの調査結果を踏まえた合理的な投資判断が運用者により実践されており、投資機会を的確に発見することが期待される。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.8%	-4.1%	+7.8%	+7.4%	+57.4%	－

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	用途名	比率
1	PROLOGIS INC	アメリカ	産業用	7.1%
2	WELLTOWER INC	アメリカ	ヘルスケア	6.5%
3	SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ	小売	6.3%
4	INVITATION HOMES INC	アメリカ	住宅	5.5%
5	DIGITAL REALTY TRUST INC	アメリカ	データセンター	5.4%
6	REALTY INCOME CORP	アメリカ	小売	4.5%
7	EQUINIX INC	アメリカ	データセンター	3.8%
8	SUN COMMUNITIES INC	アメリカ	住宅	3.4%
9	MID-AMERICA APARTMENT COMM	アメリカ	住宅	3.4%
10	EXTRA SPACE STORAGE INC	アメリカ	倉庫	3.2%
			上位10銘柄合計	49.2%

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	69
配当利回り	4.5%

【用途別構成】

用途名	比率
住宅	20.4%
小売	19.8%
産業用	16.1%
ヘルスケア	11.0%
データセンター	9.8%
倉庫	6.7%
ダイバーシファイド	5.7%
オフィススペース	1.6%
特殊	1.6%
その他	3.9%
合計	96.4%

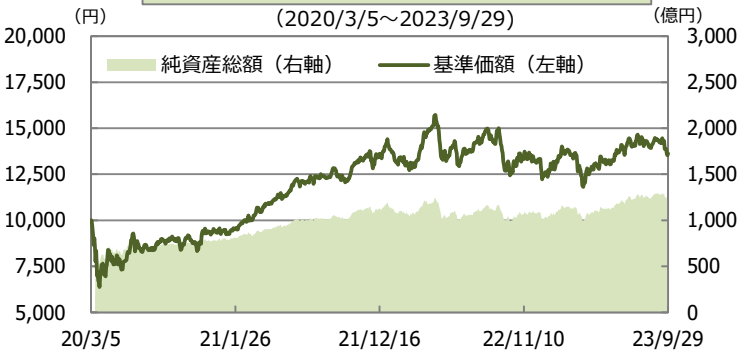
【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	74.6%
オーストラリア	7.0%
イギリス	4.2%
シンガポール	3.7%
その他	6.9%
合計	96.4%

【通貨別構成】

通貨名	比率
米ドル	76.7%
豪ドル	7.0%
英ポンド	4.2%
ユーロ	3.7%
シンガポール・ドル	3.2%
日本円	2.0%
カナダ・ドル	1.5%
香港ドル	1.3%
ニュージーランド・ドル	0.5%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※各比率は純資産総額に対するものです。「配当利回り」はリートポートフォリオに対するものです。※「組入上位10銘柄」、「用途別構成」の用途名は、原則としてS&P Global Property Indexの分類によるものです。なお、優先リート（会社が発行する優先株に相当するリート）は、用途別の分類はしていません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX スーパーディビィデンドー世界リート ETF（米国籍、米ドル建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	内外のリート	形態	米国籍外国上場投資信託/米ドル建	管理報酬等	管理報酬：0.58% 設定・交換手数料：500米ドル
運用会社	グローバルＸマネジメント・カンパニー	ベンチマーク	Solactive Global SuperDividend® REIT Index	当初設定日	2015年3月16日

運用の特徴	・世界の高配当REITで構成されるインデックス（Solactive Global SuperDividend® REIT Index）への連動をめざすETF。
ファンド選定のポイント	・明瞭で、規律ある運用プロセスのもとで効率的な運用を期待できる。

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	30
配当利回り	8.2%

【通貨別構成】

通貨名	比率
米ドル	61.5%
シンガポールドル	16.7%
オーストラリアドル	6.9%
ユーロ	6.7%
ポンド	3.3%
南アフリカ ランド	2.8%
カナダドル	2.1%
合計	100.0%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	61.5%
シンガポール	16.7%
オーストラリア	6.9%
フランス	3.7%
英国	3.3%
ベルギー	2.9%
南アフリカ	2.8%
カナダ	2.1%
合計	100.0%

【期間別騰落率】

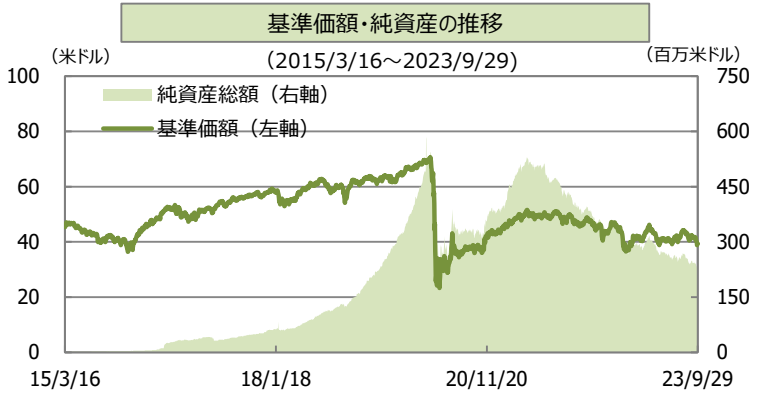
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-6.6%	-5.1%	-4.2%	+5.2%	+5.5%	-35.2%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	用途名	比率
1	OMEGA HEALTHCARE	米国	ヘルスケア	4.7%
2	CARETRUST REIT INC	米国	ヘルスケア	4.0%
3	EPR PROPERTIES	米国	専門不動産	3.9%
4	ARBOR REALTY TRUST INC	米国	モーゲージREIT	3.8%
5	KLEPIERRE	フランス	店舗用不動産	3.7%
6	MAPLETREE INDUST	シンガポール	産業施設	3.7%
7	LADDER CAPITAL CORP-REIT	米国	モーゲージREIT	3.7%
8	STOCKLAND	オーストラリア	各種不動産	3.6%
9	ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC	米国	モーゲージREIT	3.6%
10	NATL HEALTH INVESTORS INC	米国	ヘルスケア	3.6%
			上位10銘柄合計	38.3%

【用途別構成】

用途名	比率
ヘルスケア	24.0%
モーゲージREIT	20.9%
各種不動産	18.9%
オフィス	12.4%
店舗用不動産	10.0%
専門不動産	6.9%
産業施設	6.9%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※各比率は純資産総額に対するものです。※「組入上位10銘柄」、「用途別構成」の用途名は、原則としてGICS産業サブグループによる分類によるものです。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ゴールド・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国国債、金先物取引、金のETF等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.242%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2020年3月12日

運用の特徴	・LBMA午後金価格（LBMA Gold Price PM）に連動するインデックスファンド。
ファンド選定のポイント	・明瞭で、規律ある運用プロセスのもとで効率的な運用を期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.2%	+0.3%	+4.9%	+15.0%	+34.9%	–

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
外国商品 先物	1	100.0%
ｺｰﾙ･ﾛｰﾝ、その他		100.0%
合計	1	200.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄	比率
GOLD 100 OZ DEC 23	100.0%

【通貨別構成】

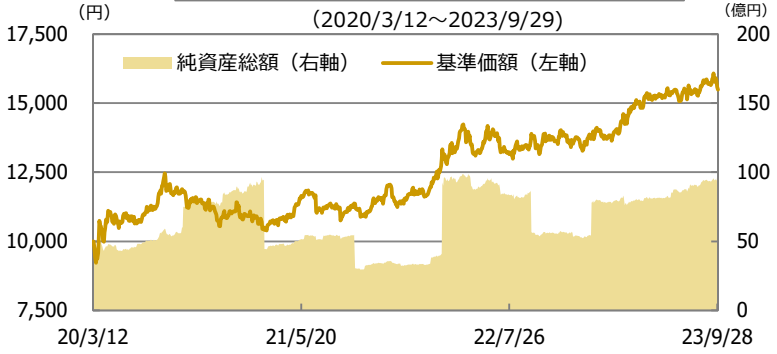
通貨	比率
米ドル	99.1%
日本円	0.9%
合計	100.0%

金先物価格推移(米ドルベース、月末値)

(2016年9月末～2023年9月末)

基準価額・純資産の推移

(2020/3/12～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

Daiwa “RICI” Fund （ダイワ “RICI” ファンド）（ケイマン籍、米ドル建）

基準日： 2023年9月末

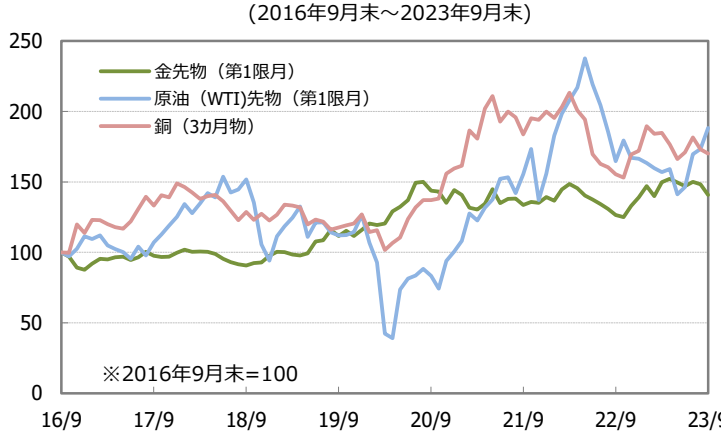
主な投資対象	米ドル建ての公社債等およびコモディティ（商品先物取引等）	形態	ケイマン籍の外国証券投資信託／米ドル建て	管理報酬等	1.00%（年率）
運用会社	ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）	ベンチマーク	ロジャーズ国際コモディティ指数®（“RICI®”）	当初設定日	2006年11月13日

運用の特徴	・世界の商品先物取引および商品先渡取引等に投資することにより、ロジャーズ国際コモディティ指数®(“RICI®”)に連動する投資成果をめざす運用。
ファンド選定のポイント	・ロジャーズ国際コモディティ指数®の品目構成は、専門委員会において経済への重要度を考慮した上で決定されており、継続的にきめ細かい見直しが実施されている。また、対象品目は幅広くカバーされており、商品市況を表す指標として適格と考えられる。 ・内外の株式、債券、不動産と組み合わせた際に、効果的な価格変動リスクの低減が期待される。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.9%	+8.9%	+5.9%	+4.4%	+88.8%	+45.7%

主要商品の価格推移(米ドルベース、月末値)



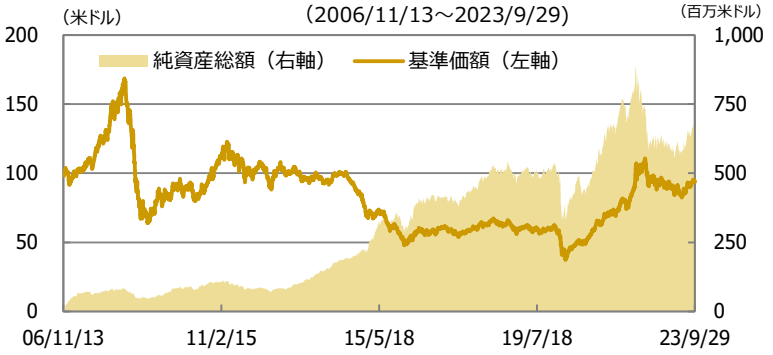
【RICI®構成比率】

構成銘柄	構成比率
エネルギー	
原油（WTI）	15.00%
原油（北海ブレント）	13.00%
天然ガス	6.00%
RBOBガソリン	3.00%
ヒーティング・オイル	1.80%
ガス・オイル	1.20%
産業金属	
アルミニウム	4.00%
銅	4.00%
鉛	2.00%
亜鉛	2.00%
ニッケル	1.00%
スズ	1.00%

構成銘柄	構成比率
貴金属	
金	5.00%
銀	4.00%
プラチナ	1.80%
パラジウム	0.30%
穀物	
トウモロコシ	4.75%
大豆	3.50%
小麦(CBOT上場)	2.75%
大豆油	2.00%
欧州小麦	2.00%
小麦(CME上場)	1.00%
菜種	1.00%
春小麦 (MGEX上場)	1.00%
大豆粕	0.75%
米	0.75%
オーツ麦	0.50%

構成銘柄	構成比率
家畜	
生牛	2.00%
豚赤身肉	1.00%
ソフト	
綿花	4.20%
コーヒー	2.00%
砂糖	1.00%
白糖	1.00%
ココア	1.00%
オレンジジュース	0.60%
牛乳	0.20%
その他	
ゴム	1.00%
板材	0.90%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※RICI®構成比率は作成時点におけるRICI®の構成比率です。※このファンドでは、コモディティ市況を表す指標としての適格性と組み入れ時の投資効果を重視した評価を行なっています。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の株式および株価指数先物取引等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.561%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	―		

運用の特徴	・ファンダメンタルズ価値対比割安なバリュー銘柄と将来収益への成長期待が高いグロース銘柄を中心とするリサーチ・アクティブ運用により、TOPIX株価指数先物等でヘッジを行なって市場（マーケット）の動きに対して中立（ニュートラル）化を図り、銘柄選択能力で絶対リターンを追求する運用。
ファンド選定のポイント	・企業アナリストのボトムアップ・リサーチを基にした投資対象銘柄リストから、市場環境の変化等を考慮してきめ細かな運用が実践されており、安定的な運用成果が期待される。

基準日： 2023年9月末

基準価額	12,527円

純資産総額	480億円

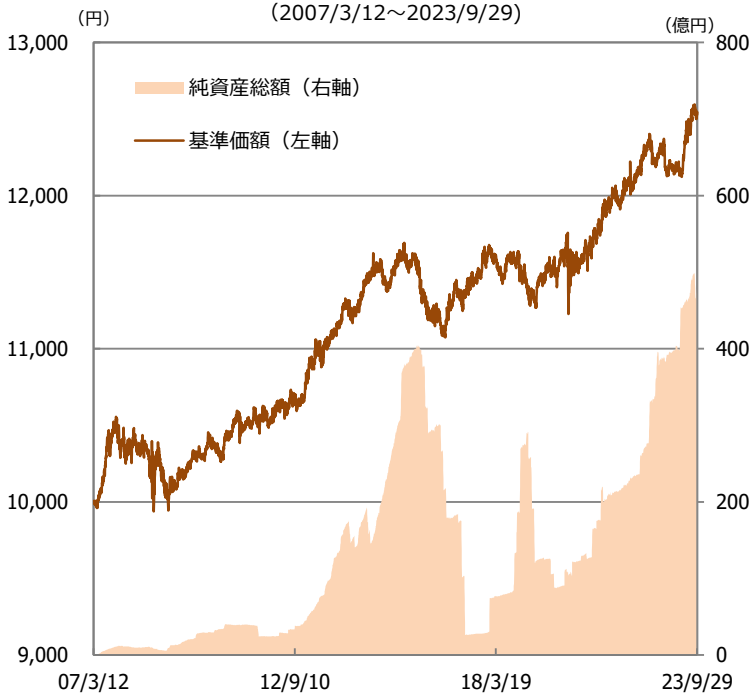
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	+0.8%	+2.5%	+1.8%	+8.4%	+8.2%

【種別構成】

種別	比率
株式	75.7%
先物等	-75.4%
組入銘柄数	201

基準価額・純資産の推移
（2007/3/12～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ・グローバル・ボンド・オポチュニティ

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	日本および世界の先進国の公社債および国債先物取引等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.5401%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2015年3月6日

運用の特徴	・日本および世界の先進国の公社債に分散投資を行なうとともに、各国の国債先物取引等のデリバティブ取引を行なうことで安定的にプラスリターンの確保をめざす。 ・グローバル経済および金利の動きを合理的に捉えた定量モデルと定性判断の融合による運用。
ファンド選定のポイント	・独自の定量モデルと定性判断の融合により、透明性が高く効率的な運用が実践されており、安定的なパフォーマンスが期待される。

基準日： 2023年9月末

基準価額	9,493円

純資産総額	63億円

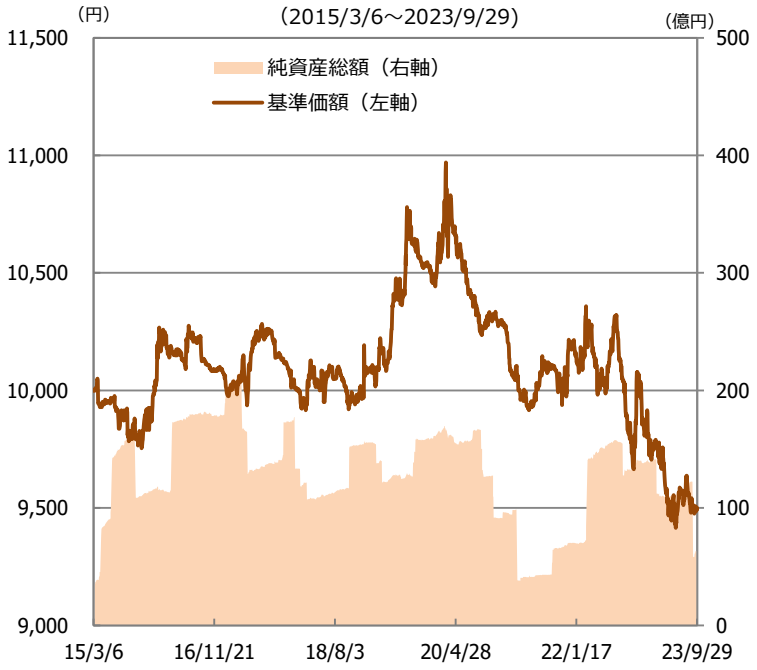
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.1%	-0.6%	-1.8%	-4.0%	-7.7%	-5.2%

【種別構成】

種別	比率
外国債券現物	–
海外債券先物	-40.2%
国内債券現物	46.6%
国内債券先物	-13.7%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。
※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」の比率は、純資産総額に対するものです。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

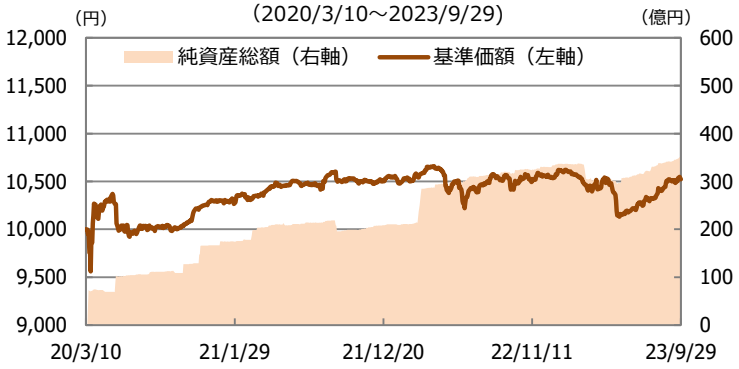
M&Aアービトラージ戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0285%（税込、年率）
運用会社	東京海上アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2020年3月10日

運用の特徴	・ハードカタリストのキャッシュディール（現金によるM&A案件に公表後に投資）に特化した合併裁定戦略。被買収側企業をロングし、安定的なリターンの獲得をめざす。 ・運用にあたっては、P.Schoenfeld Asset Management LP による投資助言をもとに投資判断を行なう。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を有する投資助言会社のもとで、M&A（合併・買収）案件ごとに投資魅力度やリスク要因などを踏まえたうえで投資対象企業の選別が行なわれており、良好なリターンを期待できる。

基準価額・純資産の推移



【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.2%	+2.5%	+0.1%	+0.8%	+5.1%	－

資産別構成	比率
株式	88.5%
短期金融資産等	11.5%
合計	100.0%

規模別構成	比率
25億米ドル未満	25.8%
25億米ドル以上 50億米ドル未満	24.8%
50億米ドル以上 75億米ドル未満	14.0%
75億米ドル以上 100億米ドル未満	3.5%
100億米ドル以上	20.4%
合計	88.5%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	ARGO GROUP INTERNATIONAL	バミューダ諸島	金融	8.1%
2	ACTIVISION BLIZZARD INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	8.0%
3	NWS HOLDINGS LTD	香港	資本財・サービス	7.4%
4	PNM RESOURCES INC	アメリカ	公益事業	6.0%
5	NETWORK INTERNATIONAL HOLDIN	アラブ首長国連邦	金融	5.7%
6	ＪＳＲ	日本	素材	5.7%
7	SIMCORP A/S	デンマーク	情報技術	5.6%
8	SPLUNK INC	アメリカ	情報技術	5.0%
9	AVID TECHNOLOGY INC	アメリカ	情報技術	5.0%
10	SOVOS BRANDS INC	アメリカ	生活必需品	5.0%
			合計上位10銘柄	61.5%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	51.6%
バミューダ諸島	8.1%
香港	7.4%
アラブ首長国連邦	5.7%
日本	5.7%
デンマーク	5.6%
イギリス	4.4%
合計	88.5%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	23.0%
ヘルスケア	16.6%
金融	13.8%
資本財・サービス	10.4%
コミュニケーション・サービス	8.0%
公益事業	6.0%
素材	5.7%
生活必需品	5.0%
合計	88.5%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。※「資産別構成」の株式にはDR（預託証書）およびREIT（不動産投資信託証券）を含む場合があります。短期金融資産等は組入有価証券以外のものです。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、GICS（世界産業分類基準）セクター分類です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

UBSコモディティα戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	コモディティ関連の連動債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	実質的な信託報酬率： 0.4981%（税込、年率）程度
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2022年9月9日

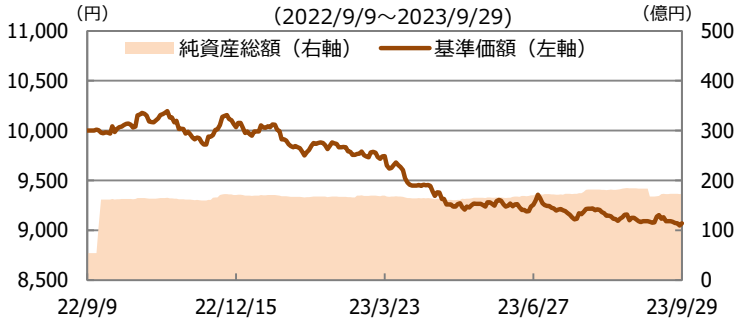
運用の特徴	・パフォーマンス連動債券購入を通じ、UBSコモディティα戦略へ投資。 ・UBSコモディティα戦略は3つのｻﾌﾞ戦略より構成され、商品市場の値動きに関わらず安定した収益の確保を目指す。
ファンド選定のポイント	・コモディティ市場のアノマリーを活用したロングショート戦略であり、株式や債券等を取扱うヘッジファンド戦略に対し低相関で、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.5%	-2.7%	-6.0%	-9.6%	–	–

資産別構成	比率
外国債券	99.4%
ｺｰﾙ･ﾛｰﾝ、その他	0.6%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移



【投資対象連動債券の参照戦略の品目別構成】

品目	構成比率
ブレント原油	-0.98%
軽油	-0.16%
天然ガス	-2.67%
RBOBガソリン	3.22%
灯油	-0.06%
WTI原油	-0.15%
ココア	2.08%
コーヒー	2.00%
トウモロコシ	6.47%
綿花	0.14%
カンザスシティ小麦	0.01%
大豆ミール	3.11%
大豆油	-0.02%
大豆	5.33%
シカゴ小麦	1.97%
砂糖	-0.02%
銅	5.05%
アルミニウム	-0.01%
ニッケル	0.01%
亜鉛	2.29%
鉛	0.00%
金	0.03%
銀	0.01%
生牛	0.03%
豚赤身肉	0.04%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「資産別構成」の比率は純資産総額に対するものです。
※「品目別構成」については、UBSコモディティα戦略が参照する品目であり、ファンドおよび連動債券の発行体が実際に各品目を保有しているわけではありません。
※「品目別構成」の比率は、UBS証券株式会社から提供を受けたデータを基に作成されており、連動債券の元本100%に対するものです。品目が複数の先物限月で構成される場合、それらを合算し算出しています。
※データについては、過去のデータに基づき作成されたものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

短期金利トレンドフォロー戦略ファンド

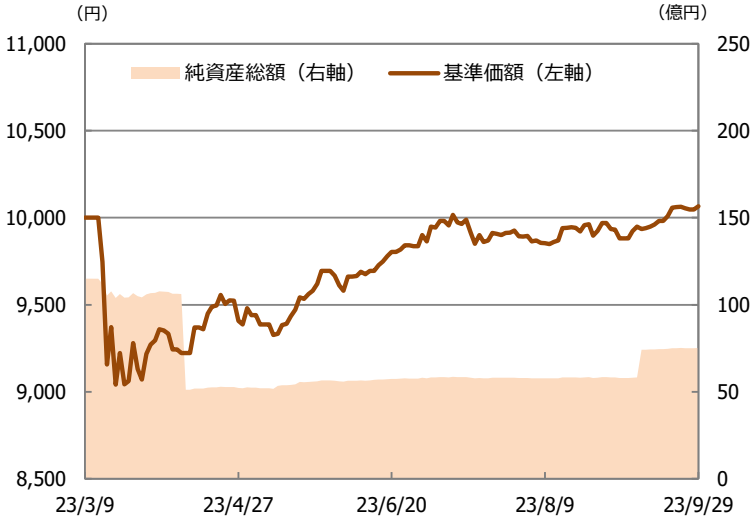
基準日： 2023年9月末

主な投資対象	金利先物関連の連動債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	実質的な信託報酬率：0.9881%（税込、年率）程度
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2023年3月9日

運用の特徴	・J.P.モルガン・セキュリティーズ・ピーエルシーが開発した、米国および欧州の金利先物を実質的な投資対象としたトレンドフォロー戦略で、短期金利からの安定的な収益獲得を目指す。
ファンド選定のポイント	・欧米の金利先物市場を対象としたトレンドフォロー戦略であり、リスク資産等を取り扱うヘッジファンド戦略に対し低相関で、安定的なリターンの獲得が期待できる。

基準価額・純資産の推移

（2023/3/9～2023/9/29）



【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.3%	+2.0%	+8.3%	－	－	－

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
外国債券	1	99.6%
ｺｰﾙ･ﾛｰﾝ、その他		0.4%
合計	1	100.0%

【短期金利トレンドフォロー戦略が参照する投資対象】

対象地域	投資対象	構成比率
米国	第1限月3ヶ月金利先物	-125.0%
米国	第2限月3ヶ月金利先物	-125.0%
米国	第3限月3ヶ月金利先物	-125.0%
米国	第4限月3ヶ月金利先物	-125.0%
欧州	第1限月3ヶ月金利先物	-125.0%
欧州	第2限月3ヶ月金利先物	-125.0%
欧州	第3限月3ヶ月金利先物	-125.0%
欧州	第4限月3ヶ月金利先物	-125.0%

※各「投資対象」については、短期金利トレンドフォロー戦略が参照する投資対象であり、ファンドおよび連動債券の発行体が実際に保有しているわけではありません。
※各「投資対象」についての構成比率は、JPモルガン証券株式会社から提供を受けたデータを基に作成されており、連動債券の元本100%に対するものです。
出所：JPモルガン証券株式会社、ブルームバーグ
※2023年9月27日時点

【組入上位10銘柄】

銘柄名	償還日	比率
JPMORGAN CHASE BANK NA	2028/03/07	99.6%
合計		99.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。
※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。
※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。
※データについては、過去のデータに基づき作成されたものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マラソン新興国債券ファンド　市場リスクヘッジ・クラス（ケイマン籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国の債券等	形態	ケイマン籍外国投資信託/円建て	管理報酬等	投資運用会社報酬：年率 0.65% 管理報酬等：年率 0.20%
運用会社	マラソン・アセット・マネジメント	ベンチマーク	–		

運用の特徴	・主として米ドル建ての新興国債券に投資することにより新興国債券市場を上回るパフォーマンスをあげることをめざしつつ、スワップ取引を通じて新興国債券市場と連動するETFを実質的に売り持ちすることにより、信託財産の中長期的な成長をめざす運用。
ファンド選定のポイント	・緻密なマクロ・ファンダメンタルズおよび投資対象債券の分析に基づいて新興国債券への投資が行われており、さらにスワップ取引を活用することにより安定的な収益の獲得が期待できる。

基準日： 2023年9月末

基準価額	9,665円

純資産総額	32億円

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.0%	+0.7%	+2.5%	+1.8%	-2.2%	–

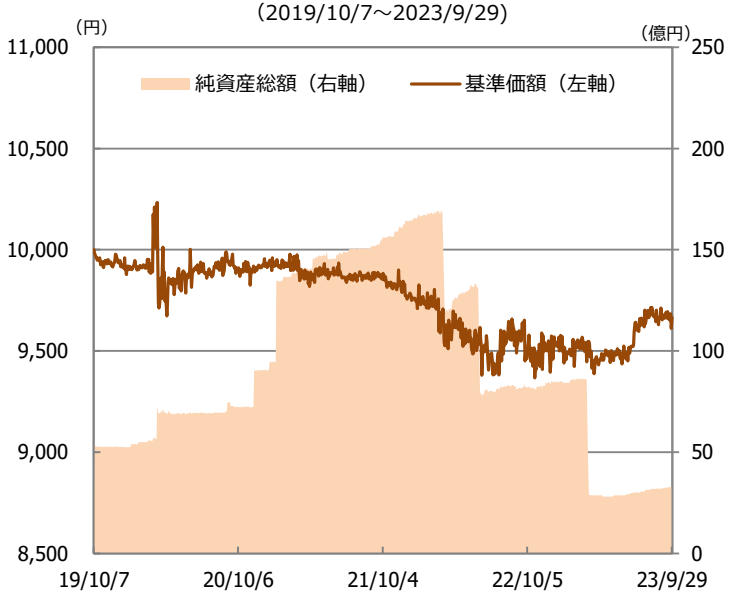
種別構成	比率
ソブリン債	78.7%
準ソブリン債	19.4%
社債	4.1%
現預金等	-2.2%
新興国債券ヘッジ比率	-84.4%

格付別構成	比率
投資適格債	50%
BB	17%
B	22%
その他	11%

ポートフォリオ属性	
平均格付	BB+
実効デュレーション	7.1
最終利回り	8.8%

基準価額・純資産の推移

（2019/10/7～2023/9/29）



	組入上位10銘柄	通貨	国	格付	残存年数	比率
1	Government Of The Dominican Republic 7.05% 03-feb-2031	USD	Dominican Republic	BB	7.4	3.8%
2	Government Of Turkey 9.125% 13-jul-2030	USD	Turkey	B-	6.8	3.4%
3	Government Of Colombia 8.0% 20-apr-2033	USD	Colombia	BBB	9.6	3.3%
4	Petroleos Mexicanos 10.0% 07-feb-2033	USD	Mexico	BBB	9.4	3.2%
5	Government Of Chile 4.95% 05-jan-2036	USD	Chile	A	12.3	2.5%
6	Qatarenergy Corp. 2.25% 12-jul-2031	USD	Qatar	AA	7.8	2.4%
7	Government Of China 3.25% 19-oct-2023	USD	China	A+	0.1	2.3%
8	Government Of Guatemala 6.6% 13-jun-2036	USD	Guatemala	BB+	12.7	2.0%
9	Government Of Brazil 4.75% 14-jan-2050	USD	Brazil	BB	26.3	2.0%
10	Government Of Hungary 6.125% 22-may-2028	USD	Hungary	BBB	4.6	2.0%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。
※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」「組入上位10銘柄」は純資産総額、「格付別構成」は債券ポートフォリオに対する比率です。格付はS&P、Moody'sの高い方の格付けを使用します。ポートフォリオ属性は債券部分についての数値です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブラックロック・ストラテジック・ファンズ　ブラックロックＵＫエクイティ・アブソリュート・リターン・ファンドの円ヘッジクラスＩ投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	英国の株式もしくは株式関連の派生商品等	形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託（会社型投資信託）/円建て円ヘッジ	管理報酬等	運用報酬：年率0.75% 運用実績報酬：ハードルレートを上回る部分につき20%
運用会社	ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）	ベンチマーク	―	当初設定日	2016年8月18日

運用の特徴	・銘柄選択を主な収益源泉とする英国株式ロングショート運用。
ファンド選定のポイント	・ファンダメンタルズやマーケット環境の変化を的確に見極めた上で、バランス良くポートフォリオを構築していることから、安定的な収益獲得が期待される。

基準日： 2023年9月末

基準価額	11,731円

純資産総額	446億円

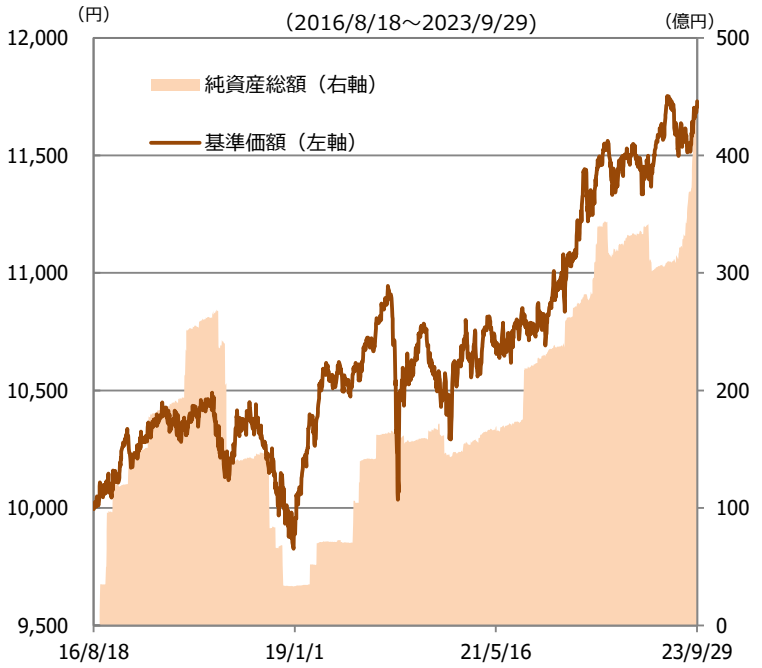
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.9%	+0.9%	+1.8%	+3.2%	+12.1%	+14.9%

【種別構成】

種別	比率
ロング	75.8%
ショート	57.0%
グロス	132.9%
ネット	18.8%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

JPモルガン・インベストメント・ファンズ　グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンド -JPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ(Ｉクラス)(円ヘッジ)の投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界各国の株式、債券等、デリバティブ取引	形態	ルクセンブルグ籍の外国投資証券／円建	管理報酬等	運用報酬：年率0.60% 管理手数料：年率上限0.11%
運用会社	JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）	ベンチマーク	ICE BofA ESTR ユーロO/N物レート・インデックス（トータルリターン、円ヘッジ） (ICE BofA ESTR Overnight Rate Index Total Return)		

運用の特徴	・マクロ経済調査に基づく投資テーマにより、株式、債券、通貨、コモディティ等に投資するグローバルマクロ運用。
ファンド選定のポイント	・大局的かつ合理的なグローバルマクロ見通しに基づき、的確にポジションを構築している。市場環境急変時に迅速なリスクヘッジ対応を行なっている。

基準日： 2023年9月末

基準価額	11,059円

純資産総額	250億円

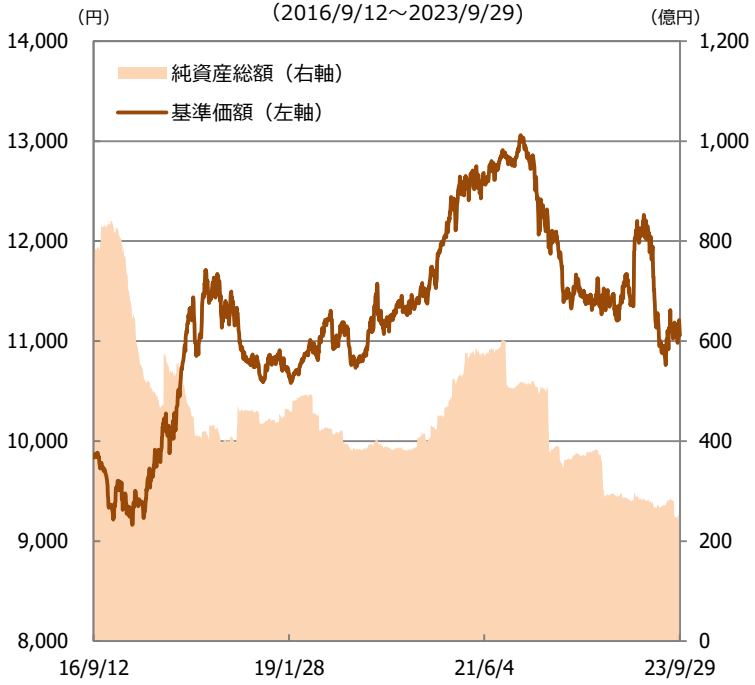
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.2%	+0.5%	-8.1%	-3.6%	-3.9%	+4.3%

【種別構成】

種別	比率
株式	24.0%
債券	3.3%
通貨	21.0%
デリバティブ戦略	51.7%
金	0.0%

基準価額・純資産の推移
(2016/9/12～2023/9/29)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」はファンドのリスク総量に占める割合であり、純資産総額に対する割合ではありません。リスク総量は、時点により異なります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ・グローバル・マクロ・ファンドのZH (JPY)クラス投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	新興国、フロンティア諸国を含むグローバル市場の通貨、ソブリン・クレジット、金利、株式	形態	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人/円建て	管理報酬等	運用報酬等：年率0.80% 事務代行報酬等：年率0.25%（上限） 登録税：年率0.01% ヘッジ費用：年率0.03%（上限） 新興国資産に係る保管費用：年率0.25%（上限）
運用会社	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	–		

運用の特徴	・新興国、フロンティア諸国を含む幅広いグローバル市場の通貨、クレジット、金利、株式に分散投資するグローバルマクロ運用。
ファンド選定のポイント	・各国の政治・経済環境を的確に分析し積極的にポジションを取る一方で、リスク分散に配慮してポートフォリオを構築することにより、キャリー収益を効率的に獲得している。

基準日： 2023年9月末

基準価額	1,061円

純資産総額	156億円

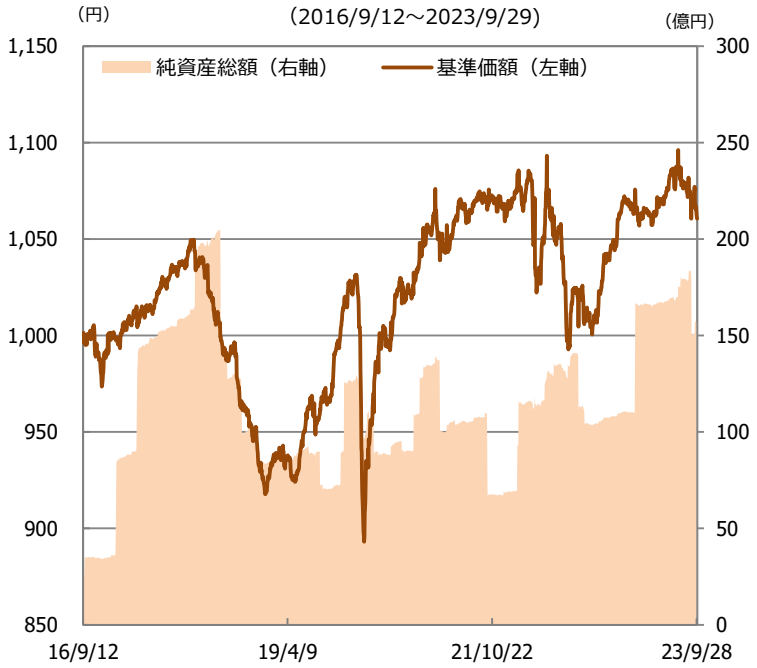
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.1%	-2.3%	-0.0%	+5.4%	+4.1%	+10.5%

【種別構成】

種別	比率
海外ソブリン債	59.5%
米国債およびエージェンシー債	29.3%
社債	4.9%
海外ローン	0.0%
株式	4.6%
MBS債	0.2%
現金および現金同等物	1.5%

基準価額・純資産の推移



※当ファンドは、アイルランド籍の外国証券投資法人「イートン・バンス・インターナショナル（アイルランド）ファンズ・ピーエルシー」が発行する「イートン・バンス・インターナショナル（アイルランド）グローバル・マクロ・ファンド」のクラスＩ Acc JPY（H）投資証券（円建）が2023年８月11日付でファンド併合したものです。
※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ピクテTR アトラス HJ JPY（円ヘッジ）の投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界各国の株式、派生商品等	管理報酬等	運用報酬：0.90%（2023 年 5 月末現在、上限 1.40%） 管理報酬等：サービス手数料 0.32%（2023 年 5 月末現在、上限 0.40%）、 受託銀行手数料 0.02%（2023 年 5 月末現在、上限 0.15%） 成功報酬：ハードルレートである Tokyo Overnight Average Rate(TONAR)（2023 年 5 月末現在）超過分の20%
運用会社	ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、 ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド		
形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託 （会社型投資信託）/円建て円ヘッジ	ベンチマーク	–

運用の特徴	・世界株式のロング・ショート戦略で長期的な絶対リターンの追求をめざす。
ファンド選定のポイント	・市場の変化を的確に捉えて、機動的にポートフォリオに反映させている。

基準日： 2023年9月末

基準価額	11,886円

純資産総額	476億円

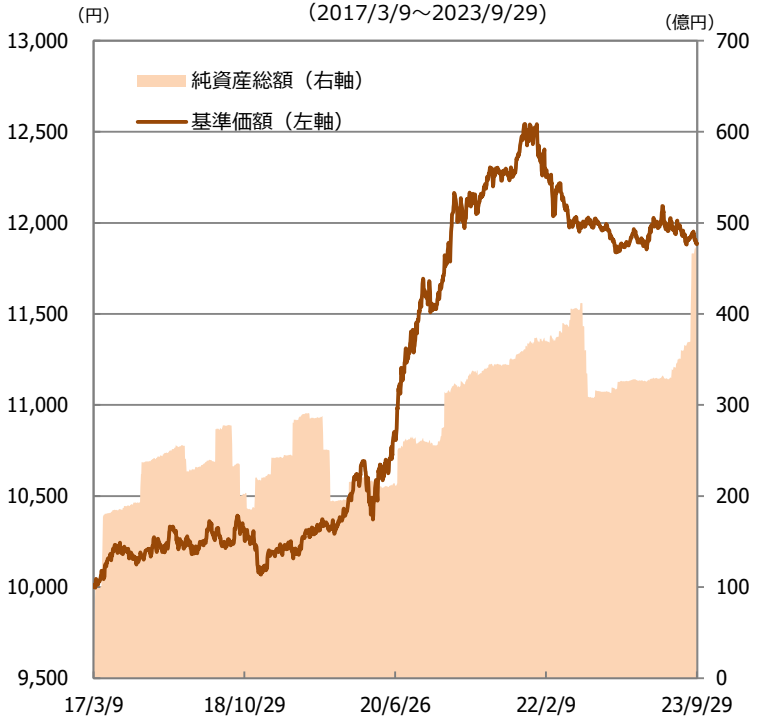
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.2%	-0.7%	-0.8%	-0.7%	+3.2%	+14.6%

【種別構成】

種別	比率
株式（ロング）	35.8%
株式（ショート）	-24.5%
グロス	60.3%
ネット	11.3%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブラックロック・システマティック・ＵＳ・エクイティ・アブソルート・リターン・ファンドの クラスI ２ 円ヘッジ投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国、カナダ、ラテンアメリカ諸国の株式および株式関連の派生商品等	形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託（会社型投資証券）/円建て円ヘッジ	管理報酬等	運用報酬：年率1.00% 運用実績報酬：ハードルレートを上回る部分につき20%
運用会社	ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー	ベンチマーク	－	当初設定日	2018年3月28日

運用の特徴	・米州大陸株式を投資対象とするクオンツ型株式マーケットニュートラル運用。
ファンド選定のポイント	・5つのサブ戦略（米国大型、米国小型、カナダ、ラテンアメリカ、米国ミッドホライゾン）を用いた組織的なファンド運営が有効に機能し、安定したパフォーマンスと高い投資効率を実現している。

基準日： 2023年9月末

基準価額	10,602円

純資産総額	556億円

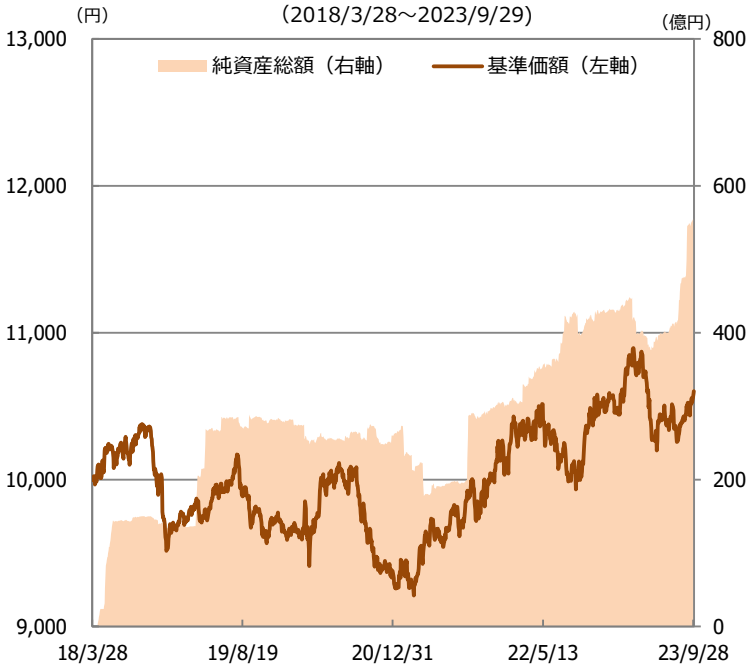
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.9%	+2.0%	-2.0%	+2.7%	+9.3%	+2.4%

【種別構成】

種別	比率
ロング	337.9%
ショート	330.8%
グロス	668.7%
ネット	7.1%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッドの JPYクラス投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界各国の株式、デリバティブ取引など	形態	ケイマン諸島籍/外国籍投資法人 投資証券/円建て（円ヘッジ）	管理報酬等	運用報酬：年率1.0% 成功報酬：月末最終営業日時点の1 口当たり純資産価格がハイ・ウォーター・マーク（過去の月末最終営業日時点での純資産価格の最高値）を上回った場合、超過部分の15%
運用会社	UBSオコーナー	ベンチマーク	–	当初設定日	2019年9月11日

運用の特徴	・買収先企業の買い、買収元企業の売りが典型的なポジションとなっているヘッジファンド戦略であり、合併案件の公表買収価格と買収先企業の案件締結前の株価の差異（スプレッド）を捉えることを収益機会とする運用。
ファンド選定のポイント	・実績ある案件格付けシステムや差別化された経験豊富な運用体制によって、機動的なグレード変更や大胆なエクスポージャー調整を可能とし、良好なリターンの獲得が期待できる。

基準日： 2023年9月末

基準価額	10,292円

純資産総額	256億円

【期間別騰落率】

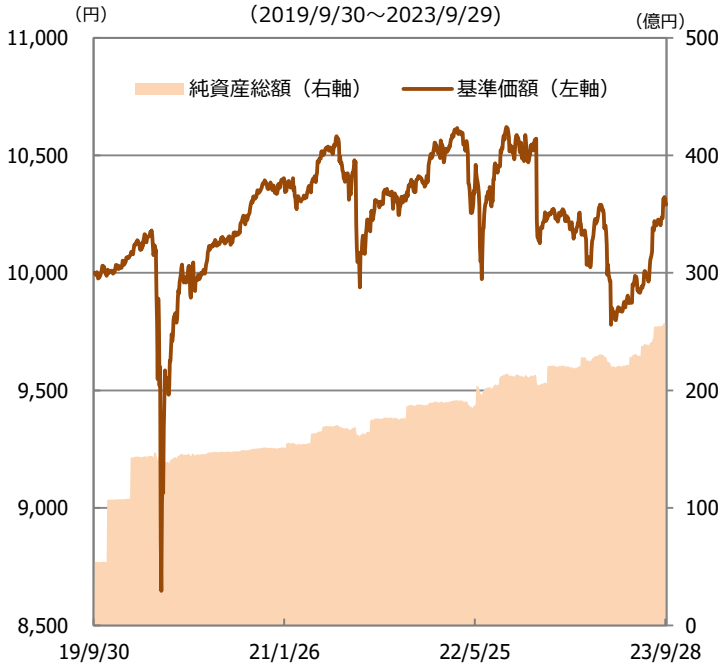
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.1%	+4.2%	+0.7%	-1.7%	+1.2%	–

【種別構成】

種別	比率
株式	100.1%
債券	5.5%
現金その他	11.7%

※上記の比率は、純資産総額に占めるグロスポジションの割合です。

基準価額・純資産の推移
（2019/9/30～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
ファンドは書類上2019年9月11日を設定日としておりますが、基準価額及び純資産総額の算出はファンドラップからの資金流入以降に開始されたため、正式な公表は2019年9月30日からとなっております。
※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ノムラ・ファンズ・アイルランド　グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンドのI JPY ヘッジドクラス投資証券（円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	世界の債券および債券関連証券等	形態	アイルランド籍外国投資法人/円建て	管理報酬等	0.6675%以内　（年率）
運用会社	ノムラ・アセット・マネジメント U.K.	ベンチマーク	–		
		当初設定日	2018年3月22日		

運用の特徴	・幅広い債券セクターのアロケーションとデリバティブを活用した効率的なヘッジにより、ボラティリティを抑えながらトータルリターンの最大化を追求。
ファンド選定のポイント	・債券の下落局面では早期にヘッジすることで下方リスクを抑制し、上昇局面では積極的な債券投資を行うことによりリターンを獲得することが期待できる。

基準日： 2023年9月末

基準価額	9,964円

純資産総額	159億円

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.8%	-2.0%	-3.6%	-0.2%	-13.9%	+0.8%

【国・地域別構成】

国・地域	現物	デリバティブ
米国	5.6%	14.5%
欧州	67.7%	-9.7%
日本	2.7%	0.0%
アジア	0.9%	0.0%
その他	23.0%	0.0%
合計	100.0%	4.8%

【種別構成】

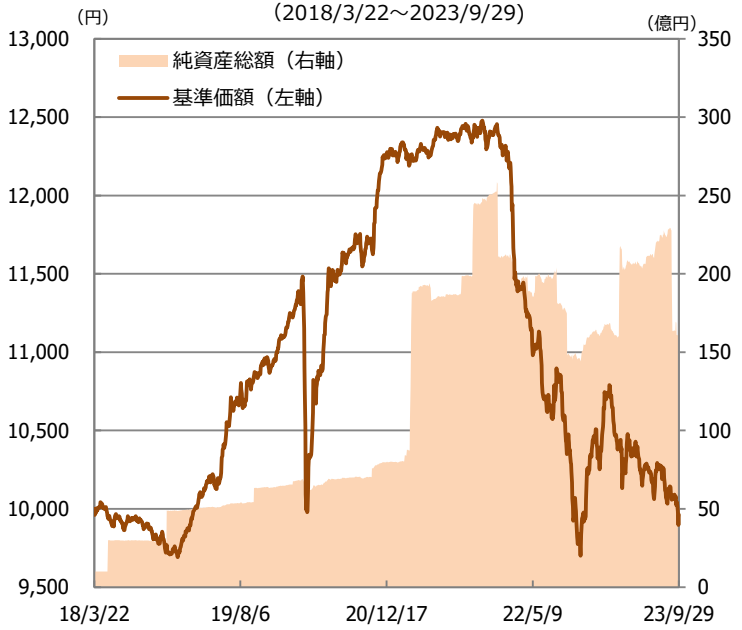
種別	現物	デリバティブ
ハイ・イールド債	6.6%	0.0%
転換社債	10.2%	0.0%
投資適格債（除く金融）	8.6%	-14.3%
金融債及びカバード・ボンド	43.6%	-11.8%
国債及び政府関連債	23.4%	30.9%
現金その他	7.5%	0.0%
合計	100.0%	4.8%

【ポートフォリオ属性】

平均格付	BBB
平均最終利回り	7.3%
平均デュレーション	5.75

基準価額・純資産の推移

（2018/3/22～2023/9/29）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「国・地域別構成」、「種別構成」は、ファンドの純資産総額に対するものです。※デリバティブはデルタ調整後を表示しています。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの組入債券等の各特性値をその組入比率で加重平均したものです。
※各保有資産の格付は、S&P社/ムーディーズ社/フィッチ社による格付のうち、最も高い格付によります。※保有証券・発行体に格付が付与されてない場合は、運用チームがファンダメンタルズ分析に基づいて格付を付与します。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

Ｏｎｅ金利絶対収益追求型戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	国内外の債券およびクレジット・デフォルト・スワップや金利スワップ等のデリバティブ取引等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2805%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年8月4日

運用の特徴	・国内外の債券およびクレジット・デフォルト・スワップや金利スワップ等のデリバティブ取引等に実質的に投資し、安定的な絶対収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・国内事業債の短期ラダー戦略と多様な円建債券やデリバティブを活用した金利戦略を組み合わせ、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【種別構成】

	比率
円貨建債券	67.4%
日本国債先物	－
外貨建債券	－
現金等	32.6%

【ポートフォリオ属性】

最終利回り	0.6%
平均クーポン	0.5%
平均残存期間（年）	4.5
実効デュレーション	-1.0

【デリバティブ組入比率】

	比率
円金利スワップ取引	－
クレジット・デフォルト・スワップ取引	－
債券現物オプション取引	323.0%

【ファンドリスクとレバレッジ】

ファンドリスク（年率）	1.7%
レバレッジ	2.3倍

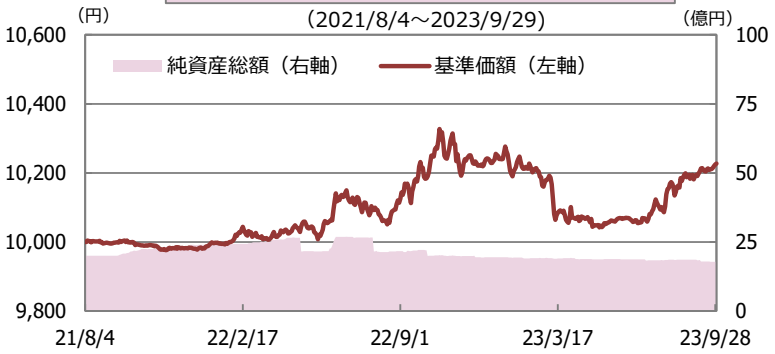
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.3%	+1.6%	+1.7%	+0.1%	－	－

【組入上位10銘柄】　　上位10銘柄合計　67.4%

	銘柄名	種別	クーポン	償還日	通貨	格付	比率
1	１６１回 利付国庫債券（５年）	国債	0.300%	2028/6/20	円	AAA	35.6%
2	７９回 利付国庫債券（３０年）	国債	1.200%	2053/6/20	円	AAA	6.1%
3	１回 武田薬品工業期限前償還条項付劣後債	事業債	1.720%	2024/10/6	円	A	5.7%
4	１１回 クレディ・アグリコル・エス・エー非上位円貨社債	事業債	1.383%	2025/12/7	円	A	5.7%
5	PayPal Holdings,Inc 0.813 06/09/2025	事業債	0.813%	2025/6/9	円	A	5.6%
6	３４回 ＳＢＩホールディングス社債	事業債	0.950%	2026/6/5	円	A	5.6%
7	１８５回 利付国庫債券（２０年）	国債	1.100%	2043/6/20	円	AAA	3.1%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」において、比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。また、日本国債先物の比率は、想定元本をマザーファンドの純資産総額で除した数値です。※「ポートフォリオ属性」においては、マザーファンドの純資産総額を基に計算しています。 平均クーポンについては現物のみの値となります。最終利回り、平均残存期間（年）、実効デュレーションについては、繰上償還条項が付与されている場合は次回の繰上償還予定日を考慮しています。※「デリバティブ組入比率」において、円金利スワップ取引：基準日時点におけるスワップポジションの想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。クレジット・デフォルト・スワップ取引：基準日時点におけるクレジット・デフォルト・スワップ取引の想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。債券現物オプション取引：基準日時点における債券現物オプションの想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。※「ファンドリスクとレバレッジ」は、アセットマネジメントOne株式会社のデータをもとに作成しています。レバレッジは、マザーファンド純資産総額に各種デリバティブ想定元本（絶対値）合計値を加算、キャッシュを控除したものをマザーファンド純資産総額で除した数値で、ファンドマネージャー手元計算値です。但し、債券現物オプションにおいては、対象資産・契約期間・想定元本及びストライク価格が同一の買建/売建ポジションが同時に存在する（シンセティックポジションの）場合、買建または売建いずれかの想定元本のみを用いて算出しています。※「組入上位10銘柄」において、組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。格付は格付機関（R&I、JCR、S&PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、＋・－等の符号は省略し、S&Pの表記方法にあわせて表示しています。※償還日は、繰上償還条項が付与されている場合は次回の繰上償還予定日を表示しています。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マニュライフ・円金利戦略ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	わが国の発行する国債、物価連動国債、地方債、政府保証債、モーゲージ証券およびわが国の発行する国債に係るデリバティブ	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.132% （税込、年率）
運用会社	マニュライフ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年7月16日

運用の特徴	・主にわが国の発行する国債、物価連動国債、地方債、政府保証債、モーゲージ証券およびわが国の発行する国債に係るデリバティブに投資を行ない、投資アイディアを豊富に創出し、特定の相場環境に依存することなく安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者が下方リスクに配慮しつつ、多様な投資機会を追求しており、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【種別構成】

種別	比率
固定利付国債	12.4%
物価連動国債	2.5%
MBS	29.2%
政府保証債	0.3%
地方債	36.3%
短期金融資産等	19.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

組入銘柄数	31
直接利回り	1.19%
最終利回り	0.23%
修正デュレーション	3.71年
平均残存年数	4.12年

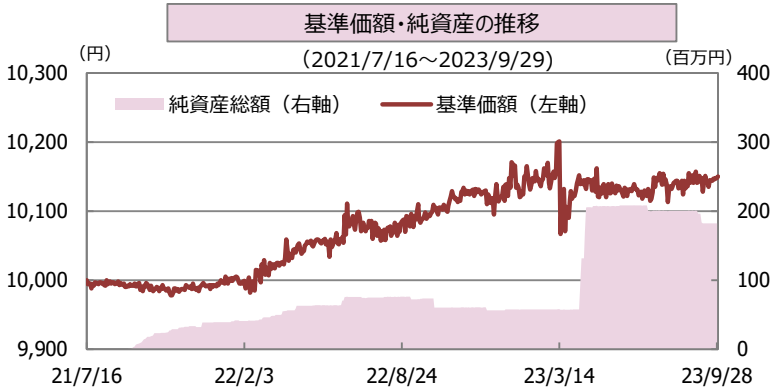
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.0%	+0.3%	+0.3%	+0.5%	－	－

【デリバティブ・エクスポージャー】

商品		想定元本	ネットエクスポージャー
国債先物		+9.4%	9.4%
債券先物オプション	コール	+0.0%	0.0%
	プット	+0.0%	
債券店頭オプション	コール	-21.4%	21.4%
	プット	+0.0%	
金利スワップ	固定受け・変動払い	+87.6%	65.6%
	固定払い・変動受け	+22.0%	
短期金融資産等		19.3%	-19.3%
デリバティブ・エクスポージャー		-	77.2%

※数値は想定元本の純資産総額に対する比率です。
※想定元本（買い:プラス / 売り:マイナス）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」、「種別構成」は債券現物部分について算出しています。※「種別構成」の数値はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。※「種別構成」の数値を四捨五入しているため、合計値が100%にならないことがあります。
※「デリバティブ・エクスポージャー」の数値は想定元本のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

明治安田日本社債アクティブ・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	国内の金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.3685% （税込、年率）
運用会社	明治安田アセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI 総合から算出した合成指数*	当初設定日	2021年7月13日

運用の特徴	・主として、金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS に投資。 ・マクロ経済・債券市況・需給動向等の分析を行ない、金利動向およびクレジット市場の方向性を予測し、ポートフォリオのリスク分析を行ない、リスクをコントロールしつつ、運用戦略を決定・実行。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者とアナリストが一体的な運用を行ない、的確な銘柄選択と高リスク銘柄の排除、多様な投資機会の追求により、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	-1.6%	-0.5%	-1.9%	–	–

【種別構成】

種別	比率
国債	0.5%
事業債	90.9%
その他	8.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

修正デュレーション	6.3
直接利回り	1.1%
最終利回り	1.5%
平均残存年数	7.3

【格付別構成】

格付	比率
AAA	10.5%
AA	23.8%
A	57.1%
BBB	8.6%
BB以下	–
無格付	–
合計	100.0%

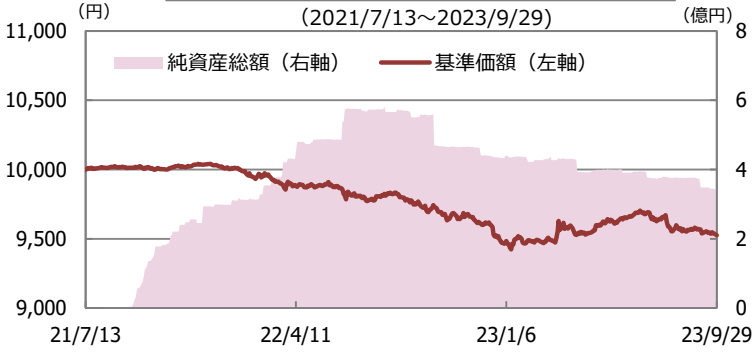
【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	8.5%
1年以上3年未満	21.7%
3年以上7年未満	26.6%
7年以上11年未満	31.4%
11年以上	11.8%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第１回武田薬品工業無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.720%	2024年10月 6日	3.7%
2	第２回ヒューリック無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.280%	2025年 7月 2日	3.3%
3	第２４回ルノー円貨社債	A	円建外債	1.540%	2024年 7月 5日	2.7%
4	第９回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債（劣後特約付）	A	円建外債	1.100%	2026年12月16日	2.5%
5	第１６回武田薬品工業無担保社債	AA	事業債	0.400%	2031年10月14日	2.4%
6	第３５回昭和電工無担保社債	A	事業債	0.550%	2031年12月 2日	2.3%
7	第１８回光通信無担保社債	A	事業債	1.790%	2033年 3月23日	2.3%
8	第６４回東京電力パワーグリッド（一般担保付）	A	事業債	1.550%	2033年 4月19日	2.3%
9	第１回アサヒグループホールディングス無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	0.970%	2025年10月15日	2.3%
10	第３４回双日無担保社債	A	事業債	0.715%	2027年 6月 1日	2.0%
					上位10銘柄合計	25.8%

基準価額・純資産の推移



＊NOMURA-BPI 総合を構成する金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS それぞれのインデックスを時価加重平均した指数
※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドへの投資を通じた純資産総額に対する割合です。繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を表示しています。
※「格付別構成」、「種別構成」、「残存年限別構成」は、組入債券時価総額を100%として計算しています。※格付けは、R&I、JCR、S&P、Moody'sのうち、上位のものを使用しています。
※「種別構成」の「その他」には、円建の外国債券、ユーロ円債、ABS、MBSを含んでいます。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

米国国債５－７年・戦略的為替ヘッジ・ファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	米国国債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.264%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	―	当初設定日	2020年5月15日

運用の特徴	・残存期間が5年～7年程度の米国債に投資し ラダー型運用（残存期間ごとに均等に投資）を行うとともに、定量分析で決定するルールを基本とした米ドル円の為替ヘッジ戦略を組み合わせ、安定的な収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・米国債投資と機動的な為替ヘッジ戦略の組合わせによって、安定的な収益の獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.2%	-3.0%	-0.9%	-0.4%	+1.9%	－

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	99.9%
コール・ローン、その他	0.1%
合計	100.0%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	99.9%
合計	99.9%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	100.0%
AA	－
A	－
BBB	－
BB以下、無格付	－
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.5%
最終利回り	4.7%
修正デュレーション	5.5

【投資通貨比率と組入比率等】

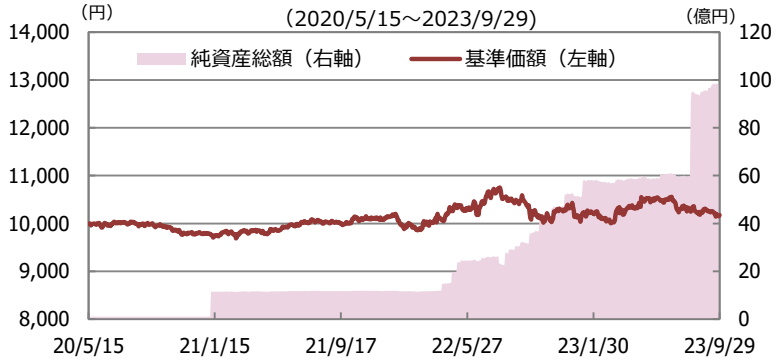
通貨	為替エクスポージャー	資産	為替予約
米ドル	40.5%	100.1%	-59.6%
日本円	－	-0.1%	－

※為替エクスポージャー＝資産±為替予約 (買＝プラス・売＝マイナス)

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.875%	2029/2/28	25.0%
2	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	3.125%	2029/8/31	25.0%
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.000%	2030/2/28	25.0%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2030/8/31	24.9%
5					
6					
7					
8					
9					
10					
				上位10銘柄合計	99.9%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	国内外の公社債および株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.484% （税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2016年12月22日

運用の特徴	・実質的に国内外の公社債および株式に投資を行ない、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なう。 ・国内債券・超長期債・クレジット・ヘッジ外債等に70%以上を配分し、インカム等収益を主たる収益源とする。
ファンド選定のポイント	・円金利資産と株式資産等にバランスよく投資を行ない、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

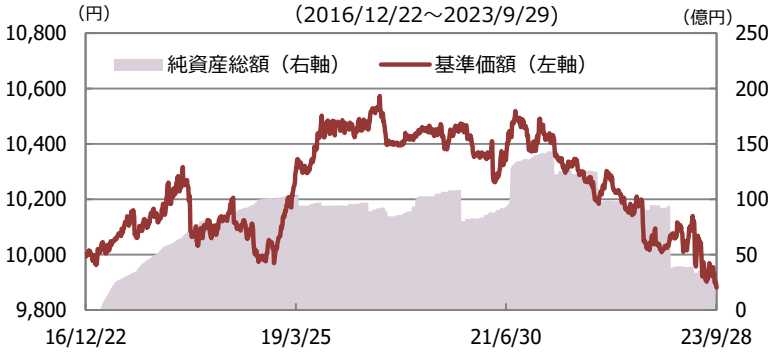
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.8%	-2.3%	-1.7%	-3.1%	-5.5%	-2.2%

【資産別構成】 ※対純資産総額比

	比率
利回り追求部分 ※1	92.4%
日本国債・短期資金等	72.9%
外国国債（為替ヘッジあり）	8.8%
国内社債・外国社債（為替ヘッジあり）	10.8%
リスク調整部分	7.6%
内外株式	4.3%
外国国債（為替ヘッジなし）	3.3%

※1 別途想定元本ベースでの金利スワップの組入：なし

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」の比率は、純資産総額に対するものです。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リスクコントロール世界８資産バランスファンド

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	国内外の公社債、株式および 不動産投資信託証券（リート）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5885%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年8月4日

運用の特徴	・8資産（内外株、内外リート、国内債および為替フルヘッジ外債、エマージングの株式および債券）のパッシブファンドに投資。
ファンド選定のポイント	・充実した運用体制に確立された運用手法から、リスク分散を重視しつつ複数の資産を組み合わせることにより、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.6%	-2.4%	-0.8%	-1.7%	－	－

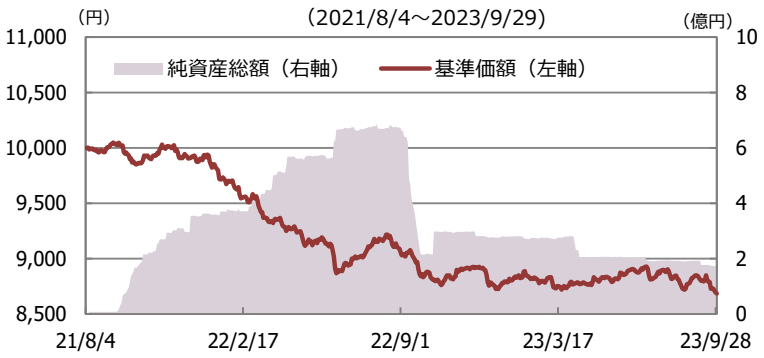
【通貨別構成】

	比率
円貨	70.1%
為替ヘッジによる実質的な円貨	26.3%
外貨	3.6%

【資産別構成】

資産	基本配分比率	組入比率
安定性資産	51.5%	40.2%
国内債券	28.5%	28.8%
為替ヘッジ先進国債券	23.0%	11.4%
リスク性資産	42.0%	23.4%
新興国債券	7.0%	5.9%
国内株式	6.0%	3.0%
先進国株式	18.5%	9.4%
新興国株式	2.5%	1.3%
国内リート	4.0%	2.0%
先進国リート	4.0%	1.9%
現金等	6.5%	36.4%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」において、組入比率は純資産総額に対する割合であり、基準日時点での設定・解約、約定を反映した数値を基に作成しています（以下、同じ）。国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、為替ヘッジ先進国債券：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国債券：エマージング債券パッシブ・マザーファンド、国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド、先進国株式：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド、国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド、先進国リート：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド（以下、同じ）。また、マザーファンドの他に上場投資信託証券（ETF）、有価証券指数等先物取引等を含む場合があります。現金等とは、短期国債およびコール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産への投資は、「DIAMマネーマザーファンド」を通じて、または直接投資を行います。※「通貨別構成」において、比率は簡便法により純資産総額に対する割合を算出しています。「為替ヘッジによる実質的な円貨」は、為替予約取引の評価額および為替ヘッジ先進国債券のマザーファンドの評価額を基に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

UBSオールラウンダー戦略ファンド（ルクセンブルグ籍、円建）

基準日： 2023年9月末

主な投資対象	日本を含む世界の株式や債券、コモディティ、REIT	形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託／円建て	管理報酬等	投資運用会社報酬：年率 0.42% 管理報酬等：年率 0.11%
運用会社	UBSアセット・マネジメント（アメリカス）	ベンチマーク	–		

運用の特徴	・流動性の高い伝統的資産を中心とした複数の資産クラスへ投資することにより、個別の資産クラスにリスクリターンが集中しないよう運用を行ない、様々な景気循環サイクルにおいて安定性の高い運用をめざす。
ファンド選定のポイント	・景気局面に応じ、グローバルに株式や債券等資産に投資し、幅広い市場からの収益獲得が期待できる。

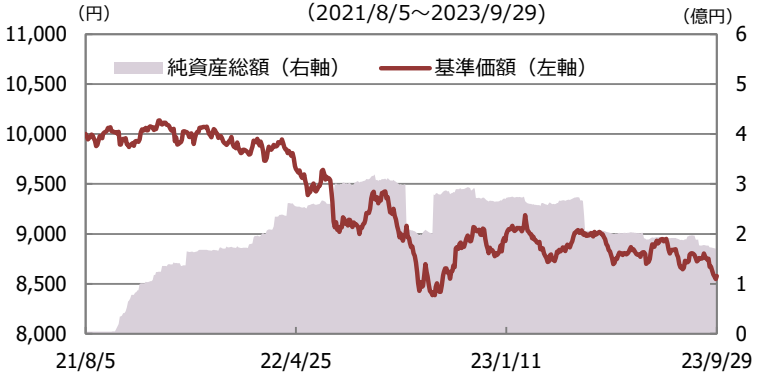
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.6%	-2.6%	-4.4%	+1.2%	–	–

【資産別構成】

資産	比率（%）
先進国株式	27.3
新興国株式	3.1
先進国国債	24.1
投資適格社債	20.7
ハイイールド債券	5.3
新興国社債	5.2
コモディティ	11.1
現金	3.2
合計	100.0

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」は当該ファンドにおける純資産総額に対する比率です。比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。
※上記は過去の実績を表示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント/ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド/アセットマネジメントOne

■ 大和アセットマネジメントは、わが国を代表する投資信託のリーディングカンパニーです。

■ ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドは、大和アセットマネジメントのシンガポール現地法人です。

- 大和アセットマネジメントは、株式投資信託等で幅広い商品ラインナップをそろえ、わが国でトップクラスの規模の運用資産をお預かりするに至っています。
- 一貫した運用プロセスと組織的なリスク管理体制のもと、ファンダメンタル分析ならびに計量的な分析により、市場価格に反映されていない価値を見出すことを付加価値の源泉とし、中長期的な視点に立った運用を行ないます。

大和アセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1959年12月	所 在 地	東京
社 員 数	682名	運用資産総額	約24兆3,650億円（公募投信のみ、億円未満切捨て）
資 本 金	大和アセットマネジメント 151億7,427万円 ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド 2百万シンガポール・ドル	海外運用拠点	4カ所（ニューヨーク現地法人、シリコンバレー現地法人、ロンドン現地法人、シンガポール現地法人）

■ 投資の力で未来をはぐくむ

- アセットマネジメントOneは、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約64兆円と国内有数の規模を誇ります。
- 当社がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略 等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューション提供をめざします。

アセットマネジメントOne株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1985年7月1日（2016年4社合併時の存続会社の設立年月）	所 在 地	東京
社 員 数	891名	運用資産総額	約64兆円（2023年9月末時点）
資 本 金	20億円	海外拠点	ロンドン、ニューヨーク、シンガポール、香港

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

アムンディ・ジャパン/RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッド

■ アムンディ・ジャパンはパリに本拠を置く、資産運用残高約310兆円（※1）、世界トップ10（※2）の資産運用会社の一つであるアムンディの100%子会社です。

- 世界で1億を超える、個人投資家、機関投資家および事業法人のお客さまに、伝統的資産や実物資産のアクティブおよびパッシブ運用による幅広い種類の資産運用ソリューションを提供しています。
- 世界6つの運用拠点（※3）、財務・非財務のリサーチ能力および責任投資への長年の取り組みにより、アムンディは資産運用業界の中心的存在です。
- 35ヵ国を超える国と地域で約5,400人（※1）の従業員の専門知識と助言をお客さまに提供しています。クレディ・アグリコル・グループ傘下で、ユーロネクスト・パリ市場に上場するアムンディは、現在、約310兆円（※1）の資産を運用しています。

※1　2023年6月末現在。運用資産額は約1兆9,610億ユーロ、責任投資関連運用資産額は約8,290億ユーロ、1ユーロ＝157.60円で換算。
※2　出所：インベストメント・ペンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ500社（2023年6月版、2022年12月末の運用資産額）に基づく
※3　主要な運用拠点：ボストン、ダブリン、ロンドン、ミラノ、パリ、東京（アルファベット順）

アムンディ・ジャパン株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　　立	1971年11月	所 在 地	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル 14階
社 員 数	168名	運用資産総額	約6兆6,167億円
資 本 金	12億円	主な運用拠点	6拠点（アムンディ・グループ全体）

■ RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドは、RBCグループ傘下の運用会社であり、同じRBCグループ傘下の旧ブルーベイ・アセット・マネジメント・エルエルピー（以下、ブルーベイ）と2023年4月に統合いたしました。RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドでは、引き続きブルーベイで行っていた債券運用を投資家に提供しています。

- ブルーベイは2001年7月の創立以来、債券運用のスペシャリストとしてグローバルに幅広いクレジット資産の運用を行ってきました。
- 同社は2006年11月にロンドン証券取引所に上場し、その後2010年12月よりRBCグループの傘下に入っています。
- RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドとの統合後も、ブルーベイの運用チームは"RBCブルーベイ・アセット・マネジメント"というブランドの下で、引き続き債券運用スペシャリストとして活動しています。

RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドの概要（2023年9月末時点）

設　　立	1998年10月	所 在 地	ロンドン（英国）
社 員 数	614名	運用資産総額	約16.1兆円*
資 本 金	約36.97億円**	海外運用拠点	英国、米国

＊　　換算為替レートは、（2023年9月末時点のレート）1米ドル＝149.225円
＊＊　　換算為替レートは、（2023年9月末時点のレート）1英ポンド＝182.137円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー

■「ウエリントン・マネージメント」グループは、世界でも長い歴史を誇る運用機関の１つです。

- ウエリントン・マネージメントは、米国登録の独立系投資顧問会社であり、資産運用を唯一の業務とし世界中の機関投資家顧客に対して投資の運用・助言サービスを行なっています。グループ創業の起源は、1928年に、米国で初めてと言われるバランス型ファンドを設定し、運用を開始したことに遡ります。非公開パートナーシップ制を採用しており、お客さま固有の投資目標・リスク許容度および投資上の制約を理解した上で、会社の全資源を投入してお客さまの投資目的を達成することに専心しています。
- ウエリントン・マネージメントは、ポートフォリオ・マネジャー、アナリストなど917名の運用プロフェッショナルを擁し、世界13カ国にオフィスを展開しています。現在、60カ国以上のお客さまへサービスを提供しています。世界最大手の資産運用会社の一つであり、グループの運用資産残高は約1.1兆米ドルです。(2023年9月末時点)

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの概要（2023年9月末時点）

グループ設立	1933年	所 在 地	ボストン（米国）
社 員 数	3,144名*	グループ全体の運用資産総額	約1.1兆米ドル
資 本 金（非公開パートナーシップ制） (2022年12月31日時点)	約224百万米ドル	グループ全体の拠点	世界13カ国に展開（運用拠点以外の拠点も含む）

＊ 社員数はグループ全体の数値を記載。

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー/ グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント・エルエルシー

■ 長期的視点で実践するグローバル投資に定評がある世界最大級の運用会社、キャピタル・グループの一員です。

- ボトムアップ・アプローチによる徹底した個別銘柄調査に基づく運用に特徴があり、世界各地に運用プロフェショナルを配置し、グローバルなリサーチ体制を通じた独自の視点で投資機会を発掘します。
- 米国籍ファンドの運用に長い歴史を有し、1934年に設定されたファンドは現在も運用を継続。アクティブ型ファンドの純資産残高ランキングでは上位を占めています。

キャピタル・グループの概要（2023年6月末時点）

設　立	1931年	所 在 地	ロサンゼルス（米国）
社 員 数	約8,900名	運用資産総額	約345兆円*
資 本 金	非開示	グループ全体の運用拠点	ロサンゼルス、ロンドン、シンガポール、東京ほか世界各地

＊ 換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）　1米ドル＝144.535円

■ グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント・エルエルシーは、優れたリスク調整後リターンを提供する投資機会を追求する、グローバルな資産運用会社です。

- グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントは、米国グッゲンハイム パートナーズ傘下のグローバルな資産運用会社です。
- グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントは、お客さまの戦略的利益を前進させ、卓越かつ一貫した長期的な成果を生み出すことに力を尽くしています。
- 250名超の投資専門家が、市場のトレンドを理解した上で、複雑で、市場におけるフォロワーが少ないために過小に評価されている投資機会を特定する、厳格な調査分析を行ないます。
- 資産の保全に努めることを第一義に、利回りを実現することが長期的な投資結果を出すために最善であると考えます。

グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント・エルエルシーの概要（2023年9月末時点）

設　立	1999年1月	所 在 地	米国（サンタモニカ、ニューヨーク、シカゴ等）
社 員 数	882名*	運用資産総額	約29.8兆円**
資 本 金	非開示	グループ全体の運用拠点	米国、アイルランド

＊ グッゲンハイム・インベストメンツの人数。　　**2023年6月末時点。換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1米ドル=144.31円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

組入対象ファンドの運用会社

グローバル X マネジメント・カンパニー・エルエルシー/Global X Japan/ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

■ グローバル Xは創業以来ETFに特化してきた、米国の運用会社です。

- グローバル XはETF業界のパイオニア・ブランドの一つとして2008年に創業、ETF（上場投資信託）に特化する数少ない運用会社です。
- テーマ型やインカム型の商品を中心に、他に類を見ない、特徴的なETFを運用し、米国のみならず日本を含む世界の投資家の皆さまへ商品提供を行なっています。
- 2019年に設立した日本拠点（Global X Japan 株式会社）を通じて、国内投資家の皆さまへの情報発信・サービス提供を行なっています。

グローバル X マネジメント・カンパニー・エルエルシーの概要（2023年9月末時点）

設　立	2008年4月	所 在 地	ニューヨーク（米国）
社 員 数	180名	運用資産総額	約410億米ドル
資 本 金	605百万米ドル （グローバル X マネジメント・カンパニー・エルエルシー）	海外拠点	東京（Global X Japan 株式会社）
	50億円（Global X Japan 株式会社）		

※Global X Japan 株式会社は、Global X Management Company, Inc.、株式会社大和証券グループ本社、および大和アセットマネジメント株式会社の合弁会社です。

■ 「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社」はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの日本拠点として、1996年に設立されました。

- ゴールドマン・サックスは、150年超（1869年（明治2年）創立）の歴史を持つ世界有数の金融グループであり、多岐にわたる金融サービスを世界中の顧客に提供しています。
- ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントはゴールドマン・サックスの資産運用部門として1988年に設立され、以後、世界各地に展開する法人または現地オフィスの幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用サービス業務を行なっています。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントの概要（2023年6月末時点）

設　立	1988年	所 在 地	ニューヨーク（本拠）、ロンドン、東京、シンガポール等
社 員 数	4,951名	運用資産総額	約355兆1,659億円*
資 本 金	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社（日本） 4.9億円	グループ全体の拠点	世界約60拠点に法人または現地オフィスを展開 （運用拠点以外の拠点も含む）

＊ 換算為替レートは、（2023年6月末時点のWMロイター）1米ドル=144.535円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッド/JPモルガン・アセット・マネジメント

■ J.P.モルガン・アセット・マネジメント*は、世界トップクラスの資産運用グループです。

- J.P.モルガン・アセット・マネジメント*は世界有数の金融持株会社であるJPモルガン・チェース・アンド・カンパニー傘下の資産運用部門です。J.P.モルガン・アセット・マネジメントには、ロンドン拠点であるJPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドやニューヨーク拠点であるJPモルガン・インベストメント・マネージメント・インクが含まれます。
  グループとして、約150年におよぶ長い歴史の中で蓄積してきた運用ノウハウと、競争力のある運用サービスを提供しています。
  *J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー及び世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。
- J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、ポートフォリオ・マネジャー、アナリストなど約1,290名（2023年6月末時点）の運用プロフェッショナルを擁し、世界約20カ国以上（2023年6月末時点、運用拠点以外の拠点も含む）に展開しています。グループの運用資産残高は、約397兆円***（2023年6月末時点）に上ります。

J.P.モルガン・アセット・マネジメントの概要（2023年6月末時点）

設　　立*	1968年10月	所 在 地	ニューヨーク
社 員 数	約8,300名	グループ全体の運用資産総額	約397兆円***
資 本 金**	24百万英ポンド （JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッド）	グループ全体の拠点	世界約20カ国以上に展開（運用拠点以外の拠点も含む）
	4.5百万米ドル （JPモルガン・インベストメント・マネージメント・インク）		
	2,218百万円 （JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社）		

*　JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーの持株会社としての設立年月を記載
**　資本金は2023年3月末時点
***　換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1米ドル=144.54円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

シンプレクス・アセット・マネジメント/SOMPOアセットマネジメント

■ シンプレクス・アセット・マネジメントは、内外の機関投資家、国内の年金基金、個人投資家向け等に高度な金融プロダクトを提供する、独立系アセットマネジメント会社です。

- シンプレクス・アセット・マネジメントは、ヘッジファンドの日本における草分けとして1999年に創業した独立系アセットマネジメント会社です。
- 高度な金融工学理論に基づく分析力および国内外のネットワークを強みに多様な運用を行ない、高品質な金融プロダクトを提供しています。
- 原油先物取引、ニューヨーク・ダウジョーンズ、JASDAQ-TOP20を対象指標とする上場投資信託（ETF）を設定・運用しており、これらはいずれも国内初となるETFです。

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1999年11月	所 在 地	東京
役職員数	47名	グループ全体の運用資産総額	約12,220億円
資 本 金	3億7千万円	海外運用拠点	香港（グループ会社）

■ SOMPOアセットマネジメントは、SOMPOグループの資産運用の中核会社として、運用力とサービス力の向上に取り組んでいます。

- お客さまの中長期的な資産形成に資する最高品質の商品・サービスを提案・提供し、「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」になることをめざしています。
- 「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」になるために、「真にお客さま視点にたった商品・サービスの実現」、「お客さまの資産形成に一層貢献できる運用力の実現」、「上記を実現するガバナンス体制・業務基盤の実現」に取り組んでいます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社の概要（2023年3月末時点）

設　立	1986年2月	所 在 地	東京
社 員 数	184名	運用資産総額	4兆652億円(投資一任＋投資信託)
資 本 金	15億5千万円	海外拠点	2カ所（ロンドン、ニューヨーク）

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

T & Dアセットマネジメント/ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド

■ T&Dアセットマネジメントは、T&D保険グループの資産運用会社です。T&D保険グループは、”Try & Discover（挑戦と発見）”による価値の創造を通じて、人と社会に貢献することをグループ経営理念としています。

- T&D保険グループの経営理念である“Try & Discover（挑戦と発見）”に加え、当社は、”Make a Difference（違いを創造する）“を行動指針としています。
- さらに、「信頼される運用会社」、「顧客本位」、そして「安定性と柔軟性を両立させた品質の向上」を３本柱とした経営に努め、お客さまとの長期的な信頼関係を築き共に歩む運用会社を目指します。

T & Dアセットマネジメント株式会社の概要（2023年8月末時点）

設　　立	1980年12月19日	所 在 地	東京
社員数（役職員数）	153名	運用資産総額	約1兆7,216億円（投信・投資顧問合計）
資 本 金	11億円	海外運用拠点	なし

■ ティー・ロウ・プライスは「成長株投資の先駆者」と称されたトーマス・ロウ・プライス Jr. が1937年に創設した、米国主要株式指数S&P500に採用されている数少ない独立系資産運用会社です。

- 世界トップクラスの運用資産残高を誇り、圧倒的な財務安定性・収益性を基盤に、長期の視点から投資を行なっています。
- 「顧客のために良い仕事をすれば、必ず報われる」との創業者プライスの理念は、今も企業文化として深く根ざし、最良の成果を生み出す源泉となっています。
- パフォーマンスの優れた運用期間の長い戦略・商品を数多く運用し、ファンド評価機関から高く評価されています。
- ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドは、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの一員です。

ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの概要（2023年6月末時点）

設　　立	1937年6月	所 在 地	ボルティモア（米国）
グループ全体の社員数	7,903名	グループ全体の運用資産総額	約202兆円*
資 本 金	44.9百万米ドル	グループ全体の拠点	日本を含め、世界16カ国に展開

＊ 換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1米ドル=144.535円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

東京海上アセットマネジメント

■ 東京海上アセットマネジメントは、東京海上グループの中核資産運用会社として成長・発展してきました。
TMAM Quality ～ お客さまの期待の一歩先へ ～

私たちは、資産運用を通じて豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献できるよう、時代を先取りする創造的な企業であることをめざしています。
お客さまの信頼をあらゆる事業活動の原点とし、以下の行動指針にもとづき、お客さまの期待の一歩先を行くサービス（“TMAM Quality”）を提供していきます。

<行動指針>

- プロフェッショナリティ ： 各分野における高い専門性を維持・向上させます。
- イノベーション ： 先進的な商品・ソリューションを持続的に開発します。
- インテグリティ ： お客さまからの信頼を高める業務運営を行ないます。

東京海上アセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1985年12月	所 在 地	東京
社 員 数	393名（2023年10月1日時点）	運用資産総額	9兆7,538億円（投信・投資顧問計）
資 本 金	20億円	海外拠点	ロンドン、ニューヨーク、シンガポール （調査拠点含む）

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

ニッセイアセットマネジメント/ニューメリック・インベスターズ・エルエルシー

■ ニッセイアセットマネジメント株式会社は、長い歴史と実績を持つ、日本生命グループの資産運用力を結集して設立された資産運用会社です。

- 資産運用をとりまく絶え間のない環境変化の中で、長期にわたって信頼・評価をいただくために、「継続性・一貫性を重視した運用による卓越したパフォーマンスの実現」「多様なニーズにお応えできる幅広い商品ラインナップの構築」「高品質かつきめ細やかなお客さまサービスのご提供」「コンプライアンス・社会貢献の推進」に日々努力しています。

ニッセイアセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1995年4月	所 在 地	東京
社 員 数	741名	運用資産総額	投資信託残高：91,693億円 投資顧問残高：288,419億円 （2023年6月末）
資 本 金	100億円	海外運用拠点	1カ所（シンガポール）

■ ニューメリック・インベスターズ・エルエルシーは、株価の分析に活用可能な広範なデータを取り込み、多面的な株価評価を行なうことで、優れたリスク調整後アルファの獲得を追求します。

- ニューメリック・インベスターズ・エルエルシーは1989年創業で米国ボストンを拠点とする定量運用に特化した資産運用会社です。様々な地域/スタイル/時価総額の企業の株式や社債を投資対象とするロングオンリー戦略、ショート拡張戦略、ヘッジファンド戦略を提供しています。2014年にマン・グループの一員となりました。
- マン・グループは英国ロンドンに本社を置き、ロングオンリー戦略とヘッジファンド戦略の両方において先進的かつ革新的投資機会の提供をめざす資産運用会社です。世界中の運用拠点、確立されたリスク/オペレーション・インフラ、強固な財務基盤を活かし、傘下の専門性の高い運用会社を通じて資産運用機能を提供します。

ニューメリック・インベスターズ・エルエルシーの概要（2023年6月末時点）

設　立	1989年10月	所 在 地	ボストン（米国）
社 員 数	55名	運用資産総額	5兆7,435億円
資 本 金	46百万米ドル （マン・グループの資本金　2022年12月末時点）	グループ全体の拠点	英国、欧州、米国、日本を含むアジア太平洋地域など世界各国に展開

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

野村アセットマネジメント/ノムラ・アセット・マネジメント U.K. リミテッド

■ 野村アセットマネジメントは、野村グループにおけるインベストメント・マネジメント部門の中核会社として、内外の個人投資家および機関投資家の皆さまから大切な運用資産をお預かりしている、わが国有数の運用会社です。

- 「最高の付加価値の創造」、「高度な専門性の追求」、「信頼の獲得と社会への貢献」という理念の基、お客さまの最高のご満足と、深い信頼の獲得をめざします。
- 独自に構築した運用力、情報力、計量分析システムを統合。高度な投資技術と情報技術を結集して、運用を行ないます。
- 常に世界の金融マーケット動向を捉えて、グローバルな観点から情報収集と運用に取り組み、最良の投資機会を求めます。

野村アセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1959年12月	所 在 地	東京
社 員 数	1,081名（国内のみ）	運用資産総額	53兆6,268億円（投信のみ、億円未満切捨て）
資 本 金	171億8,035万円	海外運用拠点	米国、英国、ドイツ、シンガポール、マレーシア、香港、上海、台湾

■ ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドは、野村アセットマネジメントの100%子会社で、グローバル株式、グローバル債券の運用およびアイルランド籍投資信託の運営管理を行っています。

- ESGを統合したグローバル株式運用、アンコンストレインド債券を始めとしたトータルリターン型債券運用、外貨MMFなどの運用に強みを持っています。
- アイルランド籍投資信託の形態を用いて、グローバル株式、日本・アジア株式、グローバル債券、ハイイールド債券などに投資する商品を運営しています。

ノムラ・アセット・マネジメント U.K.リミテッドの概要（2023年9月末時点）

設　立	1984年	所 在 地	ロンドン
社 員 数	68名	運用資産総額	246億ポンド（2023年3月末時点）
資 本 金	474万ポンド	海外拠点	ドバイ

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

バリューパートナーズ香港リミテッド/BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン

■ バリューパートナーズは、香港証券取引所のメインボードに上場された唯一の資産運用会社です。

- バリューパートナーズは、1993年に設立され、株式や債券の運用を中心とした運用会社です。
- アジアに焦点を当てながら、年間6,500回以上のデューデリジェンスミーティングを行ない、バリュー運用に特化しています。
- バリューパートナーズは、約70名の投資スペシャリストからなるチームを編成し、アジアで最高の投資チームを有しています。
- 約100名のオペレーションスタッフを有し、充実したリスク管理プロセスにより、お客さまに質の高い資産運用サービスの提供に努めています。

バリューパートナーズ香港リミテッドの概要（2023年6月末時点）

設　立	1993年	所 在 地	香港
社 員 数	195名	運用資産総額	約60億米ドル
株主資本	約44.3億香港ドル	グループ全体の運用拠点	香港、上海、北京、シンガポール、ロンドン、マレーシア等

■ BNYメロンは、歴史と実績ある米国屈指の名門銀行の融合により誕生した、世界最大級の総合金融会社です。

- BNYメロンは、米国の金融業草創期から100年以上にわたる歴史を持つグローバルな金融会社です。
- グループ傘下には7つの運用会社があり、それぞれ独自の商品開発力と運用能力を有しています。
- その一員であるBNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパンは、日本の機関投資家・年金基金そして個人投資家の皆さまに多岐にわたる資産運用サービスを提供しています。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　立	1998年11月	所 在 地	東京
社 員 数	74名	運用資産総額	約2.7兆円
資 本 金	7億9,500万円	グループ全体の運用拠点	日本、米国、英国、ブラジルなど

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

PGIMジャパン/ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ/ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド

■ PGIMジャパンは、プルデンシャル・ファイナンシャル・グループの日本における資産運用会社です。

- プルデンシャル・ファイナンシャル・グループの資産運用は140年超の歴史を誇ります。グループ保険会社の資産運用を通して培った実績、充実した運用体制、一貫した運用哲学および運用プロセスにより、長期にわたり優れた運用実績、質の高いサービスの提供に努めています。
- プルデンシャル・ファイナンシャル・グループは、世界各国で資産運用ビジネスを行なっており、PGIMジャパンはその日本拠点として、日本のお客さまに資産運用サービスを提供しています。

PGIMジャパン株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	2006年4月	所 在 地	東京
社 員 数	115名（非常勤役員3名、派遣社員7名を含む）	運用資産総額	23兆2,798億円（2023年6月末時点） （投信、投資一任契約の合計）
資 本 金	2億1,900万円	グループ全体の運用拠点	日本、米国、英国、シンガポール等

■ ピクテは、スイス・ジュネーブに1805年設立。世界で最も歴史ある資産運用会社のひとつです。

- 200年超の歴史：1805年プライベートバンクとして創業以来、富裕層から世界の幅広い顧客層まで資産運用・管理サービスを提供しています。
- 長期的な経営ビジョン：創業以来、非上場のパートナーシップ制により長期的なビジョンによる安定した経営を実践しています。
- 高い信用力：グループの母体企業であるピクテ銀行（Banque Pictet & Cie SA）は、フィッチ・レーティングスおよびムーディーズ・インベスターズ・サービスからAA-、Aa2の格付けを取得しています。（2022年12月時点）

ピクテ・アセット・マネジメント・グループ*の概要（2023年6月末時点）

設　立	2005年8月	所 在 地	スイス・ジュネーブ
社 員 数	1,107名	運用資産総額	37.6兆円**
資 本 金	33億9,265万円*** （ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ）	グループ全体の運用拠点	ジュネーブ、チューリッヒ、ロンドン、ミラノ、東京、香港、シンガポール、上海、ニューヨーク
	82億6,896万円**** （ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド）		

*　ピクテの資産運用部門。
**　換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1スイス・フラン＝約161.55円
***　換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1スイス・フラン＝約161.55円（基準通貨ベース資本金：21百万スイス・フラン）
****　換算為替レートは、（2023年6月末時点のレート）1英ポンド＝約183.75円（基準通貨ベース資本金：45百万英ポンド）

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

フィデリティ投信/FILファンド・マネジメント・リミテッド（バミューダ）

■ フィデリティ投信株式会社は、独立系資産運用グループの「フィデリティ・インターナショナル」の一員です。

- 投資信託および、企業年金や機関投資家向け運用商品やサービスを提供する資産運用会社です。
- 1969年に外資系運用会社として初めて本邦に拠点を設け、日本企業の調査を開始し、1990年より日本の年金向け運用業務に参入、1995年に証券投資信託委託業務免許を取得し、同年12月に最初の国内投資信託を設定しました。
- 公募投資信託の純資産残高は約4兆111億円、外資系運用会社では大手の一角に位置します。（2023年6月末時点）。

フィデリティ投信株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　立	1986年11月	所 在 地	日本
社 員 数	203名	運用資産総額	約77.2兆円*（フィデリティ・インターナショナルの運用資産総額）
資 本 金	10億円	グループ全体の運用拠点	英国、欧州、アジア太平洋地域など世界各国に展開

＊ 換算為替レートは、（2023年6月末時点のWMロイター）1米ドル=144.545円

※フィデリティ・インターナショナルは、FILリミテッド傘下の資産運用サービスを提供する企業のブランド名です。

■ FILファンド・マネジメント・リミテッド（バミューダ）は、独立系資産運用グループの「フィデリティ・インターナショナル」の一員です。

- フィデリティ・インターナショナルは、世界で280万以上のお客さまに投資に関するソリューション・サービス、退職関連の専門的知見を提供しています。
- 資産運用の専門知識と、私達独自のソリューションを組み合わせることで、より良い金融サービスの提供を目指しています。
- グローバルな調査・運用体制を構築しています。綿密な調査を通じて、企業の将来の成長性や財務内容などファンダメンタルズを調査・分析し、その結果をもとに運用を行なっています。

フィデリティ・インターナショナルの概要（2023年6月末時点）

設　立	1969年1月	所 在 地	バミューダ
社 員 数	約10,000名	運用資産総額	約77.2兆円*
資 本 金	非開示	グループ全体の運用拠点	英国、欧州、アジア太平洋地域など世界各国に展開

＊ 換算為替レートは、（2023年6月末時点のWMロイター）1米ドル=144.545円

※フィデリティ・インターナショナルは、FILリミテッド傘下の資産運用サービスを提供する企業のブランド名です。

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ.エイ./ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッド

■ ブラックロック・グループは、世界最大級の資産運用会社です。

- ブラックロック・グループは、2022年12月末時点、運用資産残高約8.59兆米ドル（約1,134兆円*）を持つ世界最大の独立系資産運用グループです。
- グループ本社をニューヨークに置き、世界25カ所の運用拠点を中心に運用プロフェッショナル2,800名超を配置しています。また、世界35カ国以上に配置された社員数は19,000名に上り、資産運用関連の幅広いビジネスを展開しています。

ブラックロック・グループの概要（2022年12月末時点）

設　立	1988年3月	所 在 地	ニューヨーク、ロンドン、東京、香港等
社 員 数	19,000名超	運用資産総額	約1,134兆円*
資 本 金	94百万英ポンド （ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッド）	グループ全体の運用拠点	主要運用拠点25カ所
	150万米ドル （ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ.エイ.）		

＊　換算為替レートは、（2022年12月末時点のWMロイター）1米ドル=131.945円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン/マニュライフ・インベストメント・マネジメント

■ フランクリン・テンプルトン・ジャパンは、米国大手運用会社フランクリン・テンプルトン・グループに属する運用会社です。

- フランクリン・テンプルトンは米国カリフォルニア州サンマテオに本部を置く、独立系の資産運用会社グループです。
- 世界各国に拠点を有し、約1,300 名の投資プロフェッショナルと約1.4兆米ドル（約208兆円）*の運用資産残高を有しています。
- 世界中の個人投資家や機関投資家の皆様に多種多様な運用商品と質の高いサービスを提供しています。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　立	1998年4月	所 在 地	東京
社 員 数	62名	運用資産総額	2兆8千億円
資 本 金	10億円	グループ全体の運用拠点	日本の他、米国、欧州、アジア・オセアニア、中南米等、世界各国に拠点を有する

※親会社のフランクリン・リソーシズ・インクは、傘下の子会社を含め「フランクリン・テンプルトン」として業務を行なっています。

＊ 2023年6月末時点、グループ運用資産の総額

■ マニュライフ・インベストメント・マネジメント株式会社は、マニュライフ・グループの資産運用会社として投資信託サービスを提供しています。

- マニュライフ・グループはカナダを本拠にグローバルに保険・資産運用などの金融サービスを提供しています。
- マニュライフ・グループが長年の保険資産の運用を通じて培った高い運用能力やリスク管理能力を活用することで、日本のお客さまの資産運用におけるさまざまなニーズに的確な「解決策」を提供しています。

マニュライフ・インベストメント・マネジメント株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　立	2004年4月	所 在 地	東京
社 員 数	66名（うち役員8名＜非常勤4名＞）	運用資産総額	約2兆9,814億円
資 本 金	1億4,050万円	グループ全体の運用拠点	日本、米国、カナダ、英国、香港、アジア各国など

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

マラソン・アセット・マネジメント・エルピー/三井住友DSアセットマネジメント

■ マラソン・アセット・マネジメントは、新興国債券等のクレジット投資に特化したスペシャリストです。

- 1998年に設立され、ニューヨークを本拠地とした、世界中の社債、新興国債券等のクレジット投資に特化した会社です。
- 世界中の年金基金、ソブリン・ファンド、ファンド・オブ・ファンズ、プライベートバンクなどを顧客に持ちます。
- リーマン・ショック後の2009年には米国財務省による投資プログラムPPIPの投資マネジャーの1社に就任しています。

マラソン・アセット・マネジメント・エルピーの概要（2023年6月末時点）

設　立	1998年	所 在 地	ニューヨーク
社 員 数	179名（グループ全体）	運用資産総額	200億米ドル（2023年3月末時点）
資 本 金	非開示	グループ全体の拠点	ニューヨーク、マイアミ、ロサンゼルス、ロンドン、ルクセンブルク、東京

■ 三井住友DSアセットマネジメントは、最高品質の運用パフォーマンスの提供、スチュワードシップ活動・ESG活動等を含む責任投資に対する積極的な取り組みにより、健全な資産運用業を通してお客さまのQuality of Lifeの向上とサステナブルな社会の実現に貢献します。

- 資産運用のプロフェッショナル集団として、市場環境の変化に対応し、新しい運用技術を取り入れ、サステナビリティを考慮して、中長期的に安定的な収益を目指す最高品質の運用パフォーマンスを提供します。
- アクティブ運用プロダクトにおいては、市場に存在する非効率性を明確にし、その非効率性を投資機会とするための一貫性のある運用プロセスを構築することで、超過収益を獲得します。
- これらを実現するために「グローバルな独自リサーチによる非効率性の発見」、「プロフェッショナルなスキルに基づく適切なリスクテイク」、「多角的な視点に基づくリスク管理」、および「運用プロセス全体に亘る継続的な品質管理」を行います。

三井住友DSアセットマネジメント株式会社の概要（2023年6月末時点）

設　立	1985年7月	所 在 地	東京
社 員 数	975名（海外拠点を含む、2023年7月1日時点の役職員数）	運用資産総額	約18兆5,211億円
資 本 金	20億円	海外拠点	ロンドン、香港、シンガポール、上海、ニューヨーク

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

明治安田アセットマネジメント/モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド

■ 明治安田アセットマネジメントは、明治安田生命グループの中核の資産運用会社です。

- チームアプローチによる明確で一貫性のある運用プロセスと、厳格なリスクコントロールを通じて、高品質で安定性の高い運用サービスの提供を実践しています。
- 運用ノウハウ・人材を結集することで付加価値を創造し、透明性の高い資産運用業務に取り組むとともに、お客さまから長期にわたり信頼いただき、社会に貢献できる資産運用会社をめざしています。

明治安田アセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	1986年11月	所 在 地	東京
社 員 数	221名（非常勤役員4名含む。2023年10月1日時点）	運用資産総額	約3兆4,020億円（投信・投資顧問計）
資 本 金	10億円	海外運用拠点	なし

■ MSIM ファンド・マネジメント（アイルランド）リミテッドは、グローバルに展開する米国の大手資産運用グループであるモルガン・スタンレーの資産運用部門であるモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの関連会社です。

- 2021年3月、モルガン・スタンレーによるイートンバンスの買収に伴い、同年10月1日、運営会社がイートンバンス・グローバル・アドバイザーズ・リミテッドからMSIM ファンド・マネジメント（アイルランド）リミテッドに変わりました。
- MSIM ファンド・マネジメント（アイルランド）リミテッドはイートンバンス・マネジメントに運用を委託しております。イートンバンス・マネジメントは、モルガン・スタンレーの資産運用部門であるモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの関連会社です。
- モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは、1975年に創業し、世界20ヵ国以上にある拠点を通じてグローバルに総合金融サービスを提供するモルガン・スタンレーの資産運用部門です。伝統的資産から非上場資産に至る幅広い資産クラスを対象に顧客の様々な資産運用ニーズに応じたソリューションを提供しています。
- モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは、世界各地に約4,000名以上の従業員を擁し、このうち運用プロフェッショナルは約1,300名に上ります。
- 国連責任投資原則に署名しています。

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドの概要（2023年3月末時点）

設　立	1975年	所 在 地	ニューヨーク（米国）
社 員 数	4,379名	運用資産総額	1兆3,623億米ドル
資 本 金	非開示	グループ全体の運用拠点	米国、欧州、アジア、等

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

UBSアセット・マネジメント/UBSオコーナー・エルエルシー/ UBS アセット・マネジメント（アメリカス）インク

■ UBSアセット・マネジメントは、グローバルに培った革新性で、日本の運用ニーズにお応えします。

- 1860年代初頭にスイスで誕生し、約160年の歴史と伝統に培われた総合金融機関、UBSグループの資産運用部門であるUBSアセット・マネジメントは、グローバルに統合された調査・運用体制のもと、UBSアセット・マネジメント株式会社およびUBSオコーナー・エルエルシーを含む世界23の国・地域に、約3,800名のプロフェッショナルを擁する大手資産運用会社です。
- 約172兆円の受託資産総額を有し、機関投資家、ウェルスマネジメント顧客、個人投資家向けに、伝統的資産から不動産を含むオルタナティブ資産などを投資対象とする幅広い運用商品と関連するサービスを提供しています。

UBSアセット・マネジメントの概要（2023年6月末時点）

設　立	1895年[1]	所 在 地	スイス地区、ヨーロッパ（除くスイス）・中東・アフリカ地区、アメリカ地区、アジア太平洋地区
社 員 数	約3,800名[2]	グループ全体の運用資産総額	約172兆円
資 本 金	22億円（UBSアセット・マネジメント株式会社）	グループ全体の運用拠点	世界23の国・地域
	100万米ドル（UBSオコーナー・エルエルシー）		
	50米ドル（UBSアセット・マネジメント（アメリカス）インク）		

1 UBSアセット・マネジメントの前身会社であるG.A.Philips&Co.の設立年。 2 2023年3月末現在。

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

リーガル＆ジェネラル・インベストメント・マネジメント・リミテッド

■ リーガル＆ジェネラル・インベストメント・マネジメント（LGIM）は、世界有数の機関投資家であり、欧州最大級の資産運用会社です。

- LGIMはリーガル＆ジェネラル・グループ（L&G）の資産運用部門です。L&Gは創業を1836年に遡る世界屈指の歴史と規模を誇る保険会社であり、FTSE100指数に採用されています。
- リスクを考慮した長期的な投資ソリューションの開発における専門性を強みとしており、持続可能性に焦点を当てた信念に基づいた運用を行っています。

リーガル＆ジェネラル・インベストメント・マネジメント・リミテッドの概要（2023年3月末時点）

設　　立	1970年	所 在 地	英国（ロンドン）
社 員 数	2,591名（2022年12月末時点）	運用資産総額	1,948,310億円
資 本 金	236億円	海外運用拠点	米国 (シカゴ)等

*1ポンド＝158.466円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

りそなアセットマネジメント/ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー

■「将来世代に対しても豊かさ、幸せを提供」することをパーパスに掲げ、お客さまの真のニーズにお応えする資産運用会社を目指しています。

- 一貫した運用方針のもと、投資信託財産の運用を行ない、お客さまの中長期的な資産形成に資する安定した付加価値創出をめざします。
- 投資信託財産等の運用は、運用経験豊富なプロフェッショナルが担当します。また、管理部門・社内委員会を通じた運用行動・実績の検証により、運用にかかる高い透明性を確保します。
- 各種商品や制度等について、お客さまに納得していただけるよう「わかりやすい」資料作成に努めています。

りそなアセットマネジメント株式会社の概要（2023年9月末時点）

設　立	2015年8月	所 在 地	東京
社 員 数	194名（常勤役員を含む）	運用資産総額	48兆7,994億円
資 本 金	10億円	海外運用拠点	なし

■ ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー は、1929年創業の米国老舗運用会社の1社です。

- ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシーは、創業以来独立系を継続し、資産運用業のみに特化しています。
- アクティブ運用手法のみを採用し、徹底した調査と厳格なリスク管理に基づく運用により、お客さまの中長期の資産形成をお手伝いしています。日本のお客さま向け運用商品に対する助言サービスについても、その実績は20年を超えています。
- 豊富な業界経験を有する183名の投資プロフェッショナルが投資運用にあたります。

ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシーの概要（2023年9月末時点）

設　立	1929年11月	所 在 地	ジャージーシティ（米国）
社 員 数	770名	運用資産総額	約27兆6,504億円*
資 本 金	非開示	グループ全体の拠点	東京、ロンドン、ダブリン、チューリッヒ、ドバイ、シンガポール

＊ 換算為替レートは、（2023年9月末時点のレート）1米ドル=149.22円

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

組入対象ファンドが投資する連動債券のアレンジャー

組入対象ファンドが投資する連動債券の保証会社

UBS AG
JPモルガン・チェース・バンク・エヌ・エイ

■ UBS AGは、スイスで誕生し、160年の歴史と伝統に培われた、グローバルに事業展開する世界最大級の金融機関です。

- UBS AGは、スイスの名門金融機関をルーツに持ち、個人、法人、機関投資家に対しグローバルに金融サービスを提供する世界有数の金融機関です。
  主要格付け機関から高い格付け（S&P A+, Moody's Aa3※, Fitch A+※：2023年9月末時点）を得ており、強固な財務基盤とグローバルな経営資源を活用したソリューションを、世界50か国・地域において提供しています。 ※ネガティブウォッチ
- 日本においても50年以上の長きにわたり業務を行っており、現在はUBS証券株式会社を始め、同UBSグループ下の6法人を通じ、長期的かつ客観的視野に立って付加価値の高い商品やサービスをご提案しております。

UBS AGの概要（2023年6月末時点）

設　立	1862年*	所 在 地	チューリッヒ（本店）、東京、ロンドン、ニューヨーク等、主要拠点10カ所
社 員 数	約48,000名	海外運用拠点	スイス、アジア太平洋、アメリカ、ヨーロッパ（除くスイス）、中東・アフリカ等、世界50の国・地域
資 本 金	386百万米ドル		

* UBS AGの前身会社であるBank in Winterthurの設立年。

■ JPモルガン・チェース・バンク・エヌ・エイは、

- 米国において個人向け金融サービスと商業銀行業務を「チェース」のブランドで展開しており、持ち株会社である JPMorgan Chase & Co. の主要銀行子会社です。
- 主要格付機関から高い格付け（Aa2（Moody's）/A+ （S&P）/AA （Fitch）：2023年9月末現在、無登録格付）を得ています。
- 持ち株会社である JPMorgan Chase & Co. は、総資産額約 3.7 兆ドル（2022年12月末）を有する世界有数の金融サービス会社です。JPMorgan Chase & Co.の普通株式は ニューヨーク 証券取引所に「JPM」のコードで上場されています。

J.P.モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイ の概要（2022年12月末時点）

設　立	1799年*	所 在 地	米国 オハイオ州 コロンバス（本店）
社 員 数	約29万名**	海外拠点	世界60か国以上の国・地域
資 本 金	3,036億米ドル		

*JPモルガン・チェース・バンク・エヌ・エイの前身会社であるザ・マンハッタン・カンパニーの設立年です
**グループ全体の従業員数です

上記は運用会社各社によるコメントを掲載しています。

投資リスク①

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。**
- **投資信託は預貯金とは異なります。**

各ファンドにおける、主な変動要因の状況

	株価			公社債の価格			リートの価格	商品先物取引	デリバティブ取引	外国為替予約取引	オルタナティブ戦略・資産	為替変動			カントリー・リスク		その他
		新興国	空売り		新興国	転換社債							新興国	為替ヘッジ		新興国	
FW日本株式セレクト	●																●
FW外国株式セレクト	●	●										●	●		●	●	●
FW外国株式EM+	●	●										●	●		●	●	●
FW日本債券セレクト				●										●	●		●
FW外国債券セレクト				●								●			●		●
FW外国債券EM+				●	●							●	●		●	●	●
FW J-REITセレクト							●										●
FW外国REITセレクト							●					●			●		●
FWコモディティセレクト	●	●		●				●	●	●		●	●		●	●	●
FWヘッジファンドセレクト	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●
FW 債券総合戦略セレクト				●	●				●			●	●	●	●	●	●
FW 複合資産戦略セレクト	●	●		●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●

投資リスク②

〈主な変動要因〉

株価（価格変動リスク・信用リスク）		株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
	新興国	新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。
	空売り	株式を売建てしている場合、当該銘柄の株価が上昇した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
公社債の価格（価格変動リスク・信用リスク）		公社債の価格は、一般に金利が低下した場合には上昇し、金利が上昇した場合には下落します。また、公社債の価格は、発行体の信用状況によっても変動します。特に発行体が債務不履行を発生させた場合、またはその可能性が予想される場合には、公社債の価格は下落します。組入公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。ハイ・イールド債については、格付けの高い公社債に比べてこうしたリスクがより高いものになると想定されます。
	新興国	新興国の公社債は、先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになると考えられます。
	転換社債	転換社債の価格は、転換対象とする株式等の価格変動や金利変動等の影響を受けて変動します。 転換社債の市場は、上場株式等の市場と比較して一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格変動が大きくなる場合があると考えられます。 転換社債の価格は、発行企業の信用状況によっても変動します。特に、発行企業が債務不履行を発生させた場合、またはその可能性が予想される場合には、転換社債の価格は下落します。 格付けの低い、および格付けの無い転換社債は、格付けが高い転換社債と比較して、一般に債務不履行が生じるリスクが高いと考えられます。
リートの価格（価格変動リスク・信用リスク）		リートの価格は、不動産市況の変動、リートの収益や財務内容の変動、リートに関する法制度の変更等の影響を受けます。組入リートの市場価格が下落した場合、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
商品先物取引の利用に伴うリスク		商品先物の取引価格は、さまざまな要因（商品の需給関係の変化、天候、農業生産、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由および政策、疾病、伝染病、技術発展等）に基づき変動（個々の品目により具体的な変動要因は異なります。）するため、基準価額は、短期的または長期的に大きく下落し、投資元本を下回ることがあります。 その他、基準価額に影響を与える要因として、次のものが考えられます。 ・商品市場は、市場の流動性の不足、投機家の参入および政府の規制・介入等のさまざまな要因により、一時的に偏向するかその他の混乱を生じることがあります。 ・値段の低い期近の先物を値段の高い期先の先物に買換える場合、マイナスの影響を及ぼす可能性があります。

投資リスク③

〈主な変動要因〉

デリバティブ取引の利用に伴うリスク	デリバティブ取引を利用して純資産規模を上回る買建て、売建てを行なう場合、価格変動リスクが現物有価証券に投資する場合と比べて大きくなる可能性があります。 また、デリバティブ取引の相手方の債務不履行により損失が発生することがあり、この場合基準価額が下落する要因となります。 先物の価格は、対象証券または指数の値動き、先物市場の需給等を反映して変動します。先物を買建てている場合の先物価格の下落、または先物を売建てている場合の先物価格の上昇により損失が発生し、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。 有価証券指数等先渡取引を取引対象とする場合、取引相手方の信用状況が著しく悪化する信用リスク、合理的な条件で取引を行なう相手方が見出せなくなることによる流動性リスク等があります。
外国為替予約取引の利用に伴うリスク	外国為替予約とは、将来あらかじめ定めた条件（時期、金額、為替レート等）で通貨の売買を行なう契約のことをいいます。買建てた通貨が売建てた通貨に対して下落した場合には損失が発生し、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
オルタナティブ戦略・資産にかかるリスク・留意点	オルタナティブ戦略・資産での運用においては、実質的な投資対象市場の価格が上昇した場合でも、収益が得られない場合や損失が発生する場合があります。 レバレッジを利用する場合には、実質的な投資対象市場における値動き以上の損失をもたらす場合があります。また、市場環境によっては、オルタナティブ戦略・資産での運用が効果的に機能しない可能性があり、基準価額が予想外に下落する場合があります。 オルタナティブ戦略・資産の例として、以下のものを挙げます。 イ．マーケット・ニュートラル戦略（現物株式のポートフォリオが有する株式市場全体の動きに依存して変動する要素（マーケット・リスク）を株価指数先物取引の売建てを利用して可能な限りヘッジすることをめざす戦略）に基づく運用を行なう場合 ● 株価指数先物取引の売建てを利用しますので、組入れている現物株式の株価が上昇しても、基準価額が下落する場合があります。 ● 株式と株価指数先物の価格変動の差異その他の事情により、マーケット・リスクを完全にヘッジできないことがあります。 ● 現物株式のポートフォリオのパフォーマンスが市場全体のパフォーマンスに劣後する場合、基準価額が下落する可能性があります。 ● 現物株式取引、株価指数先物取引から発生する売買委託手数料等は、基準価額が下落する要因となります。 ロ．株式などのロング・ショート戦略（割安と判断される銘柄を買建て（ロング・ポジション）、割高と判断される銘柄を売建て（ショート・ポジション）するという２つのポジションを組み合わせる投資戦略）に基づく運用または裁定取引を行なう場合 ● ロング・ショート戦略では、投資対象市場の動向による影響を受けにくい運用をめざしますが、その影響を全て排除できるわけではありません。 ● 投資対象市場やロング（買建て）・ショート（売建て）戦略により保有する株式などの値動きの見通しが予測と異なった場合は、基準価額の下落要因になります。 ●ただし、レバレッジを活用して取引を行なう場合には、投資対象の市場における値動きに比べて大きな損失が生じる可能性があります。 ※イ．およびロ．は代表的な戦略の例であり、当ファンドが採用する戦略はこれらに限定されません。

投資リスク④

〈主な変動要因〉

為替変動リスク		外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
	新興国	新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。
	為替ヘッジ	投資する指定投資信託証券において為替ヘッジを行なう場合、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、日本円の金利が組入外貨建資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
カントリー・リスク		投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。
	新興国	新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
その他		解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、前記の〈主な変動要因〉に限定されるものではありません。
※指定投資信託証券の変更に伴い内容が追加される場合があります。

その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。
  これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

リスクの管理体制

- 委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に関する基本方針に基づき、運用本部から独立した部署および会議体が直接的または間接的に運用本部へのモニタリング・監視を通し、運用リスクの管理を行ないます。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行ないます。
- 取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management